

915

المملكة العربية السعودية



وزارة الشؤون الإسلامية والأوقاف والدعوة والإرشاد

慈悲あまねく慈愛深きアッラーの御名において

## من أذكار الكتاب والسنة



وكالة المطبوعات والبحوث العلمي

[info@islam.org.sa](mailto:info@islam.org.sa)



慈悲あまねく慈愛深きアッラーの御名において

ح) وزارة الشؤون الإسلامية والأوقاف والدعوة والإرشاد ، ١٤٣٢ هـ

القحطاني ، سعيد بن علي بن وهف

حصن المسلم. / سعيد بن علي بن وهف القحطاني

. - الرياض ، ١٤٣١ هـ

١٦٨ ص ؛ ١٢ × ١٧ سم

ردمك : ٥ - ٦٦٨ - ٢٩ - ٩٩٦٠ - ٩٧٨

( النص باللغة اليابانية )

أ. العنوان

١- الأدعية والأوراد

١٤٣١/٧١٠٨

ديواني ٩٢ ، ٢١٢

رقم الإيداع ٧١٠٨ / ١٤٣١

ردمك : ٥ - ٦٦٨ - ٢٩ - ٩٩٦٠ - ٩٧٨

الطبعة السادسة

١٤٣٦ هـ

## はじめに

全ての讚美はアッラーにこそ属します。私たちはアッラーを讚美し、かれにこそご援助を求め、お赦しを請い、私たち自身の悪と悪行からのご加護を求めます。アッラーがお導きになれる者は決して迷うことなく、またアッラーが迷わせられる者は決して導かれることはありません。私は、唯一の並ぶもの無きお方アッラー以外に真に崇拜すべきものは無く、ムハンマド（アッラーよ、彼と彼の一族、教友たち、そして審判の日まで彼らによく従った者たちに祝福と平安を与えたまえ）がアッラーのしもべであり使徒であることを証言します。

さて本書は拙著『クルアーンとスンナに則ったズィクルとドーアと魔除けによる治療』<sup>①</sup>のズィクルの部を、旅行中にも携帯しやすいように要約したものです。またズィクルの本文も短縮し、その出典においても1、2冊の文献を挙げるだけに留めました。ですから伝承した教友や出典の詳細を知りたい方は、自分で原典に立ち返る必要があります。

私はその美名及び崇高な属性において、本書編纂が高貴なるアッラーのために捧げられたものとなり、私の人生と死後において私自身を始め、読者各位や出版関係者たち、及び本書普及に携わった方々を益することを、至高のアッラーに祈ります。そして唯一無二のアッラーこそがこの件

---

<sup>①</sup> 訳者注：「ズィクル」とは一般にアッラーの唱念、「ドーア」とはアッラーに対する祈願を示します。

に關しての援助者であられ、その実現を可能にされたお方  
であられます。アッラーよ、私たちの預言者ムハンマドと  
彼の一族、教友たち、そして審判の日まで彼らによく従つ  
た者たちに祝福と平安を与えたまえ。

ヒジュラ暦 1409 年サファル月

筆者

## 訳者序文

全ての賞賛は万有の主アッラーにあり。そして預言者ムハンマドとその一族と教友、そして審判の日まで彼らによく従った者たちにアッラーからの平安と祝福あれ。

サイド・アル＝カハターニー博士が編纂したこのドアー・ズィクル集は、ムスリムの毎日の生活に必要なドアーやズィクルの数々を簡潔に、そして携帯しやすいようにポケットサイズにまとめた小冊子です。その規模の小ささながら、世界中のムスリム一般から好評を博し、現在まで様々な言語に翻訳されてきました。

さて今回この本を日本語訳するにあたっては、幅広い購読層を想定し、基本的な宗教用語や意味が不明瞭に捉えられがちな箇所に関して、可能な限り注釈を施しました。また、原本では著者が引用したハディース（預言者の言行録）の出典箇所が提示されていますが、この邦訳に関してはクルアーン以外の出典箇所は省略しました。それゆえハディースの出典先を御存知になりたい方は、本書の原本や英語版などを照らし合わせて参照して頂く必要があります。

また、アラビア語のズィクル・ドアーの本文にはカナ表記を付記しましたが、そもそもアラビア語には日本語に存在しない子音が数多く存在し、忠実な音訳は不可能です。例えば「ア」行はアラビア語の「ا」「ع」の2音を兼ねて表すようにし、「ハ」行に関しては「ح」「خ」「ه」の3音を兼ねて表記しています。ゆえにカナ表記は飽くまで発音の大まかな目安とし、可能な限り原語であるアラビア語に親

しんで頂くことをお願い申し上げます。

またアラビア語では基本的に、文の最後や区切り目にある母音は発音しません。例を挙げれば：「バーラカッラーフ ラカ、ワ・・・」という文を途中で切る場合、「バーラカッラーフ ラク。ワ・・・」となります。また同様に「サーイムン、インニー」という場合も「サーイム。インニー」となります。この辺の法則は少々複雑なので、可能な限りカナ表記の句読点に忠実に読んで頂くことをお勧めします（尚クルアーンの音訳においては「\*」マークが休止点を表しています）。その他「ラフ。（アラビア語の「ر」）」の休止発音なども独特の音なので、出来ればネイティブの方に発音してもらうなどして確認して頂くようお願い申し上げます。

ヒジュラ暦 1428 年シャアバーン月

2007 年 8 月

翻訳者

## ズィクルの徳

至高のアッラーは仰せられた。

﴿ فَاذْكُرُونِي أَذْكُرْكُمْ وَاشْكُرُوا لِي وَلَا تَكْفُرُونِ ﴾ .

「だからわれを想念（ズィクル）せよ。そうすればわれもあなた方を御心に留めおくであろう。われに感謝し、恩を忘れてはならない。」【雌牛章：152】

﴿ يَا أَيُّهَا الَّذِينَ آمَنُوا اذْكُرُوا اللَّهَ ذِكْرًا كَثِيرًا ﴾ .

「あなた方信者よ、アッラーをよく唱念（ズィクル）せよ。」【部族連合章：41】

﴿ وَالذَّاكِرِينَ اللَّهَ كَثِيرًا وَالذَّاكِرَاتِ أَعَدَّ اللَّهُ لَهُم مَّغْفِرَةً وَأَجْرًا ﴾

﴿ عَظِيمًا ﴾ .

「アッラーを多く唱念（ズィクル）する男と女、これらの者のためにアッラーは彼らの罪の赦しと、この上ない報奨をご準備なされた。」【部族連合章：35】

﴿ وَاذْكُرْ رَبَّكَ فِي نَفْسِكَ تَضَرُّعًا وَخِيفَةً وَدُونَ الْجَهْرِ مِنَ الْقَوْلِ ﴾

﴿ بِالْغَدْوِ وَالْآصَالِ وَلَا تَكُنْ مِنَ الْغَافِلِينَ ﴾ .

「またあなたは朝夕に魂を込めて謙虚に、恐れ謹んで、声をひそめながらあなたの主を唱念（ズィクル）せよ。そして（主の恩恵を）おろそかにする輩の仲間となつてはなら

ない。」【高壁章：205】

預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）<sup>①</sup>は言った。

「主を念じる者と念じない者との差は、あたかも生者と死人のそれのようである。」

また預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。

「支配者のもとで最も優れかつ清らかで、最もあなた方の位階を上げ、また金貨や紙幣を施すことよりも更に優れ、更には敵と遭遇してあなた方が彼らの首を討ち、彼らがあなた方の首を討つこと以上に優れた行為を教えてやろうか？」教友たちは「ぜひとも。」と答えた。預言者は言った。「至高のアッラーを念じることだ。」そしてこう言った。「至高のアッラーはこう仰せられている：『われはしもべがわれを思うその思いの通りにあり<sup>②</sup>、彼らがわれを念じれば彼とともにある。もし彼がわれを彼自身の中で念じれば、われも自分自身の中で彼を念じる。もし彼が集団でわれを念じるのであれば、われは彼らよりよい一団（天使た

<sup>①</sup> 訳者注：預言者ムハンマドの名が言及された時に彼に祝福と平安を祈願するのは、155頁の「預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）のために祈願することの徳」章で触れられている通り、徳の多い行いです。アラビア語では「サッラッラーフ アライヒ ワ サッラム」と言い、これが最も一般的な預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）への祈願の仕方です。

<sup>②</sup> 訳者注：例えば何らかのイバーダ（崇拜行為）を行なった上で、アッラーがそれに報奨を与えて下さるということを有望に考える者は、アッラーがその通りに叶えて下さります。一方それに懐疑的な者は、アッラーもそれ相応のものをもって応じられます。預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は仰られました：「アッラーに対して希望的な観測をもつことなしには、この世を去ってはならない。」（サヒーフ・ムスリム）

ち)において彼を念じる。もし彼がわれに手のひら分だけ近付けばわれは片腕分だけ近付くだろう。そしてもしわれに片腕分だけ近付けば、われは両腕分だけ近付くだろう。もし彼がわれへと歩いてきたらわれは彼へと走って行くだろう。』』

アブドッラーブンブスル(彼にアッラーのご満悦あれ)はこう伝えている。

「ある男が言った。『アッラーの御使いよ、イスラームの制約は私にとって多すぎます。ですから私が遵守できる範囲のことを教えて下さい。』すると預言者は言った。『あなたの舌を、アッラーの唱念でもって乾かさないようにして下さい。』』

預言者(彼にアッラーからの祝福と平安あれ)は言った。「クルアーンを読んだ者は、一つの善行を行なったとされる。そして一つの善行にはその10倍の報奨がある。『アリフ ラーム ミーム』は一文字ではなく、アリフで一文字、ラームで一文字、ミームで一文字なのである。」

ウクバブンアーミル(彼にアッラーのご満悦あれ)は言った。

「私たちが軒下にいると、アッラーの御使い(彼にアッラーからの祝福と平安あれ)が出てきて言った。『毎朝ブトゥハーンやアル=アキーク<sup>①</sup>に出かけて行って、そこから罪を犯すでもなく親類関係を切るでもなしに、大きなコブの2頭の雌駱駝を得て戻って来たい者はいるか?』そこで

---

<sup>①</sup> どちらもマディーナ近郊の溪谷の名称。

私たちはこう言った。『アッラーの使徒よ、私たちはそれを望みます。』すると預言者は言った。『あなた方のある者は朝モスクへ行き、学ぶのではないのか？またはクルアーンの 2 節を読むのではないのか？それらの方がその者にとって、2 頭の雌駱駝よりも優れた物なのだ。3 節は 3 頭より優れ、4 節は 4 頭より優れ、（そして彼の読んだ）節と同数の駱駝より優れている。』

また預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。

「アッラーが唱念されなかった場所に座った者はアッラーからのお怒りを受け、アッラーが唱念されなかった場所に横たわった者はアッラーからのお咎めを受ける。」

また預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）はこうも言った。

「アッラーを念唱しない所に座り、預言者への祈願をしなかった者たちは、アッラーからのお咎めを受ける。もしアッラーが望めば彼らを罰し、あるいは彼らを赦すのである。」

また預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。

「アッラーを念唱せずに集まりの場から立ち上がる者たちは、ロバの屍（つまり無益なこと）から立ち上がることと同じである。それは彼らにとって損失である。」

## 1. 目覚めのズィクル

1-((الْحَمْدُ لِلَّهِ الَّذِي أَحْيَانَا بَعْدَ مَا أَمَاتَنَا وَإِلَيْهِ النُّشُورُ)).

アルハムドゥリッラーヒッラズィー アハヤーナーバア  
ダ マー アマータナー ワ イライヒンヌシュール。

「私たちが死なせた後に生き返らせ、また死後、かれの御  
許に私たちが復活させるお方アッラーに称えあれ。」

2-((لَا إِلَهَ إِلَّا اللَّهُ وَحْدَهُ لَا شَرِيكَ لَهُ ، لَهُ الْمُلْكُ وَلَهُ الْحَمْدُ ، وَهُوَ

عَلَى كُلِّ شَيْءٍ قَدِيرٌ . سُبْحَانَ اللَّهِ ، وَالْحَمْدُ لِلَّهِ ، وَلَا إِلَهَ إِلَّا اللَّهُ ،

وَاللَّهُ أَكْبَرُ وَلَا حَوْلَ وَلَا قُوَّةَ إِلَّا بِاللَّهِ الْعَلِيِّ الْعَظِيمِ ، رَبِّ اغْفِرْ لِي)).

ラー イラーハ イッラッラーフ ワハダフ ラー シ  
ャリーカ ラフ。ラフルムルク ワ ラフルハムドゥ、ワ  
フワ アラー クッリ シャイイン カディール。スブハ  
ーナッラー。ワルハムドゥリッラー。ワ ラー イラーハ  
イッラッラー。ワッラーフ アクバル。ワ ラー ハウラ  
ワ ラー クウワタ イッラー ビッラーヒルアリーイ  
ルアズィーム。ラッビグフィル リー。

「唯一で並ぶもの無きお方アッラー以外に真に崇拝すべ  
きものはありません。主権と讚美はかれのもので、かれ  
は全能です。アッラーに称えあれ。全ての讚美はアッラ  
ーにあります。アッラー以外に真に崇拝すべきものは無  
く、アッラーは偉大で、至高至大のアッラーの他にいか

なる威力も強大なるものもありません。主よ私をお赦し下さい。」

3-((الْحَمْدُ لِلَّهِ الَّذِي عَافَانِي فِي جَسَدِي، وَرَدَّ عَلَيَّ رُوحِي، وَأَذِنَ لِي بِذِكْرِهِ)).

アルハムドウリッラーヒツラズィー アーフアーニー  
フイー ジャサディー。ワ ラッダ アライヤ ルーヒー。  
ワ アズィナ リー ビズィクリヒ。

「私の体を守り、私の魂を私に戻し、かれの唱念の仕方を教えたアッラーに称えあれ。」

4-﴿إِنَّ فِي خَلْقِ السَّمَاوَاتِ وَالْأَرْضِ وَاخْتِلَافِ اللَّيْلِ وَالنَّهَارِ لآيَاتٍ لِّأُولِي الْأَلْبَابِ \* الَّذِينَ يَذْكُرُونَ اللَّهَ قِيَامًا وَقُعُودًا وَعَلَىٰ جُنُوبِهِمْ

وَيَتَفَكَّرُونَ فِي خَلْقِ السَّمَاوَاتِ وَالْأَرْضِ رَبَّنَا مَا خَلَقْتَ هَذَا بَاطِلًا

سُبْحَانَكَ فَقِنَا عَذَابَ النَّارِ \* رَبَّنَا إِنَّكَ مَن تُدْخِلِ النَّارَ فَقَدْ أَخْزَيْتَهُ وَمَا

لِلظَّالِمِينَ مِن أَنْصَارٍ \* رَبَّنَا إِنَّا سَمِعْنَا مُنَادِيًا يُنَادِي لِلْإِيمَانِ أَنْ آمِنُوا

بِرَبِّكُمْ فَاٰمَنَّا رَبَّنَا فَاغْفِرْ لَنَا ذُنُوبَنَا وَكَفِّرْ عَنَّا سَيِّئَاتِنَا وَتَوَقَّنَا مَعَ الْأَبْرَارِ \*

رَبَّنَا وَإِنَّا مَا وَعَدْتَنَا عَلَىٰ رُسُلِكَ وَلَا تُخْزِنَا يَوْمَ الْقِيَامَةِ إِنَّكَ لَا

تُخْلِِفُ الْمِيْعَادَ\* فَاسْتَجَابَ لَهُمْ رَبُّهُمْ أَنِّي لَا أُضِيعُ عَمَلَ عَامِلٍ مِّنْكُمْ  
 مِّنْ ذَكَرٍ أَوْ أُنْتَى بَعْضُكُمْ مِّنْ بَعْضٍ فَالَّذِينَ هَاجَرُوا وَأُخْرِجُوا مِنْ  
 دِيَارِهِمْ وَأُوذُوا فِي سَبِيلِي وَقَاتَلُوا وَقُتِلُوا لَأُكَفِّرَنَّ عَنْهُمْ سَيِّئَاتِهِمْ  
 وَلَأُدْخِلَنَّهُمْ جَنَّاتٍ تَجْرِي مِنْ تَحْتِهَا الْأَنْهَارُ تَوَابًا مِّنْ عِنْدِ اللَّهِ وَاللَّهُ  
 عِنْدَهُ حُسْنُ الثَّوَابِ\* لَا يَغْرُنْكَ تَقَلُّبُ الَّذِينَ كَفَرُوا فِي الْبِلَادِ\* مَتَاعٌ  
 قَلِيلٌ ثُمَّ مَاوَاهُمْ جَهَنَّمَ وَبِئْسَ الْمِهَادُ\* لَكِنَّ الَّذِينَ اتَّقَوْا رَبَّهُمْ لَهُمْ  
 جَنَّاتٌ تَجْرِي مِنْ تَحْتِهَا الْأَنْهَارُ خَالِدِينَ فِيهَا نُزُلًا مِّنْ عِنْدِ اللَّهِ وَمَا  
 عِنْدَ اللَّهِ خَيْرٌ لِلْأَبْرَارِ\* وَإِنَّ مِنْ أَهْلِ الْكِتَابِ لَمَنْ يُؤْمِنُ بِاللَّهِ وَمَا أُنزِلَ  
 إِلَيْكُمْ وَمَا أُنزِلَ إِلَيْهِمْ خَاشِعِينَ لِلَّهِ لَا يَشْتُرُونَ بِآيَاتِ اللَّهِ ثَمَنًا قَلِيلًا  
 أُولَئِكَ لَهُمْ أَجْرُهُمْ عِنْدَ رَبِّهِمْ إِنَّ اللَّهَ سَرِيعُ الْحِسَابِ\* يَا أَيُّهَا الَّذِينَ  
 آمَنُوا اصْبِرُوا وَصَابِرُوا وَرَابِطُوا وَاتَّقُوا اللَّهَ لَعَلَّكُمْ تُفْلِحُونَ ﴿١٥٠﴾

インナ フィー ハルキッサマーワーティ ワルアルデ  
 イ ワフティラーフィツライリ ワンナハーリ ラ ア  
 ーヤーティツリ ウリルアルパーブ\*アツラズィーナ

ヤズクルーナッラーハ キヤーマン ワ クウーダン  
ワ アラー ジュヌービヒム ワ ヤタファッカルーナ  
フィー ハルクッサマーワーティ ワルアルディ ラッ  
バナー マー ハラクタ ハーザー パーティラン ス  
ブハーナカ ファキナー アザーバンナール\*ラッパナ  
ー インナカ マン トウドウヒリンナーラ ファカド  
アハザイタフ ワ マー リッザーリミーナ ミン ア  
ンサール\*ラッパナー インナナー サミアナー ムナ  
ーディヤン ユナーディー リルイーマーニ アン ア  
ーミヌー ビラッピクム ファ アーマンナー ラッパ  
ナー ファグフィル ラナー ズヌーバナー ワ カッ  
フィル アンナー サイイアーティナー ワ タワッフ  
ァナー マアルアブラール \*ラッパナー ワ アーテ  
ィナー マー ワアッタナー アラー ルスリカ ワ  
ラー トウフズィナー ヤウマルキヤーマティ インナ  
カ ラー トウフリフルミーアードウ\*ファスタジャー  
バ ラフム ラップフム アンニー ラー ウディーウ  
アマラ アーミリン ミンクム ミン ザカリン アウ  
ウンサー バアドウクム ミン バアディン ファッラ  
ズィーナ ハージャルー ワ ウフリジュー ミン デ  
ィヤーリヒム ワ ウーズー フィー サビーリー ワ  
カートルー ワ クティルー ラ ウカッフイランナ  
アンフム サイイアーティヒム ワ ラ ウドゥヒラン  
ナフム ジャンナーティン タジュリー ミン タハテ  
ィハルアンハール サワーバン ミン インディッラー

ヒ ワッラーフ インダフ フスヌッサワーブ\*ラー  
 ヤグッランナカ タカッルブッラズィーナ カファルー  
 フィルピラードウ\*マターウン カリールン スンマ  
 マアワーフム ジャハンナム ワ ビイサルミハードウ  
 \*ラーキニッラズィーナツタカウ ラッバフム ラフム  
 ジャンナートウン タジュリー ミン タハティハルア  
 ンハール ハーリディーナ フィーハー ヌズラン ミ  
 ン インディッラーヒ ワ マー インダッラーヒ ハ  
 イルッリルアブラール\*ワ インナ ミン アハリルキ  
 ターピ ラマン ユウミヌ ピッラーヒ ワ マー ウ  
 ンズィラ イライクム ワ マー ウンズィラ イライ  
 ヒム ハーシイーナ リッラーヒ ラー ヤシュタルー  
 ナ ビ アーヤーティッラーヒ サマナン カリーラン  
 ウラーイカ ラフム アジュールフム インダ ラッピヒ  
 ム インナッラーハ サリーウルヒサーブ\*ヤー アイ  
 ユハッラズィーナ アーマヌスビルー ワ サービルー  
 ワ ラーピトウー ワッタクッラーハ ラアッラクム  
 トゥフリフーン。

「本当に天と地の創造、また夜と昼の交替の中には、思慮ある者への印がある。➡(彼らは) 立ち、または座り、または横たわって (不断に) アッラーを唱念する者たち。そして天と地の創造に就いて考える者たち。彼らは言う。『主よ、あなたはいたずらにこれらを御創りになったのではないのです。あなたの栄光を讃えます。業火の懲罰から私たちを救って下さい。主よ、本当にあなたは業火に投げ込ま

れた者を、必ず屈辱で覆われます。不正の徒には援助者はないのです。主よ、本当に私たちは《あなたがたの主を信仰しなさい。》と信仰に呼ぶ者の呼び声を聞いて、信仰に入りました。主よ、私たちの罪を赦し、私たちの罪業を抹消し、信仰の達成者たちと一緒にあなたに召して下さい。主よ、あなたの使徒たちによって私たちに約束されたものを授け、また審判の日には屈辱から救って下さい。本当にあなたは、決して約束を反故になさいません。』主は彼ら（の祈り）を聞き入れられ、仰せられた。『本当にわれは、男であろうと女であろうと、あなた方の成した行いを徒勞にすることはないのである。あなた方は互いに同士である。それで移住した者、故郷から追放された者、わが道のために迫害され、また奮戦して殺害された者は、われが彼らの全ての罪業を抹消して、川がその下を流れる樂園に入らせよう。』これはアッラーの御許からの報奨である。アッラーの御許にこそ、最も優れた報奨がある。あなたは、不信者が地上でのさばりはびこっていることに惑わされてはならない。これは片時の歓楽であるが、やがて地獄が彼らの住まいとなろう。それは何と悪い臥床であろうか。だが主を畏れる者には、川がその下を流れる樂園があり、彼らは永遠にその中に住むであろう。これはアッラーの御許からの歓待である。アッラーの御許にあるものこそは、敬虔な者にとって最良のものである。しかし啓典の民の中にもアッラーを信仰し、あなた方に下されたものと彼らに下されたものを信じてアッラーに謙虚に仕え、僅かな代価で啓

示を売ったりしない者がいる。これらの者には、アッラーの御許で報奨があろう。本当にアッラーは清算に迅速であられる。あなた方信仰する者よ、耐え忍ぶのだ。忍耐し、敵の前に堅固であれ。そしてアッラーを畏れよ。そうすればあなた方は成功するであろう。」【イムラーン家章:190～200】

## 2. 着衣時のドアー

5-((الْحَمْدُ لِلَّهِ الَّذِي كَسَانِي هَذَا (التَّوْبَ) وَرَزَقَنِيهِ مِنْ غَيْرِ حَوْلٍ مِنِّي وَلَا قُوَّةَ)).

アルハムドゥリッラーヒッラズィー カサーニー ハーザ (ツサウバ) ワ ラザカニーヒ ミン ガイリ ハウリン ミンニー ワ ラー クウワ。

「無力な私にこの服を着させ、恵み与えて下さったアッラーに讃えあれ。」

## 3. 新しい服を着た時のドアー

6-((اللَّهُمَّ لَكَ الْحَمْدُ أَنْتَ كَسَوْتَنِي ، أَسْأَلُكَ مِنْ خَيْرِهِ وَخَيْرِ مَا صُنِعَ لَهُ وَأَعُوذُ بِكَ مِنْ شَرِّهِ وَشَرِّ مَا صُنِعَ لَهُ)).

アッラーフンマ ラカルハムドゥ アンタ カサウタニーヒ アスアルカ ミン ハイリヒ ワ ハイリ マースニア ラフ。ワ アウーズ ビカ ミン シャツリヒ ワ シャツリ マー スニア ラフ。

「アッラーよ、全ての讚美はあなたにこそあれ。あなたこそが私にそれを着せて下さいました。そこにある良きものと、それによって得られる良きものを与えて下さいますように。そしてあなたにそこにある悪しきものと、それによって得られる悪しきものからのご加護を求めます。①」

#### 4. 新しい服を着た人へのドアー

. ((تُبَلِّي وَيُخْلِيفُ اللهُ تَعَالَى)) -7

トゥブリー ワ ユフリフツラーフ タアーラー。

「(その服が) 着古され、その後更にアッラーが新しい物を与えて下さいますよう。②」

. ((الْبَسُ حَدِيدًا ، وَعِشْ حَمِيدًا ، وَمُتْ شَهِيدًا)) -8

イルピス ジャディーダン、ワ イシュ ハミーダン、ワ  
ムトウ シャヒーダー。

「新しい物を着なさい。誉れ高く生きなさい。そして殉教者として死になさい。」

#### 5. 服を置いた時の言葉

. ((بِسْمِ اللهِ)) -9

ビスミッラー。

① 訳者注：つまりその衣服をアッラーへの服従や崇拜行為に用いれば、それによって報奨が得られますが、その衣服をアッラーへの反逆行為や不服従に用いれば、それによって罪が得られることとなります。

② 訳者注：つまりその衣服が着古され、その後別の新しい衣服を得る時が来るまで長生きしますように、という意味。

「アッラーの御名において。」

#### 6. トイレに入る時のドアー

10- ((بِسْمِ اللَّهِ اللَّهُمَّ إِنِّي أَعُوذُ بِكَ مِنَ الْخُبْثِ وَالْخَبَائِثِ)).

ビスミッター。アッラーフンマ インニー アウーズ ビ  
カ ミナルフブスイ ワルハバーイス。

「アッラーの御名において。アッラーよ、私は男女の悪魔  
からあなたにご加護を求めます。」

#### 7. トイレから出た時のドアー

11- ((غُفْرَانَكَ)).

グフラーナカ。

「あなたにお赦しを求めます。①」

#### 8. ウドゥーの前のズィクル

12- ((بِسْمِ اللَّهِ)).

ビスミッター。

「アッラーの御名において。」

#### 9. ウドゥーが終わった後のズィクル

13- ((أَشْهَدُ أَنْ لَا إِلَهَ إِلَّا اللَّهُ وَحْدَهُ لَا شَرِيكَ لَهُ ، وَأَشْهَدُ أَنَّ مُحَمَّدًا

عَبْدُهُ وَرَسُولُهُ)).

① 訳者注：排便により身体的に清められた後、更に精神的な汚れである罪の赦しを請うという意味が含まれています。

アシュハドゥ アッラー イラーハ イッラッラーフ  
ワハダフ ラー シャリーカ ラフ。ワ アシュハドゥ  
アンナ ムハンマダン アブドゥフ ワ ラスूर्フ。

「かれに並ぶ者なきアッラー以外に真に崇拝すべきものはなく、ムハンマドは彼のしもべであり、使徒であることを証言します。」

14- ((اللَّهُمَّ اجْعَلْنِي مِنَ التَّوَّابِينَ وَاجْعَلْنِي مِنَ الْمُتَطَهِّرِينَ)) .

アッラーフンマジユアルニー ミナッタウワービーナ  
ワジュアルニー ミナルムタタッヒリーン。

「アッラーよ、私をよく悔悟する者に、そしてよく心身を清める者として下さい。」

15- ((سُبْحَانَكَ اللَّهُمَّ وَبِحَمْدِكَ ، أَشْهَدُ أَنْ لَا إِلَهَ إِلَّا أَنْتَ ، أَسْتَغْفِرُكَ

وَأَتُوبُ إِلَيْكَ)) .

スブハーナカッラーフンマ ワ ビハムディク。アシュハ  
ド アッラー イラーハ イッラー アントゥ。アスタグ  
フィルカ ワ アトウープ イライク。

「アッラーよ、あなたに賞賛と讚美あれ。私はあなた以外に真に崇拝すべきものはないと証言し、あなたにお赦しを乞い、悔悟します。」

#### 10. 家を出る時のズィクル

16- ((بِسْمِ اللَّهِ ، تَوَكَّلْتُ عَلَى اللَّهِ ، وَلَا حَوْلَ وَلَا قُوَّةَ إِلَّا بِاللَّهِ)) .

ビスミッター。 タワツカルトゥ アラッター。ワ ラー  
ハウラ ワ ラー クウワタ イッター ビッター。

「アッターの御名において。私はアッターにこの身を委ね  
ます。至高至大のアッターの他にいかなる威力も強大なる  
ものもありません。」

17-((اللَّهُمَّ إِنِّي أَعُوذُ بِكَ أَنْ أَضِلَّ ، أَوْ أُضَلَّ ، أَوْ أَزِلَّ ، أَوْ أُزَلَ ،  
أَوْ أَظْلِمَ ، أَوْ أُظْلِمَ ، أَوْ أَجْهَلَ ، أَوْ يُجْهَلَ عَلَيَّ)) .

アッターフンマ インニー アウーズ ビカ アン ア  
ディッタ、アウ ウダッタ、アウ アズィッタ、アウ ウ  
ザッタ、アウ アズリマ、アウ ウズラマ、アウ アジュ  
ハラ、アウ ユジュハラ アライヤ。

「アッターよ、私は自分が迷い迷わされることから、また  
過ちを犯し犯されることから、また不正を働き働かれるこ  
とから、また無知に陥り無知に陥らされることから、あな  
たにご加護を求めます。」

#### 11. 家に入る時のズィクル

18-((بِسْمِ اللَّهِ وَلَجْنَا ، وَبِسْمِ اللَّهِ خَرَجْنَا ، وَعَلَى رَبِّنَا تَوَكَّلْنَا )) ثُمَّ  
لُيَسَّلَمُ عَلَى أَهْلِهِ.

ビスミッターヒ ワラジュナー。ワ ビスミッターヒ ハ  
ラジュナー。ワ アラー ラッビナー タワツカルナー。

『アッターよ、アッターの御名において私たちは入り、

アッラーの御名において私たちは出ました。そして私たちの主に全てをお任せしました。』こう言って、それから家族に挨拶をする。」

## 12. モスクへ行く時のドアー

19-((اللَّهُمَّ اجْعَلْ فِي قَلْبِي نُورًا ، وَفِي لِسَانِي نُورًا ، وَفِي سَمْعِي نُورًا وَفِي بَصَرِي نُورًا ، وَمِنْ فَوْقِي نُورًا ، وَمِنْ تَحْتِي نُورًا ، وَعَنْ يَمِينِي نُورًا ، وَعَنْ شِمَالِي نُورًا ، وَمِنْ أَمَامِي نُورًا ، وَمِنْ خَلْفِي نُورًا ، وَاجْعَلْ فِي نَفْسِي نُورًا ، وَأَعْظِمْ لِي نُورًا ، وَعَظِّمْ لِي نُورًا ، وَاجْعَلْ لِي نُورًا ، وَاجْعَلْنِي نُورًا ، اللَّهُمَّ أَغْضِبْني نُورًا ، وَاجْعَلْ فِي عَصَبِي نُورًا ، وَفِي لَحْمِي نُورًا ، وَفِي دَمِي نُورًا ، وَفِي شَعْرِي نُورًا ، وَفِي بَشْرِي نُورًا )) (( اللَّهُمَّ اجْعَلْ لِي نُورًا فِي قَبْرِي .. وَنُورًا فِي عِظَامِي )) (( وَزِدْنِي نُورًا ، وَزِدْنِي نُورًا ، وَزِدْنِي نُورًا )) (( وَهَبْ لِي نُورًا عَلَى نُورٍ )) .

アッラーフンマジュアル フィー カルビー ヌーラン、  
ワ フィー リサーニー ヌーラン、ワ フィー サムイ  
ー ヌーラン、ワ フィー バサリー ヌーラン、ワ ミ

ン ファウキー ヌーラン、ワ ミン タハティー ヌー  
ラン、ワ アン ヤミーニー ヌーラン、ワ アン シマ  
ーリー ヌーラン、ワ ミン アマーミー ヌーラン、ワ  
ミン ハルフィー ヌーラン、ワジュアル フィー ナフ  
スイー ヌーラン、ワ アアズィム リー ヌーラン、ワ  
アッズィム リー ヌーラン、ワジュアル リー ヌーラ  
ン、ワジュアルニー ヌーラー。アッラーフンマ アアテ  
ィニー ヌーラン、ワジュアル フィー アサビー ヌー  
ラン、ワ フィー ラハミー ヌーラン、ワ フィー ダ  
ミー ヌーラン、ワ フィー シャアリー ヌーラン、ワ  
フィー バシャリー ヌーラー。アッラーフンマジュアル  
リー ヌーラン フィー カブリー・・・ワ ヌーラン フ  
ィー イザーミー。ワ ズィドゥニー ヌーラン、ワ ズ  
ィドゥニー ヌーラン、ワ ズィドニー ヌーラー。ワ  
ハブ リー ヌーラン アラー ヌール。

「アッラーよ、私の心に光を、私の舌に光を、私の聴覚に  
光を、私の視覚に光を、私の上から光を、私の下から光を、  
私の右に光を、私の左に光を、私の前から光を、私の後ろ  
から光を、私の魂に光をお与え下さい。そして私のために  
光を強くして下さい。光を強くして下さい。私のために光  
をお与え下さい。私を光にして下さい。私に光をお与え下  
さい。私の神経に光を、肉に光を、血に光を、髪に光を、  
皮膚に光をお与え下さい。」

「アッラーよ、私のために私の墓に光を・・・私の骨に光  
をお与え下さい。」

「そして光をお増やし下さい。そして光をお増やし下さい。そして光をお増やし下さい。」

「そして光の上に光をお与え下さい。」

### 13. モスクに入る時のドア

20-((أَعُوذُ بِاللَّهِ الْعَظِيمِ، وَبِوَجْهِهِ الْكَرِيمِ ، وَسُلْطَانِهِ الْقَدِيمِ ، مِنْ

الشَّيْطَانِ الرَّجِيمِ ، بِسْمِ اللَّهِ ، وَالصَّلَاةُ وَالسَّلَامُ عَلَى رَسُولِ اللَّهِ ،

اللَّهُمَّ افْتَحْ لِي أَبْوَابَ رَحْمَتِكَ )) .

アウーズ ビッターヒルアズィーミ、ワ ビワジュヒヒル  
カリーミ、ワ スルターニヒルカディーミ、ミナツシャイ  
ターニツラジーム。ピスミッターヒ、ワッサラートウ ワ  
ツサラーム アラー ラスーリッター。アッラーフンマフ  
タフ リー アブワーバ ラハマティク。

「私は偉大なるアッラーに、その尊い御顔に、そして原初  
よりのかれの権威において、呪われるべきシャイターンか  
らのご加護を与えて下さるよう求めます。アッラーの御名  
において、そしてアッラーの使徒に祝福と平安あれ。アッ  
ラーよ、あなたのご慈悲の扉を私にお開き下さい。」

### 14. モスクから出る時のドア

21-((بِسْمِ اللَّهِ وَالصَّلَاةُ وَالسَّلَامُ عَلَى رَسُولِ اللَّهِ ، اللَّهُمَّ إِنِّي أَسْأَلُكَ

مِنْ فَضْلِكَ ، اللَّهُمَّ اعْصِمْنِي مِنَ الشَّيْطَانِ الرَّجِيمِ)) .

ビスミッターヒ ワッサラートウ ワッサラーム アラ  
ー ラスーリッター。アッラーフンマ インニー アスア  
ルカ ミン ファドウリク。アッラーフンマアスムニー  
ミナッシャイターニッラジーム。

「アッラーの御名において、アッラーの使徒に祝福と平安  
がありますように。アッラーよ、私にあなたの恩恵をお恵  
み下さい。アッラーよ、私を呪われるべき悪魔からお守り  
下さい。」

### 15. アザーン<sup>①</sup>を聞いた時のズィクル

22—ムアッズィン（アザーンを呼びかける者）が言う通り  
に、後を次いで繰り返して言う。ただし、

22-((حَيُّ عَلَى الصَّلَاةِ وَحَيُّ عَلَى الْفَلَاحِ)).

「ハイヤ アラッサラーティ ワ ハイヤ アラルファ  
ラーハ（いざ礼拝に来たれ、いざ成功に来たれ）」の部分  
だけ、

((لَا حَوْلَ وَلَا قُوَّةَ إِلَّا بِاللَّهِ)).

ラー ハウラ ワ ラー クウワタ イッラー ピッラ  
ー。

「至高至大のアッラーの他にいかなる威力も強大なるも

① 訳者注：礼拝を呼びかける一連の文句のこと。「アッラーフ アクバル(2回)、  
アッラーフ アクバル(2回)、アシュハドゥ アッラー イラーハ イッラ  
ッラー(2回)、アシュハドゥ アンナ ムハンマダッラズールッラー(2  
回)、ハイヤー アラッサラー(2回)、ハイヤー アラルファラーハ(2回)、  
アッラーフ アクバル(2回)、ラー イラーハ イッラッラー。」

のありません。」と言う。

23- ((وَأَنَا أَشْهَدُ أَنْ لَا إِلَهَ إِلَّا اللَّهُ وَحْدَهُ لَا شَرِيكَ لَهُ وَأَنَّ مُحَمَّدًا

عَبْدُهُ وَرَسُولُهُ ، رَضِيتُ بِاللَّهِ رَبًّا وَبِمُحَمَّدٍ رَسُولًا وَبِالْإِسْلَامِ دِينًا)) .

ワ アナ アシュハドゥ アッラー イラーハ イッラ  
ッラーフ ワハダフ ラー シャリーカ ラフ、ワ ア  
ンナ ムハンマダン アブドゥフ ワ ラスールフ、ラ  
ディートゥ ビッラーヒ ラッパン、ワ ビムハンマディ  
ッラスーラン、ワ ビルイスラーミ ディーナ。

『そして私は、並ぶ者無き唯一のアッラー以外に真に崇拝すべきものは無く、ムハンマドは彼のしもべであり使徒であると証言します。私はアッラーが私たちの主であり、イスラームが私たちの宗教であり、そしてムハンマドが私たちの使徒であることに満足しました。』これをムアッズインのタシャッフド（信仰告白）<sup>①</sup>の後に言う。』

24- 「ムアッズインの呼びかけに答えた後に、預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）への祝福と平安を願う。<sup>②</sup>」

25- ((اللَّهُمَّ رَبِّ هَذِهِ الدَّعْوَةُ التَّامَّةُ ، وَالصَّلَاةُ الْقَائِمَةُ ، آتِ مُحَمَّدًا

① 訳者注：「アシュハドゥ アッラー イラーハ イッラッラー、アシュハドゥ アンナ ムハンマダッラッスールッラー」の言葉。

② 訳者注：12 頁の訳者注①及び 155 頁の「預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）のために祈願することの徳」章を参照のこと。

الْوَسِيلَةَ وَالْفَضِيلَةَ ، وَابْعَثَهُ مَقَاماً مَحْمُوداً الَّذِي وَعَدْتَهُ ، (إِنَّكَ لَا تُخْلِفُ الْمِعَادَ) )) .

アッラーフンマ ラッパ ハーズィヒッダアワティッタ  
ーンマティ、ワッサラーティルカーイマ。アーティ ムハ  
ンマダニルワスィーラタ ワルフアディーラ。ワブアスフ  
マカーマン マハムーダニッラズィー ワアッタフ、(イ  
ンナカ ラー トゥフリフルミーアードウ)。

「アッラーよ、この完成された呼びかけと繰り返し続く礼  
拝の主よ、ムハンマドに天国における高い位階と栄誉を与  
え、あなたが彼に約束されたところの賞賛に溢れた位階に  
彼を蘇らせたまえ(本当にあなたは約束を反故にされる事  
がありません)。」

26- 「アザーンとイカーマ<sup>①</sup>の間に任意のドアーをする。  
この間に行われたドアーは、必ず受け入れられる。」

#### 16. イスティフターフ (礼拝開始) のドアー

27- ((اللَّهُمَّ بَاعِدْ بَيْنِي وَبَيْنَ خَطَايَايَ كَمَا بَاعَدْتَ بَيْنَ الْمَشْرِقِ

وَالْمَغْرِبِ اللَّهُمَّ نَقِّنِي مِنْ خَطَايَايَ ، كَمَا يُنْقَى الثَّوْبَ الْأَبْيَضَ مِنْ

① 訳者注：礼拝開始直前の呼びかけの言葉。31 頁脚注のアザーンの言葉を各 1 回ずつ言います(ただしハナフィー法学派はアザーン同様 2 回ずつ)。尚、「ハイヤー アラルファラーハ」の後には「カドゥ カーマティッサラー (礼拝はまさに始まった)」という文句を 2 回入れます。

الدُّنْسِ ، اللَّهُمَّ اغْسِلْنِي مِنَ خَطَايَايَ بِالْتَّلَجِ وَالْمَاءِ وَالْبَرَدِ)) .

アッラーフンマ バーイド バイニー ワ バイナ ハ  
ターヤーヤ カマー バーアッタ バイナルマシュリキ  
ワルマグリブ。アッラーフンマ ナッキニー ミン ハタ  
ーヤーヤ、カマー ユナッカッサウブルアブヤドゥ ミナ  
ッダナス。アッラーフンマグスィルニー ミン ハターヤ  
ーヤ ビッサルジ ワルマーイ ワルバラドゥ。

「アッラーよ、私と私の過ちの間を東西の間を遠ざけたよ  
うに遠ざけて下さい。アッラーよ、白い服が汚れから清め  
られるように私を私の過ちから清めて下さい。アッラーよ、  
雪と水と雹で私を私の過ちから清めて下さい。」

28--((سُبْحَانَكَ اللَّهُمَّ وَبِحَمْدِكَ ، وَتَبَارَكَ اسْمُكَ ، وَتَعَالَى حَدُّكَ ،

وَلَا إِلَهَ غَيْرُكَ)) .

スプハーナカッラーフンマ ワ ビハムディカ、ワ タバ  
ーラカスムカ、ワ タアーラー ジャッドウカ、ワ ラー  
イラーハ ガイルカ。

「アッラーよ、あなたに賞賛と讚美あれ。あなたの御名は  
祝福に溢れ、あなたのご偉力は至高です。あなたの他に真  
に崇拜すべきものはありません。」

29--((وَجْهَتُ وَجْهِي لِلَّذِي فَطَرَ السَّمَاوَاتِ وَالْأَرْضِ حَنِيفًا وَمَا أَنَا

مِنَ الْمُشْرِكِينَ ، إِنَّ صَلَاتِي ، وَتُسْكِي ، وَمَحْيَايَ ، وَمَمَاتِي لِلَّهِ رَبِّ  
 الْعَالَمِينَ ، لَا شَرِيكَ لَهُ وَبِذَلِكَ أُمِرْتُ وَأَنَا مِنَ الْمُسْلِمِينَ . اللَّهُمَّ أَنْتَ  
 الْمَلِكُ لَا إِلَهَ إِلَّا أَنْتَ . أَنْتَ رَبِّي وَأَنَا عَبْدُكَ ، ظَلَمْتُ نَفْسِي وَاعْتَرَفْتُ  
 بِذُنُوبِي فَاعْفِرْ لِي ذُنُوبِي جَمِيعاً إِنَّهُ لَا يَغْفِرُ الذُّنُوبَ إِلَّا أَنْتَ . وَاهْدِنِي  
 لِأَحْسَنِ الْأَخْلَاقِ لَا يَهْدِي لِأَحْسَنِهَا إِلَّا أَنْتَ ، وَاصْرِفْ عَنِّي سَيِّئَهَا  
 لَا يَصْرِفُ عَنِّي سَيِّئَهَا إِلَّا أَنْتَ ، لَبَّيْكَ وَسَعْدَيْكَ ، وَالْخَيْرُ كُلُّهُ بِيَدَيْكَ ،  
 وَالشَّرُّ لَيْسَ إِلَيْكَ ، أَنَا بِكَ وَإِلَيْكَ ، تَبَارَكْتَ وَتَعَالَيْتَ ، أَسْتَغْفِرُكَ  
 وَأَتُوبُ إِلَيْكَ)) .

ワッジャフトウ ワジュヒヤ リツラズイー ファタラ  
 ッサマーワーティ ワルアルダ ハニーファン ワ マ  
 ー アナ ミナルムシュリキーン。インナ サラーティー、  
 ワ ヌスキー、ワ マフヤーヤ、ワ ママーティー リッ  
 ラーヒ ラッビルアーラミーナ、ラー シャリーカ ラフ  
 ワ ビザーリカ ウミルトウ ワ アナ ミナルムスリ  
 ミーン。アッラーフンマ アンタルマリク ラー イラー  
 ハ イッラー アントウ。アンタ ラッビー ワ アナ  
 アブドゥク。ザラムトウ ナフスィー ワアタラフトウ

ビザンビー ファグフィル リー ズヌービー ジャミ  
ーアン インナフ ラー ヤグフィルツズヌーバ イッ  
ラー アントウ。ワハディニー リアフサニルアフラーキ  
ラー ヤハディー リアフサニハー イッラー アント  
ウ。ワスリフ アンニー サイイアハー、ラー ヤスリフ  
アンニー サイイアハー イッラー アントウ。ラッパイ  
カ ワ サアダйка、ワルハイル クッルフ ビヤダイカ、  
ワッシュャッル ライサ イライク。アナ ビカ ワ イラ  
イク。タバールクタ ワ タアーライトウ。アスタグフィ  
ルカ ワ アトゥーブ イライク。

「私は天地の創造主に、シルク<sup>①</sup>を犯す者ではなく純正な  
信徒<sup>②</sup>として顔を向けました。私の礼拝、献身行為、生、  
そして死は並ぶ者なきお方である全世界の主アッラーに  
こそ捧げられます。私は実にそのように命じられ、そして  
服従した者たちの1人です。アッラーよ、あなたはあなた  
以外に真に崇拝すべきものがないところの王です。あなた  
は私の主で私はあなたのしもべです。私は自分自身に不正  
を働きました。そして自分の罪を認めました。ですから私  
の罪全てをお赦し下さい。罪を赦されるお方はあなた以外

---

① 訳者注：シルクとは、全宇宙の創造や所有や管理などアッラーのみが専有する性質においてアッラー以外の何かをかれに共有・参与させたり、あるいはアッラーのみに向けられるべき崇拝行為を、かれ以外の他のものに向けて行うこと。イスラームの根本教義であるタウヒードの反対語であり、ゆえに厳しく禁じられています。

② 訳者注：ヌーフからイブラーヒーム、ムーサー、イーサーらから最後の預言者ムハンマド（彼らにアッラーからの祝福と平安あれ）にまで至る全ての預言者が人々をそれに誘ってきたところの、アッラーのみに崇拝行為を向けるという純正な一神教のことです。

にいないのです。私を最も良い人格へと導いて下さい。そこへ導くのはあなた以外にいません。私から悪い人格を取り除いて下さい。悪い人格を取り除くお方はあなた以外にいません。私はあなたに常に仕え、あなたの御許に馳せ参じます。全ての善はあなたの御手の内にあります。悪い事があなたに帰せられることはありません。私はあなたによって存在するもので、あなたの御許へと帰ります。あなたは祝福に溢れ、いと高くおわしますお方。私はあなたに罪の赦しを乞い、あなたに悔悟します。」

30-((اللَّهُمَّ رَبَّ جِبْرَائِيلَ ، وَمِيكَائِيلَ ، وَإِسْرَافِيلَ فَاطِرَ السَّمَاوَاتِ

وَالْأَرْضِ ، عَالِمَ الْغَيْبِ وَالشَّهَادَةِ ، أَنْتَ تَحْكُمُ بَيْنَ عِبَادِكَ فِيمَا كَانُوا

فِيهِ يَخْتَلِفُونَ . اهْدِنِي لِمَا اخْتَلَفَ فِيهِ مِنَ الْحَقِّ بِإِذْنِكَ إِنَّكَ تَهْدِي مَنْ

نَشَاءُ إِلَى صِرَاطٍ مُسْتَقِيمٍ)) .

アッラーフンマ ラッバ ジブラーイーラ、ワ ミーカー  
 イーラ、ワ イスラーフィーラ ファーティラッサマーワ  
 ーティ ワルアルドゥ。アーリマルガイビ ワッシャハー  
 ダ。アンタ タハクム バイナ イバーディカ フィーマ  
 ー カーヌー フィーヒ ヤフタリフーン。イヒディニー  
 リマフトウリファ フィーヒ ミナルハッキ ビイズニ  
 ク。インナカ タハディー マン タシャーウ イラー  
 スィラーティン ムスタキーム。

「アッラーよ、ジブリールとミーカーイールとイスラーフ  
ィール<sup>①</sup>の主、天地の創造主よ、不可視なる世界と可視な  
る世界をご存知になられるお方よ、あなたこそあなたのし  
もべたちが以前意見を異にしていたことに関して彼らの  
裁決を下されるお方。真理から反れたことに関して、あな  
たのお許しをもって私をお導き下さい。あなたこそあなた  
がお望みになる者を真っ直ぐな道へとお導きになられる  
お方です。

31- ((اللهُ أَكْبَرُ كَبِيراً ، اللهُ أَكْبَرُ كَبِيراً ، اللهُ أَكْبَرُ كَبِيراً ، وَالْحَمْدُ لِلَّهِ

كَثِيراً ، وَالْحَمْدُ لِلَّهِ كَثِيراً ، وَالْحَمْدُ لِلَّهِ كَثِيراً ، وَسُبْحَانَ اللهِ بُكْرَةً

وَأَصِيلاً)) ثَلَاثاً ((أَعُوذُ بِاللَّهِ مِنَ الشَّيْطَانِ : مِنْ نَفْسِهِ ، وَنَفْسِهِ ،

وَهَمَزِهِ)) .

アッラーフ アクバル カビーラー。アッラーフ アクバ  
ル カビーラー。アッラーフ アクバル カビーラー。ワ  
ルハムドゥ リッターヒ カスィーラー。ワルハムドゥ  
リッターヒ カスィーラー。ワルハムドゥ リッターヒ  
カスィーラー。ワ スプハーナッターヒ ブクラタン ワ

<sup>①</sup> 訳者注：全て大天使の名。ジブリール（ガブリエル）は諸預言者や使徒たち  
に対して、アッラーからの啓示伝達を担い、ミーカーイール（ミカエル）は  
雨と作物を委任されています。またイスラーフィールは角笛を吹いてこの世  
の終焉を告げ、またもう一吹きで全てのものの復活を知らせる役割を任され  
ています。

アスィーラー。(×3回) アウーズ ビッラーヒ ミナッシ  
シャイターニ ミン ナフヒヒ、ワ ナフスイヒ、ワ ハム  
ズィヒ。

「アッラーは偉大なり。アッラーは偉大なり。アッラーは偉大なり。アッラーを限りなく称えます。アッラーを限りなく称えます。アッラーを限りなく称えます。朝に夕にアッラーを称えます。」(×3回)「私はアッラーに、シャイターンとその息と唾の吹きかけ、そしてその囁き<sup>①</sup>からのご加護を求めます。」

32-((اللَّهُمَّ لَكَ الْحَمْدُ أَنْتَ نُورُ السَّمَاوَاتِ وَالْأَرْضِ وَمَنْ فِيهِنَّ ،  
وَلَكَ الْحَمْدُ أَنْتَ قِيَمُ السَّمَاوَاتِ وَالْأَرْضِ وَمَنْ فِيهِنَّ ، وَلَكَ الْحَمْدُ  
أَنْتَ رَبُّ السَّمَاوَاتِ وَالْأَرْضِ وَمَنْ فِيهِنَّ ، وَلَكَ الْحَمْدُ لَكَ مُلْكُ  
السَّمَاوَاتِ وَالْأَرْضِ وَمَنْ فِيهِنَّ ، وَلَكَ الْحَمْدُ أَنْتَ مَلِكُ السَّمَاوَاتِ  
وَالْأَرْضِ ، وَلَكَ الْحَمْدُ ، أَنْتَ الْحَقُّ ، وَوَعْدُكَ الْحَقُّ ، وَقَوْلُكَ الْحَقُّ ،  
وَلِقَاؤُكَ الْحَقُّ ، وَالْجَنَّةُ حَقُّ ، وَالنَّارُ حَقُّ ، وَالنَّبِيُّونَ حَقُّ ، وَمُحَمَّدٌ  
صَلَّى اللَّهُ عَلَيْهِ وَسَلَّمَ حَقُّ ، وَالسَّاعَةُ حَقُّ ، اللَّهُمَّ لَكَ أَسْلَمْتُ ،

<sup>①</sup> 訳者注：これらは全て人を迷わせ、地獄への道連れにしようとするシャイターンの策略を示しています。

وَعَلَيْكَ تَوَكَّلْتُ ، وَبِكَ آمَنْتُ ، وَإِلَيْكَ أُنَبِّتُ ، وَبِكَ خَاصَمْتُ ،

وَإِلَيْكَ حَاكَمْتُ ، فَاعْفِرْ لِي مَا قَدَّمْتُ ، وَمَا أَخَّرْتُ ، وَمَا أَسْرَرْتُ ،

وَمَا أَعْلَنْتُ ، أَنْتَ الْمَقْدُمُ ، وَأَنْتَ الْمُؤَخَّرُ لَا إِلَهَ إِلَّا أَنْتَ ، أَنْتَ إِلَهِي

لَا إِلَهَ إِلَّا أَنْتَ )) .

アッラーフンマ ラカルハムドゥ、アンタ ヌールツサマ  
ーワーティ ワルアルディ ワ マン フィーヒンヌ。ワ  
ラカルハムドゥ アンタ カイイムツサマーワーティ  
ワルアルディ ワ マン フィーヒンヌ。ワ ラカルハム  
ドゥ アンタ ラップツサマーワーティ ワルアルディ  
ワ マン フィーヒンヌ。ワ ラカルハムドゥ ラカ ム  
ルクツサマーワーティ ワルアルディ ワ マン フィ  
ーヒンヌ。ワ ラカルハムドゥ アンタ ムルクツサマ  
ーワーティ ワルアルディ、ワ ラカルハムドゥ。アンタル  
ハック。ワ ワアドゥカルハック。ワ カウルカルハック。  
ワ リカーウカルハック。ワルジャンナトゥ ハック。ワ  
ンナール ハック。ワナビィユーナ ハック。ワ ムハ  
ンマドゥン サッラッラーフ アライヒ ワ サッラマ  
ハック。ワツサーアトゥ ハック。アッラーフンマ ラカ  
アスラムトゥ。ワ アライカ タワツカルトゥ。ワ ビカ  
アーマントゥ。ワ イライカ アナブトゥ。ワ ビカ ハ  
ーサムトゥ。ワ イライカ ハーカムトゥ。ファグフィル

リー マー カッドムトウ、ワ マー アッハルトウ、ワ  
マー アスラルトウ、ワ マー アアラントウ。アンタル  
ムカッディム、ワ アンタルムアッヒル。ラー イラーハ  
イッラー アンタ、アンタ イラーヒー ラー イラーハ  
イッラー アントウ。」

「アッラーよ、讚美はあなたのもので、あなたは天地とそこにある者たちの光です。あなたに称えあれ。あなたは天地とそこにある者たちを司るお方です。あなたに称えあれ。あなたは天地とそこにある者たちの主です。あなたに称えあれ。天地とそこにある者たちの主権はあなたの御許にあります。あなたに称えあれ。あなたは天地の王です。あなたに称えあれ。あなたは真実であり、あなたの約束は真実であり、あなたの御言葉は真実であり、あなたとの謁見は真実であり、天国は真実であり、地獄は真実であり預言者たちは真実であり、ムハンマド（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は真実であり、審判の時は真実であります。アッラーよ、私はあなたにこそ帰依しました。あなたにこそ全てをお委ねしました。私はあなたを信じ、あなたに悔悟しました。私はあなたによって議論し、あなたにこそ裁決を求めます。既に私が犯し、またこれから犯す過ちを、そして密に犯し、また露わに犯した過ちをお赦し下さい。あなたこそは事を進め遅らせるお方で、あなたの他に真に崇拝すべきものはありません。あなたこそは私の崇拝するお方であり、あなた以外に真に崇拝すべきものはありません。」

17. ルクーウ (立礼) <sup>①</sup>のドアー

33-((سُبْحَانَ رَبِّيَ الْعَظِيمِ)).

スプハーナ ラッピヤルアズイーム。(×3回)

「偉大なる私の主を称えます。」(×3回)

34-((سُبْحَانَكَ اللَّهُمَّ رَبَّنَا وَبِحَمْدِكَ اللَّهُمَّ اغْفِرْ لِي)).

スプハーナカッターフンマ ラッパナー ワ ビハムデ  
イカ アッラーフンマグフィル リー。

「私たちの主アッラー、あなたに賞賛と讚美あれ。アッ  
ラーよ、私をお赦し下さい。」

35-((سُبُّوحٌ ، قُدُّوسٌ ، رَبُّ الْمَلَائِكَةِ وَالرُّوحِ)).

スプーフン、クッドウースツラップルマラーイカティ  
ワッルーフ。

「讚美されるべき崇高なお方、聖なるお方、天使たちとジ  
ブリエールの主よ。」

36-((اللَّهُمَّ لَكَ رَكَعْتُ ، وَبِكَ آمَنْتُ ، وَلَكَ أَسْلَمْتُ خَشَعَ لَكَ

سَمْعِي ، وَبَصَرِي ، وَمُخِّي ، وَعَظْمِي ، وَعَصَبِي ، وَمَا اسْتَقَلَّ بِهِ

قَدَمِي)).

<sup>①</sup> 訳者注：礼拝中の一動作。立ったまま、上半身をお辞儀をするように前方に傾ける状態。

アッラーフンマ ラカ ラカアトウ、ワ ビカ アーマン  
トウ、ワ ラカ アスラムトウ。ハシャア ラカ サムイ  
ー、ワ バサリー、ワ ムッヒー、ワ アズミー、ワ ア  
サビー、ワマスタカッラ ビヒ カダミー。

「アッラーよ、あなたのためにルクーウ（立礼）し、あな  
たのみを信仰し、あなたに服従しました。私の耳も、目も、  
脳も、骨も、神経も、そして私の足が運ぶもの<sup>①</sup>も、全て  
はあなたを屈んで畏敬します。」

. ((سُبْحَانَ ذِي الْجَبُرُوتِ ، وَالْمَلَكُوتِ ، وَالْكِبْرِيَاءِ ، وَالْعَظْمَةِ))-37

スプハーナ ズィルジャバルーティ、ワルマラクーティ、  
ワルキブリアーイ、ワルアザマ。

「この上なき権勢と王国、強大さと偉大さの持ち主に称え  
あれ。」

#### 18. ルクーウから起き上がる時のドアー

. ((سَمِعَ اللَّهُ لِمَنْ حَمِدَهُ))-38

サミアッラーフ リマン ハミダフ。

「アッラーは、かれを賛美する者の声をお聞きになられる。」

. ((رَبَّنَا وَلَكَ الْحَمْدُ ، حَمْدًا كَثِيرًا طَيِّبًا مُبَارَكًا فِيهِ))-39

ラッパナー ワ ラカルハムドゥ、ハムダン カスィーラ  
ン タイイバン ムバーラカン フィーヒ。

「私たちの主よ、あなたにこそ賞賛あれ。この上なく沢山

<sup>①</sup> 訳者注：身体のこと。

の、素晴らしい、祝福に溢れた賞賛あれ。」

40--(مِلءَ السَّمَاوَاتِ وَمِلءَ الْأَرْضِ وَمَا بَيْنَهُمَا ، وَمِلءَ مَا شِئْتَ مِنْ

شَيْءٍ بَعْدُ . أَهْلَ الثَّنَاءِ وَالْمَجْدِ ، أَحَقُّ مَا قَالَ الْعَبْدُ ، وَكُلْنَا لَكَ عَبْدٌ .

اللَّهُمَّ لَا مَانِعَ لِمَا أَعْطَيْتَ ، وَلَا مُعْطِيَ لِمَا مَنَعْتَ ، وَلَا يَنْفَعُ ذَا الْجَدِّ

مِنْكَ الْجَدُّ )) .

ミルアッサマーワーティ ワ ミルアルアルディ ワ  
マー パイナフマー、ワ ミルア マー シウタ ミン  
シャイイン バアドウ。アハラッサナーイ ワルマジユデ  
イ、アハック マー カーラルアブドゥ、ワ クッルナー  
ラカ アブドゥ。アッラーフンマ ラー マーニア リマ  
ー アアタイタ、ワ ラー ムウティヤ リマー マナア  
タ、ワ ラー ヤンファウ ザルジャッディ ミンカルジ  
ヤッドウ。

「あなたへの讚美は天地とその間にあるもの、そしてあなたの望むその他全ての物を満たします。讚美と栄光の主よ、私たち全員がそうであるところのあなたのしもべが（次のように）言う言葉は、至極の真理です：『アッラーよ、あなたが与えたものを禁じる者はなく、あなたが禁じれば他に与える者はおりません。（現世における）どんな優れた境遇も、あなたの御許での真の幸福を益することはありま

せん。④』

19. サジダ (平伏礼) ⑤の時のドアー

41-((سُبْحَانَ رَبِّيَ الْأَعْلَى)).

スブハーナ ラッピヤルアアラー。(×3回)

「崇高な私の主に称えあれ。」(×3回)

42-((سُبْحَانَكَ اللَّهُمَّ رَبَّنَا وَبِحَمْدِكَ اللَّهُمَّ اغْفِرْ لِي)).

スブハーナカッターフンマ ラッパナー ワ ビハムディカ アッターフンマグフィル リー。

「私たちの主アッター、あなたを称えます。アッターよ、私をお赦し下さい。」

43-((سُبُّوحٌ ، قُدُّوسٌ ، رَبُّ الْمَلَائِكَةِ وَالرُّوحِ)).

スブーフン、クッドウースツラップルマラーイカティワッルーフ。

「讚美すべき崇高なお方、聖なるお方、天使たちとジブールの主。」

44-((اللَّهُمَّ لَكَ سَجَدْتُ وَبِكَ آمَنْتُ ، وَلَكَ أَسْلَمْتُ ، سَجَدَ وَجْهِي

④ 訳者注：現世における権力、財産、子孫などの幸運は、それ自体ではアッラーの御許での真の幸運、つまり天国という報奨を獲得することには直接つながらない、ということ。至高のアッラーは仰られました：《財産と子孫は現世の生活の飾り物であるが、永遠に残る善行こそはあなたの主の御許で最も優れた報奨であり、希望である》(洞窟章：46)

⑤ 訳者注：礼拝の中の1動作。いわゆる跪拜のこと。

لِلَّذِي خَلَقَهُ ، وَصَوْرَهُ ، وَشَقَّ سَمْعَهُ وَبَصَرَهُ ، تَبَارَكَ اللهُ أَحْسَنَ

الْخَالِقِينَ)) .

アッラーフンマ ラカ サジャットウ ワ ビカ アー  
マントウ、ワ ラカ アスラムトウ。サジャダ ワジュヒ  
ヤ リッラズィー ハラカフ、ワ サウワラフ、ワ シヤ  
ツカ サムアフ ワ バサラフ、タバーラカッラーフ ア  
ハサヌルハーリキーン。

「アッラーよ、私はあなたにサジダし、あなたを信仰し、  
あなたに従いました。私の顔はそれを創造し、形造り、そ  
こから耳と目を刻み分けたお方に平伏します。最高の創造  
主アッラーに称えあれ。」

45-((سُبْحَانَ ذِي الْجَبَرُوتِ ، وَالْمَلَكُوتِ ، وَالْكِبْرِيَاءِ ، وَالْعَظَمَةِ )) .

スブハーナ ズィルジャバルーティ、ワルマラクーティ、  
ワルキブリアーイ、ワルアザマ。

「この上なき権勢と王国、強大さと偉大さの持ち主に称え  
あれ。」

46-((اللَّهُمَّ اغْفِرْ لِي ذَنْبِي كُلَّهُ ، دِقَّةَ وَجْهِهِ ، وَأَوَّلَهُ وَآخِرَهُ وَعَلَانِيَتَهُ

وَسِرَّتَهُ)) .

アッラーフンマグフィル リー ザンビー クッラフ、デ  
イッカフ ワ ジッラフ、ワ アウワラフ ワ アーヒラ

フ、ワ アラーニヤタフ、ワ スイツラフ。

「アッラーよ、大きいものも小さいものも、最初のものも最後のものも、知られているものもまだ知られていないものも、私の罪を全てお赦し下さい。」

47-((اللَّهُمَّ إِنِّي أَعُوذُ بِرِضَاكَ مِنْ سَخَطِكَ ، وَبِمُعَافَاتِكَ مِنْ

عُقُوبَتِكَ، وَأَعُوذُ بِكَ مِنْكَ ، لَا أَحْصِي ثَنَاءً عَلَيْكَ أَنْتَ كَمَا أَثْنَيْتَ

عَلَى نَفْسِكَ )) .

アッラーフンマ インニー アウーズ ビリダーカ ミン  
ン サハティク。ワ ビムアフアーティカ ミン ウク  
ーバティク。ワ アウーズ ビカ ミンク。ラー ウフス  
イー サナーアン アライカ アンタ カマー アスナ  
イタ アラー ナフスイク。

「アッラーよ、私はあなたのご満悦によってあなたの怒りからの、そしてあなたのお赦しによってあなたの懲罰からの、あなたによってあなたからのご加護を求めます。私はあなたが御自身を讃美されたようにあなたを讃美することは出来ません。」

20. 2回のサジダの間、座っている時のドアー

48-((رَبِّ اغْفِرْ لِي رَبِّ اغْفِرْ لِي)) .

ラッビグフィル リー、ラッビグフィル リー。

「主よ私を赦したまえ、主よ私を赦したまえ。」

49-((اللَّهُمَّ اغْفِرْ لِي ، وَارْحَمْنِي ، وَاهْدِنِي ، وَاجْبُرْنِي ، وَعَافِنِي ،

وَارْزُقْنِي ، وَارْفَعْنِي )) .

アッラーフンマグフィル リー、ワルハムニー、ワハディ  
ニー、ワジュブルニー、ワ アーフィニー、ワルズクニー、  
ワルフアアニー。

「アッラーよ、私を赦し、私にお慈悲をかけ、私を導き、  
私を正し、私を守り、私に恩恵を与え、私の位階を上げて  
下さい。」

## 21. クルアーン読誦によるサジダの時のドアー

50-((سَجَدَ وَجْهِي لِلَّذِي خَلَقَهُ ، وَشَقَّ سَمْعَهُ وَبَصَرَهُ بِحَوْلِهِ وَقُوَّتِهِ ،

﴿فَتَبَارَكَ اللَّهُ أَحْسَنَ الْخَالِقِينَ﴾ )) .

サジャダ ワジュヒヤ リツラズィー ハラカフ、ワ シ  
ヤッカ サムアフ ワ バサラフ ビハウリヒ ワ ク  
ウワティヒ。ファタバーラカッラーフ アハサヌルハーリ  
キーン。

「私の顔はそのお力によってそれを創造し、形造り、そこ  
から耳と目を刻み分けたお方に平伏します。『最高の創造  
主アッラーに称えあれ。』」

51-((اللَّهُمَّ اكْتُبْ لِي بِهَا عِنْدَكَ أَجْرًا ، وَصَّغْ عَنِّي بِهَا وِزْرًا ،

وَاجْعَلْهَا لِي عِنْدَكَ ذُخْرًا ، وَتَقَبَّلْهَا مِنِّي كَمَا تَقَبَّلْتَهَا مِنْ عَبْدِكَ

داود )) .

アッラーフンマクトゥブ リー ビハー インダカ ア  
ジュラー。ワ ダァ アンニー ビハー ウィズラー。ワ  
ジュアルハー リー インダカ ズフラー。ワ タカッパ  
ルハー ミンニー カマー タカッパルタハー ミン  
アブディカ ダーウード。

「アッラーよ、私のために（クルアーン読誦の）報奨をあなたの御許に書き留めて下さい。そしてそれによって私の罪という重荷を取り除いて下さい。そして私のためにそれをあなたの御許に蓄えて下さい。そしてあなたがあなたのしもべであるダーウードからそれを受け入れられたように、私からも受け入れて下さい。」

## 22. タジャツフド (信仰告白) ①

52-((التَّحِيَّاتُ لِلَّهِ ، وَالصَّلَوَاتُ ، وَالطَّيِّبَاتُ ، السَّلَامُ عَلَيْكَ أَيُّهَا

النَّبِيُّ وَرَحْمَةُ اللَّهِ وَبَرَكَاتُهُ ، السَّلَامُ عَلَيْنَا وَعَلَى عِبَادِ اللَّهِ الصَّالِحِينَ.

أَشْهَدُ أَنْ لَا إِلَهَ إِلَّا اللَّهُ وَأَشْهَدُ أَنَّ مُحَمَّدًا عَبْدُهُ وَرَسُولُهُ )) .

アッタヒーヤートウ リッラーヒ、ワッサラワートウ、ワ

① 礼拝の中の義務行為の内の1つ。礼拝の2ラクア、あるいは3・4ラクア目を終えた時に、座ったまま無言でこの言葉を唱えます。

ツタイイパートウ。アッサラーム アライカ アイユハン  
 ナビーユ ワ ラハマトウツラーヒ ワ バラカートウ  
 フ。アッサラーム アライナー ワ アラー イバーディ  
 ッラーヒツサーリヒーン。アシュハドゥ アッラー イラ  
 ーハ イッラッラーフ ワ アシュハドゥ アンナ ム  
 ハンマダン アブドゥフ ワ ラスールフ。

「全ての讚美と祈りとよき言葉はアッラーに（捧げられま  
 す）。預言者よ、あなたの上に平安とアッラーのご慈悲と  
 祝福がありますように。私たちに、そしてアッラーの敬虔  
 なしもべたちに平安あれ。私はアッラー以外に真に崇拝す  
 べきものは無いことを証言します。私はムハンマドがアッ  
 ラーのしもべであり使徒であることを証言します。」

### 23. タシャツフド後の 預言者（彼にアッラーからの 祝福と平安あれ）への祈願

53-((اللَّهُمَّ صَلِّ عَلَى مُحَمَّدٍ وَعَلَى آلِ مُحَمَّدٍ ، كَمَا صَلَّيْتَ عَلَى

إِبْرَاهِيمَ وَعَلَى آلِ إِبْرَاهِيمَ ، إِنَّكَ حَمِيدٌ مَجِيدٌ ، اللَّهُمَّ بَارِكْ عَلَى

مُحَمَّدٍ وَعَلَى آلِ مُحَمَّدٍ كَمَا بَارَكْتَ عَلَى إِبْرَاهِيمَ وَعَلَى آلِ إِبْرَاهِيمَ،

إِنَّكَ حَمِيدٌ مَجِيدٌ )) .

アッラーフンマ サッリ アラー ムハンマディン ワ  
 アラー アーリ ムハンマドゥ。カマー サッライタ ア  
 ラー イブラーヒーマ ワ アラー アーリ イブラー

ヒーマ、インナカ ハミードウン マジードウ。アッラー  
フンマ バーリク アラー ムハンマディン ワ アラ  
ー アーリ ムハンマドゥ。カマー バーラクタ アラー  
イブラーヒーマ ワ アラー アーリ イブラーヒーマ、  
インナカ ハミードウン マジードウ。

「アッラーよ、あなたがイブラーヒームと彼の一族に栄光  
をお与えになったように、ムハンマドとムハンマドの一族  
にも栄光をお与え下さい。あなたこそ全ての讚美と栄光の  
主です。アッラーよ、あなたがイブラーヒームと彼の一族  
を祝福されたように、ムハンマドとムハンマドの一族を祝  
福して下さい。あなたこそ全ての讚美と栄光の主です。」

54-((اللَّهُمَّ صَلِّ عَلَى مُحَمَّدٍ وَعَلَىٰ أَزْوَاجِهِ وَذُرِّيَّتِهِ ، كَمَا صَلَّيْتَ

عَلَىٰ آلِ إِبْرَاهِيمَ ، وَبَارِكْ عَلَىٰ مُحَمَّدٍ وَعَلَىٰ أَزْوَاجِهِ وَذُرِّيَّتِهِ ، كَمَا

بَارَكْتَ عَلَىٰ آلِ إِبْرَاهِيمَ ، إِنَّكَ حَمِيدٌ مَّجِيدٌ)).

アッラーフンマ サッリ アラー ムハンマディン ワ  
アラー アズワージヒ ワ ズッリーヤティヒ。カマー  
サッライタ アラー アーリ イブラーヒーム。ワ バー  
リク アラー ムハンマディン ワ アラー アズワ  
ージヒ ワ ズッリーヤティヒ。カマー バーラクタ アラ  
ー アーリ イブラーヒーム。インナカ ハミードウン  
マジードウ。

「アッラーよ、あなたがイブラーヒームと彼の一族に栄光

をお与えになったように、ムハンマドとムハンマドの妻たちと子孫たちに栄光をお与え下さい。アッラーよ、あなたがイブラーヒームと彼の一族を祝福したように、ムハンマドとムハンマドの妻たちと子孫たちを祝福して下さい。あなたこそ全ての讚美と栄光の主です。」

#### 24. サラーム<sup>①</sup>の前の最後のタシャツト後のドアー

55- ((اللَّهُمَّ إِنِّي أَعُوذُ بِكَ مِنْ عَذَابِ الْقَبْرِ ، وَمِنْ عَذَابِ جَهَنَّمَ ،

وَمِنْ فِتْنَةِ الْمَحْيَا وَالْمَمَاتِ ، وَمِنْ شَرِّ فِتْنَةِ الْمَسِيحِ الدَّجَالِ )) .

アッラーフンマ インニー アウーズ ビカ ミン ア  
ザービルカブル。ワ ミン アザービ ジャハンナム。ワ  
ミン フィトウナティルマハヤー ワルママートウ。ワ  
ミン シャツリ フィトウナティルマスィーヒツダツジ  
ヤール。

「アッラーよ、私はあなたに墓の懲罰、地獄の懲罰、生と死の試練、偽メシアの災難からのご加護を願います。」

56- ((اللَّهُمَّ إِنِّي أَعُوذُ بِكَ مِنْ عَذَابِ الْقَبْرِ ، وَأَعُوذُ بِكَ مِنْ فِتْنَةِ

الْمَسِيحِ الدَّجَالِ ، وَأَعُوذُ بِكَ مِنْ فِتْنَةِ الْمَحْيَا وَالْمَمَاتِ . اللَّهُمَّ إِنِّي أَعُوذُ

بِكَ مِنَ الْمَأْتَمِ وَالْمَغْرَمِ )) .

アッラーフンマ インニー アウーズ ビカ ミン ア

<sup>①</sup> 訳者注：礼拝の締めくくりの時の動作。タスルームのこと。

ザービルカブル。ワ アウーズ ビカ ミン フィトウナ  
ティルマスイーヒッダッジャー。ワ アウーズ ビカ  
ミン フィトウナティルマハヤー ワルママートウ。アッ  
ラーフンマ インニー アウーズ ビカ ミナルマアサ  
ミ ワルマグラム。

「アッラーよ、私はあなたに墓の懲罰、偽メシアからの災  
難、生と死の試練からのご加護を求めます。アッラーよ、  
私はあなたに罪を犯すことと負債からのご加護を求めま  
す。」

57-((اللَّهُمَّ إِنِّي ظَلَمْتُ نَفْسِي ظُلْمًا كَثِيرًا ، وَلَا يَغْفِرُ الذُّنُوبَ إِلَّا

أَنْتَ ، فَاعْفِرْ لِي مَغْفِرَةً مِنْ عِنْدِكَ وَارْحَمْنِي إِنَّكَ أَنْتَ الْعَفُورُ

الرَّحِيمُ)) .

アッラーフンマ インニー ザラムトウ ナフスイー  
ズルマン カスイーラン、ワ ラー ヤグフィルツズヌー  
バ イッラー アントウ。ファグフィル リー マグフィ  
ラタン ミン インディカ ワルハムニー、インナカ ア  
ンタルガフルツラヒーム。

「アッラーよ、私は自分自身に沢山の不正を働きました。  
そして罪を赦されるお方は、あなたをおいて他にありませ  
ん。ですから私を赦し、私にご慈悲を垂れて下さい。あな  
たこそよくお赦しになるお方、慈悲深きお方であられます。」

58-((اللَّهُمَّ اغْفِرْ لِي مَا قَدَّمْتُ ، وَمَا أَخَّرْتُ ، وَمَا أَسْرَرْتُ ، وَمَا

أَعْلَنْتُ ، وَمَا أَسْرَفْتُ ، وَمَا أَنْتَ أَعْلَمُ بِهِ مِنِّي . أَنْتَ الْمُقَدِّمُ ، وَأَنْتَ

الْمُؤَخِّرُ لَا إِلَهَ إِلَّا أَنْتَ)).

アッラーフンマグフィル リー マー カッダムトゥ、ワ  
マー アッハルトゥ、ワ マー アスラルトゥ、ワ マー  
アアラントゥ、ワ マー アスラフトゥ、ワ マー アン  
タ アアラム ビヒ ミンニー。アンタルムカッディム  
ワ アンタルムアッヒル ラー イラーハ イッラー  
アントゥ。

「アッラーよ、私が既に犯してしまった、そしてこれから  
犯すであろう過ちをお赦し下さい。また私が密に、露わに  
犯した過ちと私の行き過ぎ、そしてあなたが私よりもそれ  
らをよくご存知であるところの私の罪をお赦し下さい。あ  
なたこそ事を先立たせ、遅らせるお方。あなた以外に真に  
崇拝すべきものはありません。」

59-((اللَّهُمَّ أَعِنِّي عَلَى ذِكْرِكَ ، وَشُكْرِكَ ، وَحُسْنِ عِبَادَتِكَ)).

アッラーフンマ アインニー アラー ズィクリカ、ワ  
シュクリカ、ワ フスニ イバーダティク。

「アッラーよ、あなたを唱念すること、あなたへの感謝、  
あなたをよく崇拝することにおいて私に力をお貸し下さ  
い。」

60-((اللَّهُمَّ إِنِّي أَعُوذُ بِكَ مِنَ الْبُخْلِ ، وَأَعُوذُ بِكَ مِنَ الْجُبْنِ ، وَأَعُوذُ

بِكَ مِنْ أَنْ أُرَدَّ إِلَى أَرْذَلِ الْعُمَرِ ، وَأَعُوذُ بِكَ مِنْ فِتْنَةِ الدُّنْيَا وَعَذَابِ

الْقَبْرِ)).

アッラーフンマ インニー アウーズ ビカ ミナルブ  
フル。ワ アウーズ ビカ ミナルジュブン。ワ アウー  
ズ ビカ ミン アン ウラッダ イラー アルザリル  
ウムル。ワ アウーズ ビカ ミン フィトウナティッド  
ウンヤー ワ アザービルカブル。

「アッラーよ、私はあなたに吝嗇と臆病、厭わしい年齢に  
戻らされること<sup>①</sup>、そして現世の試練と墓の懲罰からのご  
加護を求めます。」

61-((اللَّهُمَّ إِنِّي أَسْأَلُكَ الْجَنَّةَ وَأَعُوذُ بِكَ مِنَ النَّارِ)).

アッラーフンマ インニー アスアルカルジャンナタ  
ワ アウーズ ビカ ミナンナール。

「アッラーよ、私はあなたに天国を請い願ひ、あなたに地  
獄の業火からのご加護を求めます。」

62-((اللَّهُمَّ بَعْلِمِكَ الْغَيْبِ وَقُدْرَتِكَ عَلَى الْخَلْقِ أَخْبِنِي مَا عَلِمْتَ

<sup>①</sup> 訳者注：老衰して身体的に脆弱で知性も衰えた、幼児期のような状態に舞い  
戻ること。

الْحَيَاةَ خَيْرًا لِي وَتَوَفِّي إِذَا عَلِمْتَ الْوَفَاةَ خَيْرًا لِي ، اللَّهُمَّ إِنِّي أَسْأَلُكَ  
 خَشْيَتِكَ فِي الْغَيْبِ وَالشَّهَادَةِ ، وَأَسْأَلُكَ كَلِمَةَ الْحَقِّ فِي الرِّضَا  
 وَالْعُضْبِ ، وَأَسْأَلُكَ الْقَصْدَ فِي الْغِنَى وَالْفَقْرِ ، وَأَسْأَلُكَ نَعِيمًا لَا  
 يَنْفَدُ ، وَأَسْأَلُكَ قُرَّةَ عَيْنٍ لَا تَنْقَطِعُ ، وَأَسْأَلُكَ الرِّضَا بَعْدَ الْقَضَاءِ ،  
 وَأَسْأَلُكَ بَرْدَ الْعَيْشِ بَعْدَ الْمَوْتِ ، وَأَسْأَلُكَ لَذَّةَ النَّظَرِ إِلَى وَجْهِكَ  
 وَالشُّوقَ إِلَى لِقَائِكَ فِي غَيْرِ ضَرَاءٍ مُضِرَّةٍ وَلَا فِتْنَةٍ مُضِلَّةٍ ، اللَّهُمَّ زَيِّنَا  
 بِرَبِّينَا الْإِيمَانَ وَاجْعَلْنَا هُدَاةً مُهْتَدِينَ )) .

アッラーフンマ ビイルミカルガイバ ワ クドウラテ  
 イカ アラルハルキ アハイニー マー アリムタルハ  
 ヤータ ハイラッリー。ワ タワッフアニー イザー ア  
 リムタルワファータ ハイラッリー。アッラーフンマ イ  
 ンニー アスアルカ ハシヤタカ フィルガイビ ワッ  
 シヤハーダ。ワ アスアルカ カリマタルハッキ フィッ  
 リダー ワルガダブ。ワ アスアルカルカスダ フィルギ  
 ナー ワルフアクル。ワ アスアルカ ナイーマッラー  
 ヤンファドゥ。ワ アスアルカ クッラタ アイニッラー  
 タンカティウ。ワ アスアルカツリダー パアダルカダー。  
 ワ アスアルカ バルダルアイシ パアダルマウトウ。ワ

アスアルカ ラッザタンナザリ イラー ワジュヒカ  
 ワッシャウカ イラー リカーイカ フィー ガイリ  
 ダッラーア ムディッラティン ワ ラー フィトウナ  
 ティン ムディッラ。アッラーフンマ ザイインナー ビ  
 ズィーナティルイーマーニ ワジュアルナー フダータ  
 ン ムフタディーン。

「アッラーよ、不可視なる世界を知るあなたの知識によつて、創造の力によって、私にとって生が良いとご判断される限り私を生かして下さい。そしてもし私にとって死が良いとご判断されるならば、私を死なせて下さい。アッラーよ、私は不可視なる世界と可視なる世界においてあなたを畏れる事を求めます。そして満足においても怒りにおいても真理の言葉を求めます。そして裕福さにおいても貧しさにおいても控えめであることを求めます。私は絶えることのない恩恵を求め、不断の喜びを請います。そして既に定められた運命に対しての満足を、死後の（天国での）涼しい生活を、あなたのお顔を拝見する喜びと、害する者の害悪と迷妄の災難を被ることなくあなたに謁見することへの切望を求めます。アッラーよ、信仰という宝飾によって私を飾り、私たちを導き導かれる者として下さい。」

63-((اللَّهُمَّ إِنِّي أَسْأَلُكَ يَا اللَّهُ بِأَنَّكَ الْوَاحِدُ الْأَحَدُ الصَّمَدُ الَّذِي لَمْ

يَلِدْ وَلَمْ يُولَدْ وَلَمْ يَكُنْ لَهُ كُفُوًا أَحَدٌ ، أَنْ تَغْفِرَ لِي ذُنُوبِي إِنَّكَ أَنْتَ

العَفُورُ الرَّحِيمُ)) .

アッラーフンマ インニー アスアルカ ヤー アッラ  
ーフ ビアンナカルワーヒドウルアハドゥッサマドゥッ  
ラズィー ラム ヤリドゥ ワ ラム ユーラドゥ ワ  
ラム ヤクッラフ クフワン アハドゥン、アン タグフ  
ィラ リー ズヌービー。インナカ アンタルガフルッ  
ラヒーム。

「生むことも生まれることもなく、比べ得る何者もなく、  
唯一で自存されるアッラーよ、私はあなたに私の罪を赦し  
て下さることを求めます。実にあなたこそよく赦される慈  
悲深き方であられます。」

64-((اللَّهُمَّ إِنِّي أَسْأَلُكَ بِأَنَّ لَكَ الْحَمْدَ لَا إِلَهَ إِلَّا أَنْتَ وَحْدَكَ لَا

شَرِيكَ لَكَ ، الْمَنَّانُ يَا بَدِيعَ السَّمَاوَاتِ وَالْأَرْضِ يَا ذَا الْجَلَالِ

وَالْإِكْرَامِ، يَا حَيُّ يَا قَيُّوْمُ إِنِّي أَسْأَلُكَ الْجَنَّةَ وَأَعُوذُ بِكَ مِنَ النَّارِ)) .

アッラーフンマ インニー アスアルカ ビアンナ ラ  
カルハムダ ラー イラーハ イッラー アンタ ワハ  
ダカ ラー シャリーカ ラク。アルマンナーヌ、ヤー  
バディーアッサマーワーテイ ワルアルドゥ。ヤー ザ  
ルジャラーリ ワルイクラーム。ヤー ハイユ ヤー カ  
イユーム。インニー アスアルカルジャンナタ ワ アウ  
ーズ ビカ ミナンナール。

「アッラーよ、あなたにこそ賞賛があり、あなた以外に真に崇拝すべきものはなく、他に並ぶものもないお方。恵み深きお方、天地の創造者、崇高さと榮譽の主、永遠に生き、自存されるお方。私はあなたに天国を希求し、地獄の業火からのご加護を求めます。」

65-((اللَّهُمَّ إِنِّي أَسْأَلُكَ بِأَنِّي أَشْهَدُ أَنَّكَ أَنْتَ اللَّهُ لَا إِلَهَ إِلَّا أَنْتَ  
الْأَحَدُ الصَّمَدُ الَّذِي لَمْ يَلِدْ وَلَمْ يُولَدْ وَلَمْ يَكُنْ لَهُ كُفُوًا أَحَدٌ)).

アッラーフンマ インニー アスアルカ ビアンニー  
アシュハドゥ アンナカ アンタッラーフ ラー イラ  
ーハ イッラー アンタルアハドゥツサマドゥツラズィ  
ー ラム ヤリドゥ ワ ラム ユーラドゥ ワ ラム  
ヤクツラフー クフワン アハドゥ。

「アッラーよ、生むことも生まれることもなく、比べ得る何者もなく、唯一で自存されるあなた以外に真に崇拝すべきものはないことを私は証言します。」

## 25. 礼拝のサラーム後のズィクル

66-((أَسْتَغْفِرُ اللَّهَ (ثَلَاثًا) اللَّهُمَّ أَنْتَ السَّلَامُ وَمِنْكَ السَّلَامُ ، تَبَارَكْتَ  
يَا ذَا الْجَلَالِ وَالْإِكْرَامِ)).

アスタグフィルッラー (×3回)。アッラーフンマ アンタ  
ツサラーム、ワ ミンカツサラーム、タバーラクタ ヤー  
ザルジャラーリ ワルイクラーム。

「私はアッラーにお赦しを請います(×3回)。アッラーよ、あなたこそが平安の主で、平安はあなたからのものです。崇高さと榮譽の主に称えあれ。」

67-)) (لا إله إلا الله وَحْدَهُ لا شَرِيكَ لَهُ ، لَهُ الْمُلْكُ وَلَهُ الْحَمْدُ وَهُوَ

عَلَى كُلِّ شَيْءٍ قَدِيرٌ ، اللَّهُمَّ لا مَانِعَ لِمَا أَعْطَيْتَ ، وَلا مُعْطِيَ لِمَا مَنَعْتَ ، وَلا يَنْفَعُ ذَا الْجَدِّ مِنْكَ الْجَدُّ) .

ラー イラーハ イッラッラーフ ワハダフ ラー シ  
ヤリーカ ラフ、ラフルムルク ワ ラフルハムドゥ ワ  
フワ アラー クツリ シヤイイン カディール。アッラ  
ーフンマ ラー マーニア リマー アアタイタ、ワ ラ  
ー ムウティヤ リマー マナアタ、ワ ラー ヤンファ  
ウ ザルジャッディ ミンカルジャッドウ。

「唯一で並ぶ者無きお方、アッラー以外に真に崇拜すべきものはいません。主権と讚美はかれの御許にあり、かれは全能のお方です。アッラーよ、あなたが与えたものを禁じる者はなく、あなたが禁じれば他に与える者はおりません。

(現世における) どんな優れた境遇も、あなたの御許での真の幸福を益することはありません。<sup>①</sup>」

68-)) (لا إله إلا الله وَحْدَهُ لا شَرِيكَ لَهُ ، لَهُ الْمُلْكُ وَلَهُ الْحَمْدُ وَهُوَ

<sup>①</sup>訳者注：46 頁の脚注①参照のこと。

عَلَى كُلِّ شَيْءٍ قَدِيرٌ ، لَا حَوْلَ وَلَا قُوَّةَ إِلَّا بِاللَّهِ ، لَا إِلَهَ إِلَّا اللَّهُ ، وَلَا  
 نَعْبُدُ إِلَّا إِيَّاهُ ، لَهُ التَّعَمُّعُ وَكَهُ الْفَضْلُ وَكَهُ التَّشَاءُ الْحَسَنُ ، لَا إِلَهَ إِلَّا اللَّهُ  
 مُخْلِصِينَ لَهُ الدِّينَ وَلَوْ كَرِهَ الْكَافِرُونَ)) .

ラー イラーハ イッラッラーフ ワハダフ ラー シ  
 ャリーカ ラフ、ラフルムルク、ワ ラフルハムドゥ ワ  
 フワ アラー クッリ シヤイン カディール。ラー ハ  
 ウラ ワ ラー クウワタ イッラー ビッラー。ラー  
 イラーハ イッラッラーフ、ワ ラー ナアブドゥ イッ  
 ラー イーヤーフ。ラフンニアマトゥ ワ ラフルファド  
 ウル ワラフッサナーウルハサン。ラー イラーハ イッ  
 ラッラーフ ムフリスィーナ ラフッディーナ ワ ラ  
 ウ カリハルカーフィルーン。

「唯一で並ぶ者無きお方、アッラー以外に真に崇拜すべき  
 ものはいません。主権と讚美はかれの御許にあり、かれは  
 全能のお方です。至高至大のアッラーの他にいかなる威力  
 も強大なるものもありません。アッラー以外に真に崇拜す  
 べきものはなく、私たちはかれ以外を崇拜しません。恩恵  
 と恩寵はかれにこそ属し、そしてかれにこそよき誉れがあ  
 ります。アッラー以外に真に崇拜すべきものはいません。  
 例え不信者たちが忌み嫌おうとも、私たちはアッラーに誠  
 意を尽して仕えます。」

69--(سُبْحَانَ اللَّهِ ، وَالْحَمْدُ لِلَّهِ ، وَاللَّهُ أَكْبَرُ ثَلَاثًا وَثَلَاثِينَ) لَا إِلَهَ إِلَّا

اللَّهُ وَحْدَهُ لَا شَرِيكَ لَهُ ، لَهُ الْمُلْكُ وَلَهُ الْحَمْدُ ، وَهُوَ عَلَى كُلِّ شَيْءٍ

قَدِيرٌ) .

スプハーナッターヒ、ワルハムドゥ リッターヒ、ワッラ  
ーフ アクバル (×33 回)。ラー イラーハ イッラッラ  
ーフ ワハダフ ラー シャリーカ ラフ、ラフルムルク  
ワ ラフルハムドゥ ワ フワ アラー クッリ シヤ  
イイン カディール。

「アッラーに称えあれ、そしてアッラーにこそ全ての賞賛  
があり、アッラーは偉大です (各 33 回)。唯一で並ぶ者無  
きお方、アッラー以外に真に崇拜すべきものはありません。  
主権と讚美はかれの御許にあり、かれは全能のお方です。」

70-بِسْمِ اللَّهِ الرَّحْمَنِ الرَّحِيمِ ﴿قُلْ هُوَ اللَّهُ أَحَدٌ\* اللَّهُ الصَّمَدُ\* لَمْ يَلِدْ

وَلَمْ يُولَدْ\* وَلَمْ يَكُنْ لَهُ كُفُوًا أَحَدٌ﴾ .

بِسْمِ اللَّهِ الرَّحْمَنِ الرَّحِيمِ ﴿قُلْ أَعْلَمُ بِرَبِّ الْفَلَقِ\* مِنْ شَرِّ مَا خَلَقَ\*

وَمِنْ شَرِّ غَاسِقٍ إِذَا وَقَبَ\* وَمِنْ شَرِّ النَّفَّاثَاتِ فِي الْعُقَدِ\* وَمِنْ شَرِّ

حَاسِدٍ إِذَا حَسَدَ﴾ .

بِسْمِ اللَّهِ الرَّحْمَنِ الرَّحِيمِ ﴿قُلْ أَعُوذُ بِرَبِّ النَّاسِ \* مَلِكِ النَّاسِ \*

إِلَهُ النَّاسِ \* مِنْ شَرِّ الْوَسْوَاسِ الْخَنَّاسِ \* الَّذِي يُوَسْوِسُ فِي صُدُورِ

النَّاسِ \* مِنَ الْجِنَّةِ وَالنَّاسِ ﴿

ビスミッターヒツラハマーニツラヒーム『クル フワッ  
ラーフ アハドゥ\*アッラーフツサマドゥ\*ラム ヤリ  
ドゥ ワ ラム ユーラドゥ \*ワ ラム ヤクツラフ  
クフワン アハドゥ』

ビスミッターヒツラハマーニツラヒーム『クル アウー  
ズ ビラッピルファラク\*ミン シャツリ マー ハラ  
ク\*ワ ミン シャツリ ガースイキン イザー ワカ  
ブ\*ワ ミン シャツリシナツファースーティ フィル  
ウカドゥ\*ワ ミン シャツリ ハースイディン イザ  
ー ハサドゥ』

ビスミッターヒツラハマーニツラヒーム『クル アウー  
ズ ビラッピンナーズ\*マリキンナーズ\*イラーヒンナ  
ース\*ミン シャツリルワスワースィルハンナーズ\*ア  
ツラズィー ユワスウィス フィー スドゥーリンナー  
ズ\*ミナルジンナティ ワンナーズ』(各礼拝後に言う)

「慈悲あまねく慈愛深きアッラーの御名において。『言え、  
《かれはアッラー、唯一なる御方。\*アッラーは、自存さ  
れる御方。\*御産みなさらないし、御産れになられたので  
もない。\*かれに比べ得る何ものもない。》』【純正章：1

～4】慈悲あまねく慈愛深きアッラーの御名において、『言え、《梨明の主にご加護を乞う。＊かれが創られるものの悪から。＊更けゆく夜の闇の悪から。＊結び目に息を吹き込む女たちの悪から。①＊また、嫉妬する者の嫉妬の悪から。》』【黎明章：1～5】慈悲あまねく慈愛深きアッラーの御名において、『言え、《ご加護を乞う、人間の主に。＊人間の王、＊人間の崇拜するお方に。＊頻繁に忍び込んでは囁きかける者の悪から。＊それは人間の胸に囁きかける。＊ジンであろうと、人間であろうと。》』【人々章：1～6】

71- ﴿اللَّهُ لَا إِلَهَ إِلَّا هُوَ الْحَيُّ الْقَيُّومُ لَا تَأْخُذُهُ سِنَّةٌ وَلَا نَوْمٌ لَهُ مَا

فِي السَّمَاوَاتِ وَمَا فِي الْأَرْضِ مَنْ ذَا الَّذِي يَشْفَعُ عِنْدَهُ إِلَّا بِإِذْنِهِ يَعْلَمُ

مَا بَيْنَ أَيْدِيهِمْ وَمَا خَلْفَهُمْ وَلَا يُحِيطُونَ بِشَيْءٍ مِّنْ عِلْمِهِ إِلَّا بِمَا شَاءَ

وَسِعَ كُرْسِيُّهُ السَّمَاوَاتِ وَالْأَرْضَ وَلَا يَئُودُهُ حِفْظُهُمَا وَهُوَ الْعَلِيُّ

الْعَظِيمُ﴾

【アッラーフ ラー イラーハ イッラー フワルハイ  
 ユルカイユーム。ラー タアフズフ スィナトウン ワ  
 ラー ナウム。ラフ マー フィッサマーワーティ ワ  
 マー フィルアルドゥ。マン ザッラズィー ヤシュファ

① 訳者注：当時の呪術の典型的な形として、縄に結び目を施し、そこに息を吹き込むものがありました。

ウ インダフ イッラー ビイズニヒ。ヤアラム マー  
 バイナ アイディーヒム ワ マー ハルファフム。ワ  
 ラー ユヒートウーナ ビシャイイン ミン イルミヒ  
 イッラー ビマー シャー。ワスィア クルスィーユフ  
 ッサマーワーティ ワルアルダ ワ ラー ヤウードウ  
 フ ヒフズフマー。ワ フワルアリーユルアズィーム』(各  
 礼拝後に言う)

「アッラー、かれはかれの他に真に崇拝すべきものはなく、  
 永生し自存される御方。まどろみも熟睡も、かれをとらえ  
 ることはない。天にあり地にある全てのものは、かれのも  
 のである。かれのお許しなくして、誰がかれの御許で執り  
 成すことが出来ようか。かれは（人々の）以前のことも以  
 後のことをも知っておられる。かれの御意に適ったことの  
 他、彼らはかれの御知識に就いて、何も会得するところは  
 ないのである。かれの玉座は、全ての天と地を覆って広が  
 り、この2つを守って、疲れも覚えられない。かれは至高  
 にして至大であられる。」【雌牛章：255】

72--((لا إله إلا الله وَحْدَهُ لا شَرِيكَ لَهُ ، لَهُ الْمُلْكُ وَلَهُ الْحَمْدُ يُحْيِي

وَيُمِيتُ، وَهُوَ عَلَى كُلِّ شَيْءٍ قَدِيرٌ)).

ラー イラーハ イッラッラーフ ワハダフ ラー シ  
 ャリーカ ラフ、ラフルムルク ワ ラフルハムドゥ ユ  
 フイー ワ ユミートゥ ワ フワ アラー クッリ  
 シャイイン カディール。(マグリブとファジュルの礼拝

## 後 10 回言う)

「唯一で並ぶ者無きお方、アッラー以外に真に崇拝すべきものはなし。主権と讚美はかれにこそ属します。かれは生と死を与えるお方。そしてかれこそは全能のお方です。」

73-((اللَّهُمَّ إِنِّي أَسْأَلُكَ عِلْمًا نَافِعًا ، وَرِزْقًا طَيِّبًا ، وَعَمَلًا مُتَقَبَّلًا )).

アッラーフンマ インニー アスアルカ イルマン ナーフィアー。ワ リズカン タイイバー。ワ アマラン ムタカッパラー。(ファジュールの礼拝後サラームの後に言う)

「アッラーよ、私はあなたに有益な知識を、よい糧を、そして(アッラーに)受け入れられる行為を求めます。」

### 26. イステイハーラーの礼拝<sup>①</sup>のドアー

74-اللَّهُمَّ إِنِّي أَسْتَحِيرُكَ بِعِلْمِكَ ، وَأَسْتَعْدِرُكَ بِقُدْرَتِكَ ، وَأَسْأَلُكَ مِنْ

فَضْلِكَ الْعَظِيمِ ، فَإِنَّكَ تَقْدِرُ وَلَا أَقْدِرُ ، وَتَعْلَمُ وَلَا أَعْلَمُ ، وَأَنْتَ عَلَامُ

الْغُيُوبِ . اللَّهُمَّ إِنْ كُنْتَ تَعْلَمُ أَنَّ هَذَا الْأَمْرَ خَيْرٌ لِي فِي دِينِي وَمَعَاشِي

وَعَاقِبَةِ أَمْرِي (أَوْ قَالَ : عَاجِلِهِ وَآجِلِهِ) ، فَاقْدِرْهُ لِي وَيَسِّرْهُ لِي ، ثُمَّ

بَارِكْ لِي فِيهِ ، وَإِنْ كُنْتَ تَعْلَمُ أَنَّ هَذَا الْأَمْرَ شَرٌّ لِي فِي دِينِي

① 訳者注：何かを決断・選択する際に、アッラーに最善のものを乞うための礼拝。

وَمَعَاشِي وَعَاقِبَةُ أَمْرِي (أَوْ قَالَ : عَاجِلِهِ وَآجِلِهِ) ، فَاصْرِفْهُ عَنِّي ،

وَاصْرِفْنِي عَنْهُ ، وَأَقْدِرْ لِي الْخَيْرَ حَيْثُ كَانَ ، ثُمَّ رَضِّنِي بِهِ .

アッラーフンマ インニー アスタヒールカ ビイルミ  
カ、ワ アスタクディルカ ビクドゥラティカ、ワ アス  
アルカ ミン ファドゥリカルアズィーム。ファインナカ  
タクディル ワ ラー アクディル、ワ タアラム、ワ  
ラー アアラム、ワ アンタ アッラームルグユープ。ア  
ッラーフンマ イン クンタ タアラム アンナ ハー  
ザルアムラ (ここで最善の決断や選択を求めるところの問題を述べる) ハイルツリー フィー ディーニー ワ マ  
アーシー ワ アーキバティ アムリー (あるいはこう言  
う: アージリヒ ワ アージリヒ) ファクドゥルフ リー  
ワ ヤッスィルフ リー スンマ パーリク リー フ  
イーヒ。ワ イン クンタ タアラム アンナ ハー  
ザルアムラ (ここで最善の決断や選択を求めるところの問題を  
述べる) シャッルツリー フィー ディーニー ワ マア  
ーシー ワ アーキバティ アムリー (あるいはこう言  
う: アージリヒ ワ アージリヒ) ファスリフフ アンニ  
ー ワスリフニー アンフ。ワクドゥル リヤルハイラ  
ハイス カーナ スンマ ラッディニー ビヒ。

ジャービル ブン アブドゥッラー (彼らにアッラーの  
ご満悦あれ) は次のように伝える :

「アッラーの使徒はクルアーンの章を私たちに教えるよ

うに、全ての物事においてイスティハーラをすることを教えました。そして彼は仰るのです。『もしあなた方が何か迷ったら任意の2ラクアの礼拝をし、それからこう言うのだ：《アッラーよ、私はあなたの知識による選択を求めます。あなたのお力を求めます。私は偉大なるあなたの恩恵を求めます。あなたこそは何事も可能なお方で、私は無力です。あなたこそご存知で、私は無知です。あなたは不可視なる世界をご存知の御方です。アッラーよ、しかじか（ここで最善の決断や選択を求めるところの問題を述べる）が私の宗教と生活と事の結末にとって最善であるのご存知ならば（あるいは次のように言う：「私の現世と来世にとって最善であるのご存知ならば」）、私にそれを可能にし、容易くして下さい。それからそれにおいて私を祝福して下さい。そしてもししかじか（ここでまた最善の決断や選択を求めるところの問題を述べる）が私の宗教と生活と事の結末にとって悪いのご存知ならば（あるいはこう言う：「私の現世と来世にとって悪いのご存知ならば」）、それを私から遠ざけ、そして私をそれから遠ざけて下さい。そしてそれがどんなことであろうと、最善の事を私に可能にして下さい。それからそれによって私を満足させて下さい。》』

創造主にイスティハーラし、信仰者たちに相談し、それから事を決定した者は後悔しない。至高のアッラーはこう仰せられた。

『そして諸事にわたり、彼らと相談しなさい。そして一旦

決心したならば、アッラーに身を委ねなさい。』【イムラーン家章：159】

## 27. 朝・晩のズィクル

75- ((أَعُوذُ بِاللَّهِ مِنَ الشَّيْطَانِ الرَّجِيمِ ﴿اللَّهُ لَا إِلَهَ إِلَّا هُوَ الْحَيُّ الْقَيُّومُ لَا تَأْخُذُهُ سِنَّةٌ وَلَا نَوْمٌ لَهُ مَا فِي السَّمَاوَاتِ وَمَا فِي الْأَرْضِ مَنْ ذَا الَّذِي يَشْفَعُ عِنْدَهُ إِلَّا بِإِذْنِهِ يَعْلَمُ مَا بَيْنَ أَيْدِيهِمْ وَمَا خَلْفَهُمْ وَلَا يُحِيطُونَ بِشَيْءٍ مِّنْ عِنْدِهِ إِلَّا بِمَا شَاءَ وَسِعَ كُرْسِيُّهُ السَّمَاوَاتِ وَالْأَرْضَ وَلَا يَئُودُهُ حِفْظُهُمَا وَهُوَ الْعَلِيُّ الْعَظِيمُ ﴿﴾))

アウーズ ビッラーヒ ミナッシャイターニッラジーム  
『アッラーフ ラー イラーハ イッラー フワルハイ  
ユルカイユーム。ラー タアフズフ スィナトウン ワ  
ラー ナウム。ラフ マー フィッサマーワーティ ワ  
マー フィルアルドゥ。マン ザッラズィー ヤシュフ  
ァウ インダフ イッラー ビイズニヒ。ヤアラム マ  
ー バйна アイディーヒム ワ マー ハルファフム。  
ワ ラー ユヒートウーナ ビシャイン ミン イルミ  
ヒ イッラー ビマー シャー。ワスィア クルスィーユ  
フッサマーワーティ ワルアルダ ワ ラー ヤウード  
フ ヒフズフマー。ワ フワルアリーユルアズィーム。』

「私はアッラーに呪われるべきシャイターンからのご加

護を求めます。『アッラー、かれはかれの他に真に崇拜すべきものはなく、永生し自存される御方。まどろみも熟睡も、かれをとらえることはない。天にあり地にある全てのものは、かれのものである。かれのお許しなくして、誰がかれの御許で執り成すことが出来ようか。かれは(人々の)以前のことも以後のことも知っておられる。かれの御意に合ったことの他、彼らはかれの御知識に就いて、何も会得するところはないのである。かれの玉座は、全ての天と地を覆って広がり、この2つを守って、疲れも覚えられない。かれは至高にして至大であられる。』【雌牛章：255】

76- بِسْمِ اللّٰهِ الرَّحْمٰنِ الرَّحِیْمِ ﴿قُلْ هُوَ اللّٰهُ اَحَدٌ \* اللّٰهُ الصَّمَدُ \* لَمْ يَلِدْ

وَلَمْ يُولَدْ \* وَاَلَمْ يَكُنْ لَهٗ كُفُوًا اَحَدٌ﴾ .

بِسْمِ اللّٰهِ الرَّحْمٰنِ الرَّحِیْمِ ﴿قُلْ اَعُوْذُ بِرَبِّ الْفَلَقِ \* مِنْ شَرِّ مَا خَلَقَ \*

وَمِنْ شَرِّ غَاسِقٍ اِذَا وَقَبَ \* وَمِنْ شَرِّ النَّفَّٰثَاتِ فِي الْعُقَدِ \* وَمِنْ شَرِّ

حَاسِدٍ اِذَا حَسَدَ﴾ .

بِسْمِ اللّٰهِ الرَّحْمٰنِ الرَّحِیْمِ ﴿قُلْ اَعُوْذُ بِرَبِّ النَّاسِ \* مَلِكِ النَّاسِ \*

اِلٰهِ النَّاسِ \* مِنْ شَرِّ الْوَسْوَاسِ الْخَنَّاسِ \* الَّذِي يُوَسْوِسُ فِي صُدُوْرِ

النَّاسِ \* مِنَ الْجِنَّةِ وَالنَّاسِ ﴿١٠﴾

ビスミッラーヒッラハマーニッラヒーム『クル フ  
ワッラーフ アハドゥ\*アッラーフツサマドゥ\*ラム  
ヤリドゥ ワ ラム ユーラドゥ\*ワ ラム ヤクッラ  
フ クフワン アハドゥ』

ビスミッラーヒッラハマーニッラヒーム『クル アウ  
ーズ ビラッピルフアラク\*ミン シャッリ マー ハ  
ラク\*ワ ミン シャッリ ガースィキン イザー ワ  
カブ\*ワ ミン シャッリンナッフアーサーティ フィ  
ルウカドゥ\*ワ ミン シャッリ ハースィディン イ  
ザー ハサドゥ』

ビスミッラーヒッラハマーニッラヒーム『クル アウ  
ーズ ビラッピンナーズ\*マリキンナーズ\*イラーヒン  
ナーズ\*ミン シャッリルワスワースィルハンナーズ\*  
アッラズィー ユワスウィス フィー スドゥーリンナ  
ース\*ミナルジンナティ ワンナーズ』(×3回)

「慈悲あまねく慈愛深きアッラーの御名において。『言え、  
《かれはアッラー、唯一なる御方。\*アッラーは、自存さ  
れる御方。\*御産みなさらないし、御産れになられたので  
もない。\*かれに比べ得る何ものもない。》』【純正章：1  
～4】 慈悲あまねく慈愛深きアッラーの御名において。『言  
え、《梨明の主にご加護を乞う。\*かれが創られるものの  
悪から。\*更けゆく夜の闇の悪から。\*結び目に息を吹き  
込む女たちの悪から。\*また、嫉妬する者の嫉妬の悪か

ら。》』【黎明章：1～5】慈悲あまねく慈愛深きアッラーの御名において。『言え、《ご加護を乞う、人間の主に。\*人間の王、\*人間の崇拜するお方に。\*頻繁に忍び込んでほ嘸きかける者の悪から。\*それは人間の胸に嘸きかける。\*ジンであろうと、人間であろうと。》』【人々章：1～6】

77-))أَصْبَحْنَا وَأَصْبَحَ الْمَلِكُ لِلَّهِ وَالْحَمْدُ لِلَّهِ ، لَا إِلَهَ إِلَّا اللَّهُ وَحْدَهُ لَا

شَرِيكَ لَهُ ، لَهُ الْمُلْكُ وَلَهُ الْحَمْدُ وَهُوَ عَلَى كُلِّ شَيْءٍ قَدِيرٌ ، رَبُّ

أَسْأَلُكَ خَيْرَ مَا فِي هَذَا الْيَوْمِ وَخَيْرَ مَا بَعْدَهُ ، وَأَعُوذُ بِكَ مِنْ شَرِّ مَا

فِي هَذَا الْيَوْمِ وَشَرِّ مَا بَعْدَهُ رَبِّ أَعُوذُ بِكَ مِنَ الْكَسَلِ ، وَسُوءِ الْكِبَرِ ،

رَبِّ أَعُوذُ بِكَ مِنْ عَذَابِ فِي النَّارِ وَعَذَابِ فِي الْقَبْرِ )) .

アスパハナー ワ アスパハルムルク リッター (晩であれば:「アムサイナー ワ アムサルムルク リッター」と言う)。ワルハムドゥ リッター。ラー イラーハ イ  
 ッラッラーフ ワハダフ ラー シャリーカ ラフ。ラフ  
 ルムルク ワ ラフルハムドゥ ワ フワ アラー ク  
 ッリ シャイイン カディール。ラッピ アスアルカ ハ  
 イラ マー フィー ハーザルヤウミ ワ ハイラ マ  
 ー バアダフ (晩であれば:「マー フィー ハーズイヒ  
 ッライリ ワ ハイラ マー バアダハー」と言う)。ワ  
 アウーズ ピカ ミン シャッリ マー フィー ハー

ザルヤウミ ワ シャツリ マー バアダフ (晩であれば:「マー フィー ハーズィヒツライリ ワ ハイラマー バアダハー」と言う)。ラッビ アウーズ ビカ ミナルカサリ、ワ スーイルキバル。ラッビ アウーズ ビカ ミン アザービン フィンナーリ ワ アザービン フィルカブル。

「主権と讚美がアッラーに帰属する中、私たちは朝(あるいは「晩」)を迎えました。唯一で並ぶ者無きお方、アッラー以外に真に崇拝すべきものはありません。主権と讚美はかれの御許にあり、かれは全能のお方です。主よ、私はあなたに今日(あるいは「今晚」)の良いこととその後の良いことを求めます。そしてあなたに今日(あるいは「今晚」)の悪とその後の悪からのご加護を求めます。主よ、私はあなたに怠惰と老衰からのご加護を求めます。王よ、私はあなたに地獄の業火と墓の懲罰からのご加護を求めます。」

78-((اللَّهُمَّ بِكَ أَصْبَحْنَا ، وَبِكَ أَمْسَيْنَا ، وَبِكَ نَحْيَا ، وَبِكَ نَمُوتُ

وَأَلَيْكَ النُّشُورُ)).

アッラーフンマ ビカ アスバハナー。ワ ビカ アムサイナー。ワ ビカ ナハヤー、ワ ビカ ナムートゥ ワ イライカンヌシュール。

「アッラーよ、あなた(のご意志)により朝を迎えました。あなたにより夜を迎えました。あなたにより私たちは生き、

あなたにより私たちは死にます。そして（死後蘇らされ）  
集められる先はあなたの御許です。」

79-((اللَّهُمَّ أَنْتَ رَبِّي لَا إِلَهَ إِلَّا أَنْتَ ، خَلَقْتَنِي وَأَنَا عَبْدُكَ ، وَأَنَا عَلَى

عَهْدِكَ وَوَعْدِكَ مَا اسْتَطَعْتُ ، أَعُوذُ بِكَ مِنْ شَرِّ مَا صَنَعْتُ ، أَبُوءُ لَكَ

بِنِعْمَتِكَ عَلَيَّ ، وَأَبُوءُ بِذَنْبِي فَاغْفِرْ لِي فَإِنَّهُ لَا يَغْفِرُ الذُّنُوبَ إِلَّا

أَنْتَ )) .

アッラーフンマ アンタ ラッビー ラー イラーハ  
イッラー アントウ。ハラクタニー ワ アナ アブドウ  
ク。ワ アナ アラー アハディカ ワ ワアディカ マ  
スタタアトウ。アウーズ ピカ ミン シャツリ マー  
サナアトウ。アブーウ ラカ ビニアマティカ アライヤ、  
ワ アブーウ ビザンビー ファグフィル リー ファ  
インナフ ラー ヤグフィルツズヌーバ イッラー ア  
ンタ。

「アッラーよ、あなたは私の主でああなたの他に真に崇拜す  
べきものではありません。あなたは私をあなたのしもべとし  
て創造されました。私は出来る範囲でああなたとの契約と約  
束を守ります。私はあなたに私の成した悪からのご加護を  
求めます。そして私に対するあなたの恩恵と私自身の罪を  
認めて、あなたの御許へ帰り行きます。ですから私を御赦  
し下さい。あなた以外に罪を赦される方はいません。」

80-((اللَّهُمَّ إِنِّي أَصْبَحْتُ أَشْهَدُكَ وَأَشْهَدُ حَمَلَةَ عَرْشِكَ ، وَمَلَائِكَتَكَ

وَجَمِيعَ خَلْقِكَ ، أَنْتَ اللَّهُ لَا إِلَهَ إِلَّا أَنْتَ وَحْدَكَ لَا شَرِيكَ لَكَ ،

وَأَنْ مُحَمَّدًا عَبْدُكَ وَرَسُولُكَ )) .

アッラーフンマ インニー アスバハトウ (晩だったら「アムサイトウ」と言う)。ウシュヒドウカ ワ ウシユヒドウ ハマラタ アルシカ、ワ マラーイカタカ ワ ジャミーア ハルキカ、アンナカ アンタッラーフ ラー イラーハ イッラー アンタ ワハダカ ラー シャリーカ ラク。ワ アンナ ムハンマダン アブドウカ ワ ラスールク。(×4回)

「アッラーよ、私は朝を迎えました。(あるいは「晩を迎えました」) 私は、あなたがあなた以外に真に崇拝すべきものがない唯一の並ぶ者無きアッラーであり、ムハンマドがあなたのしもべでありあなたの使徒であるということ、あなたとあなたの玉座を支える天使たちとその他の天使たち、全てのあなたの創造物の証言でもって証言します。」

81-((اللَّهُمَّ مَا أَصْبَحَ بِي مِنْ نِعْمَةٍ أَوْ بِأَحَدٍ مِنْ خَلْقِكَ فَمِنْكَ وَحْدَكَ

لَا شَرِيكَ لَكَ ، فَلَكَ الْحَمْدُ وَلَكَ الشُّكْرُ )) .

アッラーフンマ マー アスバハ ビー (晩だったら「ア

ムサー ビー」と言う) ミン ニアマティン アウ ビ  
アハディン ミン ハルキク。 ファミンカ ワハダカ  
ラー シャリーカ ラク。ファラカルハムドウ ワ ラカ  
ツシュクル。

「アッラーよ、私あるいはあなたの創造物の誰かが朝（あ  
るいは「晩」）を迎えた恩恵は、唯一で並ぶもの無きあな  
たからのものです。ですからあなたを讃美し、あなたに感  
謝します。」

82-((اللَّهُمَّ عَافِنِي فِي بَدَنِي ، اللَّهُمَّ عَافِنِي فِي سَمْعِي، اللَّهُمَّ عَافِنِي

فِي بَصَرِي ، لا إِلَهَ إِلا أَنْتَ. اللَّهُمَّ إِنِّي أَعُوذُ بِكَ مِنَ الْكُفْرِ ، وَالْفَقْرِ،

وَأَعُوذُ بِكَ مِنْ عَذَابِ الْقَبْرِ ، لا إِلَهَ إِلا أَنْتَ )) .

アッラーフンマ アーフィニー フィー バダニー。アッ  
ラーフンマ アーフィニー フィー サムイー。アッラー  
フンマ アーフィニー フィー バサリー。ラー イラー  
ハ イッラー アントウ。アッラーフンマ インニー ア  
ウーズ ビカ ミナルクフリ、ワルフアクル。ワ アウー  
ズ ビカ ミン アザービルカブル。ラー イラーハ イ  
ッラー アントウ。(×3回)

「アッラーよ、私の肉体を、聴覚を、視覚をお守り下さい。  
あなたの他に真に崇拝すべきものはありません。アッラー  
よ、私はあなたに不信仰からのご加護を求めます。そして  
墓の懲罰からのご加護を求めます。あなたの他に真に崇拝

すべきものではありません。」

83-((حَسْبِيَ اللَّهُ لَا إِلَهَ إِلَّا هُوَ عَلَيْهِ تَوَكَّلْتُ وَهُوَ رَبُّ الْعَرْشِ

الْعَظِيمِ)) .

ハスピヤッラーフ ラー イラーハ イッラー フワ  
アライヒ タワッカルトウ ワ フワ ラップルアルシ  
ルアズィーム。(×7回)

「私にはアッラーだけで充分です。かれの他に真に崇拝す  
べきものではありません。私はかれに身を委ねました。かれ  
は偉大なる玉座の主であります。」

84-((اللَّهُمَّ إِنِّي أَسْأَلُكَ الْعَفْوَ وَالْعَافِيَةَ فِي الدُّنْيَا وَالْآخِرَةِ ، اللَّهُمَّ إِنِّي

أَسْأَلُكَ الْعَفْوَ وَالْعَافِيَةَ فِي دِينِي وَدُنْيَايَ وَأَهْلِي ، وَمَالِي ، اللَّهُمَّ اسْتُرْ

عَوْرَاتِي ، وَأَمِنْ رَوْعَاتِي ، اللَّهُمَّ احْفَظْنِي مِنْ بَيْنِ يَدَيْ ، وَمِنْ خَلْفِي ،

وَعَنْ يَمِينِي ، وَعَنْ شِمَالِي ، وَمِنْ فَوْقِي ، وَأَعُوذُ بِعَظَمَتِكَ أَنْ أُغْتَالَ

مِنْ تَحْتِي)) .

アッラーフンマ インニー アスアルカルアフワ ワル  
アーフィヤタ フィッドウンヤー ワルアーヒラ。アッラ  
ーフンマ インニー アスアルカルアフワ ワルアーフ  
イヤタ フィー ディーニー ワ ドウンヤーヤ ワ

アハリー、ワ マーリー。アッラーフンマストウル アウ  
ラーティー、ワ アーミン ラウアーティー。アッラーフ  
ンマハファズニー ミン バイニ ヤダイヤ、ワ ミン  
ハルフィー、ワ アン ヤミーニー、ワ アン シマーリ  
ー、ワ ミン ファウキー。ワ アウーズ ビアザマティ  
カ アン ウグターラ ミン タハティー。

「アッラーよ、私はあなたに現世と来世におけるお赦しと  
ご加護を願います。アッラーよ、私はあなたに私の宗教、  
現世、家族、財産においてお赦しとご加護を願います。ア  
ッラーよ、私の恥部を隠し、私の恐れをお沈め下さい。ア  
ッラーよ、私の前、後ろ、左右、上から私をお守り下さい。  
私はあなたの偉大さに、足元から崩壊させられることに對  
することからのご加護を求めます。」

85- ((اللَّهُمَّ عَلِمَ الْعَيْبِ وَالشَّهَادَةِ فَاطِرَ السَّمَاوَاتِ وَالْأَرْضِ ، رَبِّ

كُلِّ شَيْءٍ وَمَلِيكَهُ ، أَشْهَدُ أَنْ لَا إِلَهَ إِلَّا أَنْتَ ، أَعُوذُ بِكَ مِنْ شَرِّ

نَفْسِي ، وَمِنْ شَرِّ الشَّيْطَانِ وَشَرِّكَهْ ، وَأَنْ أَقْتَرِفَ عَلَى نَفْسِي سُوءًا ،

أَوْ أُجْرَهُ إِلَى مُسْلِمٍ)) .

アッラーフンマ アーリマルガイビ ワッシャハーダテ  
イ ファーティラッサマーワーティ ワルアルドゥ。ラッ  
バ クツリ シヤイイン ワ マリーカフ。アシュハドゥ  
アッラー イラーハ イッラー アントゥ。アウーズ ビ

カ ミン シャツリ ナフスィー、ワ ミン シャツリッ  
シャイターニ ワ シルクヒ。ワ アン アクタリファ  
アラー ナフスィー スーアン、アウ アジュッラフ イ  
ラー ムスリム。

「アッラーよ、不可視なる世界と可視なる世界を知るお方  
よ、天地の創造主よ、万物の主・支配者よ、私はあなた以  
外に真に崇拝すべきものはないことを証言します。そして  
自分自身の悪、シャイターンとシルク<sup>①</sup>の悪から、あなた  
にご加護を求めます。そして自分自身を害すること、或い  
は誰か他のムスリムを害することからの庇護をあなたに  
求めます。」

86-((بِسْمِ اللَّهِ الَّذِي لَا يَضُرُّهُ مَعَ اسْمِهِ شَيْءٌ فِي الْأَرْضِ وَلَا فِي  
السَّمَاءِ وَهُوَ السَّمِيعُ الْعَلِيمُ)).

ビスミッラーヒッラーズィー ラー ヤドウツル マア  
スミヒ シャイウン フィルアルディ ワ ラー フィ  
ツサマー。ワ フワツサミーウルアリーム。(×3回)

「その御名とともにあれば、天地にあるいかなるものも害  
することのないアッラーの御名において。そしてかれは全  
てを聞き知るお方です。」

87-((رَضِيتُ بِاللَّهِ رَبًّا ، وَبِالْإِسْلَامِ دِينًا ، وَبِمُحَمَّدٍ صَلَّى اللَّهُ عَلَيْهِ

① 36 頁の訳注①を参照のこと。

وَسَلَّمَ نَبِيًّا)) .

ラディートウ ビッラーヒ ラッパン、ワ ビルイスラー  
ミ ディーナン、ワ ビムハンマディン ナビイヤー。(×  
3回)

「私はアッラーが主であり、イスラームが宗教であり、そ  
してムハンマドが使徒であることに満足しました。」

88--((يَا حَيُّ يَا قَيُّوْمُ بِرَحْمَتِكَ أَسْتَغِيْثُ أَصْلِحْ لِيْ شَأْنِيْ كُلَّهُ وَلَا

تَكْلِنِيْ إِلَى نَفْسِيْ طَرْفَةَ عَيْنٍ)) .

ヤー ハイユ ヤー カイユーム。 ビラハマティカ ア  
スタギース アスリフ リー シャアニー クッラフ。ワ  
ラー タキルニー イラー ナフスィー タルファタ  
アイン。

「永遠に生き、自存するお方よ、私はあなたのご慈悲によ  
るお慰めを求めます。私に関する全ての物事を正し、私を  
一瞬たりとも見放さないで下さい。」

89--((أَصْبَحْنَا وَأَصْبَحَ الْمَلِكُ اللهُ رَبُّ الْعَالَمِينَ، اللَّهُمَّ إِنِّي أَسْأَلُكَ خَيْرَ

هَذَا الْيَوْمِ: فَتَحَهُ ، وَنَصْرَهُ وَثَوْرَهُ ، وَبَرَكَتَهُ ، وَهُدَاهُ ، وَأَعُوذُ بِكَ مِنْ

شَرِّ مَا فِيهِ وَشَرِّ مَا بَعْدَهُ)) .

アスバハナー ワ アスバハルムルク (晩だったら「アム

サイナー ワ アムサルムルク」と言う) リッラーヒ ラ  
 ッビルアーラミーン。アッラーフンマ インニー アスア  
 ルカ ハイラ ハーザルヤウミ (晩だったら「ハーズィヒ  
 ッライリ」と言う):ファトウハフ、ワ ナスラフ ワ ヌ  
 ーラフ、ワ バラカタフ、ワ フダーフ。ワ アウーズ ビ  
 カ ミン シャッリ マー フィーヒ ワ シャッリ  
 マー パアダフ (晩だったら「ファトウハハー、ワ ナス  
 ラハー ワ ヌーラハー、ワ バラカタハー、ワ フダー  
 ハー、ワ アウーズ ビカ ミン シャッリ マー フィ  
 ーハー ワ シャッリ マー パアダハー」と言う)。

「私たちは朝 (あるいは「晩」) を迎えました。主権は全  
 世界の主アッラーのものです。アッラーよ、私はあなたに  
 今日 (あるいは「今晚」) の良いこと: 勝利、援助、光、  
 祝福、導きを求めます。そして私はあなたに今日 (あるい  
 は「今晚」) とその後の悪からのご加護を求めます。」

90- ((أَصْبَحْنَا عَلَى فِطْرَةِ الْإِسْلَامِ وَعَلَى كَلِمَةِ الْإِخْلَاصِ ، وَعَلَى دِينِ

نَبِيِّنَا مُحَمَّدٍ صَلَّى اللَّهُ عَلَيْهِ وَسَلَّمَ ، وَعَلَى مِلَّةِ أَبِينَا إِبْرَاهِيمَ ، حَنِيفًا

مُسْلِمًا وَمَا كَانَ مِنَ الْمُشْرِكِينَ)).

アスバハナー アラー フィトウラティルイスラーム。ワ  
 アラー カリマティルイフラス。ワ アラー ディーニ  
 ナビーイナー ムハンマディン サッラッラーフ アラ  
 イヒ ワ サッラム。ワ アラー ミッラティ アビーナ

ー イブラーヒーマ ハニーファン ムスリマン ワ  
マー カーナ ミナルムシュリキーン。

「私たちはイスラームという天性のもとに、そして純正の言葉のもとに、そして私たちの預言者ムハンマド（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）の宗教と、純正なムスリムでシルグ<sup>①</sup>を犯す者ではなかった私たちの祖イブラーヒームの宗教のもとに朝を迎えました。」

91- ((سُبْحَانَ اللَّهِ وَبِحَمْدِهِ)).

スプハーナッラーヒ ワ ビハムディヒ。(×100回)

「アッラーよ、あなたに賞賛と讚美あれ。」

92- ((لا إِلَهَ إِلَّا اللَّهُ وَحْدَهُ لَا شَرِيكَ لَهُ ، لَهُ الْمُلْكُ وَكَهُ الْحَمْدُ ، وَهُوَ

عَلَى كُلِّ شَيْءٍ قَدِيرٌ)).

ラー イラーハ イッラッラーフ ワハダフ ラー シ  
ャリーカ ラフ。ラフルムルク ワ ラフルハムドゥ。ワ  
フワ アラー クッリ シャイイン カディール。(夜を  
迎えた時 10回言う。そうできない時は 1回言う)

「唯一で並ぶ者無きアッラー以外に崇拝されるべきものはありません。主権と讚美はかれにこそ属し、かれは全てにおいて全能です。」

93- ((لا إِلَهَ إِلَّا اللَّهُ وَحْدَهُ لَا شَرِيكَ لَهُ ، لَهُ الْمُلْكُ وَكَهُ الْحَمْدُ ، وَهُوَ

<sup>①</sup> 36 頁の訳注①を参照のこと。

عَلَى كُلِّ شَيْءٍ قَدِيرٌ)) .

ラー イラーハ イッラッラーフ ワハダフ ラー シ  
ヤリーカ ラフ。ラフルムルク ワ ラフルハムドゥ。ワ  
フワ アラー クッリ シヤイイン カディール。(朝を  
迎えた時 100 回言う)

「唯一で並ぶ者無きアッラー以外に崇拝されるべきもの  
はありません。主権と讚美はかれにこそ属し、かれは全て  
において全能です。」

94-((سُبْحَانَ اللَّهِ وَبِحَمْدِهِ : عَدَدَ خَلْقِهِ ، وَرِضَا نَفْسِهِ ، وَزِينَةَ عَرْشِهِ

وَمِدَادَ كَلِمَاتِهِ)) .

スプハーナッラーヒ ワ ビハムディヒ:アダダ ハルキ  
ヒ、ワ リダー ナフスイヒ、ワ ズィナタ アルシヒ  
ワ ミダーダ カリマーティヒ。(朝を迎えた時 3 回言う)

「創造物の数だけ、(アッラー) 御自身の御満悦を得るま  
で、玉座の装飾の重さだけ、そしてその御言葉の数だけ<sup>①</sup>私  
はアッラーを称賛し、アッラーを讚えます。」

95-((اللَّهُمَّ إِنِّي أَسْأَلُكَ عِلْمًا نَافِعًا ، وَرِزْقًا طَيِّبًا ، وَعَمَلًا مُتَقَبَّلًا)) .

アッラーフンマ インニー アスアルカ イルマン ナ  
ーフィアー。ワ リズカン タイイバー。ワ アマラン  
ムタカッバラ。(朝を迎えた時)

<sup>①</sup> 訳者注：つまりこれらに共通するものは、その数や量の限りなすです。

「アッラーよ、私はあなたに有益な知識と良い糧、そしてあなたによって受け入れられる行為を求めます。」

96- ((أَسْتَغْفِرُ اللَّهَ وَأَتُوبُ إِلَيْهِ)).

アスタグフィルッラーハ ワ アトゥーブ イライヒ。(1日 100回言う)

「私はアッラーにお赦しを求め、かれに心から悔悟します。」

97- ((أَعُوذُ بِكَلِمَاتِ اللَّهِ التَّامَّاتِ مِنْ شَرِّ مَا خَلَقَ)).

アウーズ ビカリマーティッラーヒッターンマーティミン シャツリ マー ハラク。(夜を迎えた時に3回言う)

「私は完全なるアッラーの御言葉に、かれがお創りになった悪からのご加護を求めます。」

98- ((اللَّهُمَّ صَلِّ وَسَلِّمْ عَلَى نَبِيِّنَا مُحَمَّدٍ)).

アッラーフンマ サツリ ワ サツリム アラー ナビーナー ムハンマドゥ。(×10回)

「アッラーよ、私たちの預言者ムハンマドに祝福と平安を与えたまえ。」

## 28. 就寝時のズィクル

99- بِسْمِ اللَّهِ الرَّحْمَنِ الرَّحِيمِ ﴿قُلْ هُوَ اللَّهُ أَحَدٌ\* اللَّهُ الصَّمَدُ\* لَمْ يَلِدْ

وَلَمْ يُؤَلَّدهُ وَلَمْ يَكُنْ لَهُ كُفُوًا أَحَدٌ .

بِسْمِ اللَّهِ الرَّحْمَنِ الرَّحِيمِ ﴿قُلْ أَعُوذُ بِرَبِّ الْفَلَقِ﴾ \* مِنْ شَرِّ مَا خَلَقَ \*  
وَمِنْ شَرِّ غَاسِقٍ إِذَا وَقَبَ \* وَمِنْ شَرِّ النَّفَّاثَاتِ فِي الْعُقَدِ \* وَمِنْ شَرِّ  
حَاسِدٍ إِذَا حَسَدَ .

بِسْمِ اللَّهِ الرَّحْمَنِ الرَّحِيمِ ﴿قُلْ أَعُوذُ بِرَبِّ النَّاسِ﴾ \* مَلِكِ النَّاسِ \*  
إِلَهِ النَّاسِ \* مِنْ شَرِّ الْوَسْوَاسِ الْخَنَّاسِ \* الَّذِي يُوَسْوِسُ فِي صُدُورِ  
النَّاسِ \* مِنَ الْجِنَّةِ وَالنَّاسِ .

「(ドアの時にするように) 両手を合わせ、そこに息を吹きかけ、次の言葉を読む。

『ビスミッラーヒッラハマーニッラーヒーム 《クル  
フワッラーフ アハドゥ\*アッラーフッサマドゥ\*ラム  
ヤリドゥ ワ ラム ユーラドゥ\*ワ ラム ヤクッラ  
フ クフワン アハド》

ビスミッラーヒッラハマーニッラーヒーム 《クル アウ  
ーズ ビラッビルファラク\*ミン シャツリ マー ハ  
ラク\*ワ ミン シャツリ ガースィキン イザー ワ  
カブ\*ワ ミン シャツリンナッフアーサーティ フィ  
ルウカドゥ\*ワ ミン シャツリ ハースィディン イ

ザー ハサドウ》

ビスミッターヒツラハマーニツラヒーム《クル アウ  
ーズ ビラッピンナース\*マリキンナース\*イラーヒン  
ナース\*ミン シャツリルワスワースィルハンナース\*  
アッラズィー ユワスウィス フィー スドゥーリンナ  
ース\*ミナルジンナティ ワンナース》』それから頭・顔・  
そこから近い部分から始め、出来る限りの体の部分をその  
両手で撫でる。」(これを3回繰り返す)

「慈悲あまねく慈愛深きアッラーの御名において。『言え、  
《かれはアッラー、唯一なる御方。\*アッラーは、自存  
される御方。\*御産みなさらないし、御産れになられたの  
でもない。\*かれに比べ得る何ものもない。》』【純正章：  
1~4】慈悲あまねく慈愛深きアッラーの御名において。  
『言え、《梨明の主にご加護を乞う。\*かれが創られるも  
のの悪から。\*更けゆく夜の闇の悪から。\*結び目に息を  
吹き込む女たちの悪から。\*また、嫉妬する者の嫉妬の悪  
から。》』【黎明章：1~5】慈悲あまねく慈愛深きアッラー  
の御名において。『言え、《ご加護を乞う、人間の主に。\*  
人間の王、\*人間の崇拜するお方に。\*頻繁に忍び込んで  
は囁きかける者の悪から。\*それは人間の胸に囁きかける。  
\*ジンであろうと、人間であろうと。》』【人々章：1~6】

100- ﴿اللَّهُ لَا إِلَهَ إِلَّا هُوَ الْحَيُّ الْقَيُّومُ لَا تَأْخُذُهُ سِنَّةٌ وَلَا نَوْمٌ لَهُ مَا فِي

السَّمَاوَاتِ وَمَا فِي الْأَرْضِ مَنْ ذَا الَّذِي يَشْفَعُ عِنْدَهُ إِلَّا بِإِذْنِهِ يَعْلَمُ مَا

بَيْنَ أَيْدِيهِمْ وَمَا خَلْفَهُمْ وَلَا يُحِيطُونَ بِشَيْءٍ مِّنْ عِلْمِهِ إِلَّا بِمَا شَاءَ

وَسِعَ كُرْسِيُّهُ السَّمَاوَاتِ وَالْأَرْضَ وَلَا يَئُودُهُ حِفْظُهُمَا وَهُوَ الْعَلِيُّ

الْعَظِيمُ ﴿١٠٠﴾

『アッラーフ ラー イラーハ イッラー フワルハイ  
ユルカイユーム。ラー タアフズフ スィナトウン ワ  
ラー ナウム。ラフ マー フィッサマーワーティ ワ  
マー フィルアルドウ。マン ザッラズィー ヤシュファ  
ウ インダフ イッラー ビイズニヒ。ヤアラム マー  
バイナ アイディーヒム ワ マー ハルファフム。ワ  
ラー ユヒートウーナ ビシャイン ミン イルミヒ  
イッラー ビマー シャー。ワスィア クルスィーユフツ  
サマーワーティ ワルアルダ ワ ラー ヤウードフ  
ヒフズフマー。ワ フワルアリーユルアズィーム。』

「アッラー、かれはかれの他に真に崇拜すべきものはなく、  
永生し自存される御方。まどろみも熟睡も、かれをとらえ  
ることはない。天にあり地にある全てのものは、かれの  
のである。かれのお許しなくして、誰がかれの御許で執り  
成すことが出来ようか。かれは（人々の）以前のことも以  
後のことをも知っておられる。かれの御意に合ったことの  
他、彼らはかれの御知識に就いて、何も会得するところ  
はないのである。かれの玉座は、全ての天と地を覆って広  
がり、この2つを守って、疲れも覚えられない。かれは至高

にして至大であられる。」【雌牛章：255】

101 ﴿أَمَّنَ الرَّسُولُ بِمَا أُنزِلَ إِلَيْهِ مِنْ رَبِّهِ وَالْمُؤْمِنُونَ كُلٌّ آمَنَ بِاللَّهِ  
وَمَلَائِكَتِهِ وَكُتُبِهِ وَرُسُلِهِ لَا نُفَرِّقُ بَيْنَ أَحَدٍ مِّن رُّسُلِهِ وَقَالُوا سَمِعْنَا  
وَأَطَعْنَا غُفْرَانَكَ رَبَّنَا وَإِلَيْكَ الْمَصِيرُ \* لَا يُكَلِّفُ اللَّهُ نَفْسًا إِلَّا وُسْعَهَا  
لَهَا مَا كَسَبَتْ وَعَلَيْهَا مَا اكْتَسَبَتْ رَبَّنَا لَا تُؤَاخِذْنَا إِنْ نَسِينَا أَوْ  
أَخْطَأْنَا رَبَّنَا وَلَا تَحْمِلْ عَلَيْنَا إِصْرًا كَمَا حَمَلْتَهُ عَلَى الَّذِينَ مِن قَبْلِنَا  
رَبَّنَا وَلَا تُحَمِّلْنَا مَا لَا طَاقَةَ لَنَا بِهِ وَاعْفُ عَنَّا وَارْحَمْنَا أَنْتَ  
مَوْلَانَا فَانصُرْنَا عَلَى الْقَوْمِ الْكَافِرِينَ ﴿

『アーマナツラスール ビマー ウンズイラ イライヒ  
ミツラツビヒ ワルムウミヌーン。クツルン アーマナ  
ピツラーヒ ワ マラーイカティヒ ワ クトウビヒ  
ワ ルスリヒ。ラー ヌファツリク バイナ アハディン  
ミツルスリヒ。ワ カールー サミアナー ワ アタァナ  
ー グフラーナカ ラツバナー ワ イライカルマスイ  
ール\*ラー ユカツリフツラーフ ナフサン イツラー  
ウスアハー。ラハー マー カサバトウ ワ アライハー  
マクタサバトウ。ラツバナー ラー トウアーヒズナー  
イン ナスィーナー アウ アフタァナー。ラツバナー

ワ ラー タハミル アライナー イスラン カマー  
 ハマルタフ アラッラズィーナ ミン カブリナー。ラ  
 ッパナー ワ ラー トウハンミルナー マー ラー  
 ターカタ ラナー ビヒ。ワァフ アンナー ワグフィル  
 ラナー ワルハムナー アンタ マウラーナー ファン  
 スルナー アラルカウミルカーフィリーン』

『使徒は、主から下されたものを信じる。信者たちもまた同じである。(彼らは)皆、アッラーと天使たち、諸啓典と使徒たちを信じる。「私たちは使徒たちの誰にも差別をつけない」と言う)。また彼らは(祈って)言う。《私たちは、(教えを)聴き、服従します。主よ、あなたの御赦しを願います。(私たちの)帰り所はあなたの御許であります。》\*アッラーは誰にも、その能力以上のものを負わせられない。(人々は)自分の稼いだもので(自分を)益し、その稼いだもので(自分を)損う。《主よ、私たちがもし忘れてたり、過ちを犯すことがあっても咎めないで下さい。主よ、私たち以前の者に負わされたような重荷を、私たちに負わせないで下さい。主よ、私たちの力でかなわないものを、担わせないで下さい。私たちの罪を消し、私たちを赦し、私たちに慈悲をおかけ下さい。あなたこそ私たちの庇護者であります。不信心の徒に対し、私たちをお助け下さい。》』【雌牛章：285～286】

102-((بِاسْمِكَ رَبِّي وَضَعْتُ حَنِييَ ، وَبِكَ أَرْفَعُهُ، فَإِنْ أَمْسَكْتَ

نَفْسِي فَارْحَمَهَا ، وَإِنْ أَرْسَلْتَهَا فَاحْفَظْهَا ، بِمَا تَحْفَظُ بِهِ عِبَادَكَ

الصَّالِحِينَ)).

ビスミカ ラッピー ワダアトウ ジャンビー、ワ ピカ  
アルファウフ。ファ イン アムサクタ ナフスィー フ  
アルハムハー。ワ イン アルサルタハー ファハファズ  
ハー、ピマー タハファズ ビヒ イバーダカッサーリヒ  
ーン。

「私の主であるあなたの御名において、私は体を横たえました。そしてあなたによって起き上がります。ですから、もしあなたが私の魂を（その死でもって）引きとめられるのなら、それにお慈悲をおかけ下さい。そしてもしそれを解き放って生き続けさせるといふのなら、あなたの敬虔なしもべたちを守るところのものであって、それをお守り下さい。」

103-((اللَّهُمَّ إِنَّكَ خَلَقْتَ نَفْسِي وَأَنْتَ تَوْفَّاهَا ، لَكَ مَمَاتُهَا

وَمَجَاهَا، إِنَّ أَحْيَيْتَهَا فَاحْفَظْهَا ، وَإِنْ أَمَتَّهَا فَاغْفِرْ لَهَا. اللَّهُمَّ إِنِّي

أَسْأَلُكَ الْعَافِيَةَ)).

アッラーフンマ インナカ ハラクタ ナフスィー ワ  
アンタ タワッフアーハー。ラカ ママートウハー ワ

マハヤーハー。イン アハヤイタハー ファハファズハー。  
ワ イン アマッタハー ファグフィル ラハー。アッラ  
ーフンマ インニー アスアルカルアーフィヤ。

「アッラーよ、あなたこそ私の魂を創造され、そしてそれを死なせるお方です。生かすも殺すもあなた次第です。もし生かして下さるのであれば、それをお守り下さい。もし御許へ召されるというのであれば、それをお赦し下さい。アッラーよ、私はあなたにご加護を求めます。」

104-((اللَّهُمَّ قِنِي عَذَابَكَ يَوْمَ تُبْعَثُ عِبَادَكَ)).

アッラーフンマ キニー アザーバカ ヤウマ トゥブ  
アス イバーダク (×3回)

「アッラーよ、あなたのしもべが復活させられるその日、私をあなたの罰からお守り下さい。」

105-((بِاسْمِكَ اللَّهُمَّ أَمُوتُ وَأُحْيَا)).

ビスミカッラーフンマ アムートゥ ワ アハヤー。

「アッラーよ、あなたの御名において私は死に、そして生きます。」

106-((سُبْحَانَ اللَّهِ (ثَلَاثًا وَثَلَاثِينَ) وَالْحَمْدُ لِلَّهِ (ثَلَاثًا وَثَلَاثِينَ) وَاللَّهُ

أَكْبَرُ (أَرْبَعًا وَثَلَاثِينَ)).

スブハーナッラー(×33回)。ワルハムドゥ リッラー(×33  
回)。ワッラーフ アクバル (×34回)。

「アッラーに称えあれ (33 回)。アッラーにこそ全ての賞讃あれ (33 回)。アッラーは偉大なり (34 回)。」

107-((اللَّهُمَّ رَبَّ السَّمَاوَاتِ السَّبْعِ وَرَبَّ الْعَرْشِ الْعَظِيمِ ، رَبَّنَا وَرَبَّ

كُلِّ شَيْءٍ ، فَالِقَ الْحَبِّ وَالنَّوَى ، وَمُنزِلَ التَّوْرَةِ وَالْإِنْجِيلِ ، وَالْفُرْقَانِ ،

أَعُوذُ بِكَ مِنْ شَرِّ كُلِّ شَيْءٍ أَنْتَ آخِذٌ بِنَاصِيَتِهِ . اللَّهُمَّ أَنْتَ الْأَوَّلُ

فَلَيْسَ قَبْلَكَ شَيْءٌ وَأَنْتَ الْآخِرُ فَلَيْسَ بَعْدَكَ شَيْءٌ ، وَأَنْتَ الظَّاهِرُ

فَلَيْسَ فَوْقَكَ شَيْءٌ ، وَأَنْتَ الْبَاطِنُ فَلَيْسَ دُونَكَ شَيْءٌ ، إِقْضِ عَنَّا

الدَّيْنَ وَأَغْنِنَا مِنَ الْفَقْرِ)) .

アッラーフンマ ラッパッサマーワーティッサブイ ワ  
ラッパルアルシルアズィーム。ラッパナー ワ ラッパ  
クツラ シャイ。ファーリカルハッピ ワンナワー、ワ  
ムンズィラッタウラーティ ワルインジーリ、ワルフルカ  
ーン。アウーズ ビカ ミン シャツリ クツリ シャイ  
イン アンタアーヒズン ビナースイヤティヒ。アッラ  
ーフンマ アンタルアウワル ファライサ カブラカ  
シャイ。ワ アンタルアーヒル ファライサ バアダカ  
シャイ。ワ アンタツザーヒル ファライサ ファウカカ  
シャイ。ワ アンタルパーティーヌ ファライサ ドゥーナ  
カ シャイ。イクディ アンナッダйна ワ アグニナー

ミナルファクル。

「アッラーよ、7層の天の主、偉大なる玉座の主よ、私たちの主、万物の主、実と芽を芽吹かせるお方、タウレート（トラー）とインジール（福音）とクルアーンを下したお方よ、私はあなたに全ての物の悪からのご加護を求めます。あなたはそれらのものの前頭部をお掴みになるお方です<sup>①</sup>。アッラーよ、あなたは過去の永遠から存在されたお方で、あなたの前には何も存在しません。あなたは未来の永劫にかけて存在されるお方で、あなたの後には何も存在しません。あなたは最も高きにおられるお方で、あなたの上には何も存在しません。あなたは最も近くにおられるお方で、あなたより近くには何も存在しません。私たちの負債を返済させ、貧困を取り除いて下さい。」

108-((الْحَمْدُ لِلَّهِ الَّذِي أَطْعَمَنَا وَسَقَانَا، وَكَفَّأَنَا، وَأَوَّأَنَا، فَكَم مِمَّنْ

لَا كَافِيَ لَهُ وَلَا مُزَوِّي)).

アルハムドゥリッラーヒッラズィー アトゥアマナー  
ワ サカーナー、ワ カファーナー、ワ アーワーナー。  
ファカム ミンマッラー カーフィヤ ラフ ワ ラーム  
ウウィー。

「私たちに食べさせ、飲ませ、満足させ、住まいを与えられるアッラーに賞賛あれ。十分に満足することなく、保護され安らぐ場所もない者たちも山ほどいるというのに。」

<sup>①</sup> 訳者注：被造物は全てアッラーの支配下にあるということを表しています。

109-((اللَّهُمَّ عَالِمَ الْغَيْبِ وَالشَّهَادَةِ فَاطِرَ السَّمَاوَاتِ وَالْأَرْضِ ، رَبُّ

كُلِّ شَيْءٍ وَمَلِيكُهُ ، أَشْهَدُ أَنْ لَا إِلَهَ إِلَّا أَنْتَ ، أَعُوذُ بِكَ مِنْ شَرِّ

نَفْسِي ، وَمِنْ شَرِّ الشَّيْطَانِ وَشَرِيكِهِ ، وَأَنْ أَقْتَرِفَ عَلَى نَفْسِي سُوءًا ،

أَوْ أُجْرَهُ إِلَى مُسْلِمٍ)) .

アッラーフンマ アーリマルガイピ ワッシャハーダ。フ  
アーティラッサマーワーティ ワルアルドゥ。ラッバ ク  
ツリ シャイイン ワ マリーカフ。アシュハドゥ アッ  
ラー イラーハ イッラー アントゥ。アウーズ ビカ  
ミン シャツリ ナフスィー。ワ ミン シャツリッシャ  
イターニ ワ シルクヒ。ワ アン アクタリファ アラ  
ー ナフスィー スーアン、アウ アジュッラフ イラー  
ムスリム。

「アッラーよ、不可視なる世界と可視なる世界を知るお方  
よ、天地の創造主よ、万物の主・支配者よ、私はあなた以  
外に真に崇拝すべきものはないことを証言します。そして  
自分自身の悪、シャイターンとシルク<sup>①</sup>の悪から、あなた  
にご加護を求めます。そして自分自身を害すること、或い  
は誰か他のムスリムを害することからの庇護をあなたに  
求めます。」

① 36 頁の訳注①を参照のこと。

110- ﴿أَلَمْ نُنزِلُ الْكِتَابَ﴾ وَ ﴿تَبَارَكَ الَّذِي بِيَدِهِ الْمُلْكُ﴾ .

アッ=サジダ章(平伏礼章)とアル=ムルク章(大権章)を読む。

111- ((اللَّهُمَّ أَسَلْتُ نَفْسِي إِلَيْكَ ، وَفَوَّضْتُ أَمْرِي إِلَيْكَ ، وَوَجَّهْتُ

وَجْهِي إِلَيْكَ ، وَأَلْجَأْتُ ظَهْرِي إِلَيْكَ ، رَغْبَةً وَرَهْبَةً إِلَيْكَ ، لَا مَلْجَأَ

وَلَا مَنجَأَ مِنْكَ إِلَّا إِلَيْكَ ، أَمَنْتُ بِكِتَابِكَ الَّذِي أَنْزَلْتَ وَبِنَبِيِّكَ الَّذِي

أَرْسَلْتَ)) .

アッラーフンマ アスラムトゥ ナフスィー イライク。  
 ワ ファウワドウトゥ アムリー イライク。ワ ワッジ  
 ヤハトゥ ワジュヒー イライク。ワ アルジャアトゥ  
 ザハリー イライク。ラグバタン ワ ラハバタン イラ  
 イク。ラー マルジャア ワ ラー マンジャー ミンカ  
 イッラー イライク。アーマントゥ ビキタービカッラズ  
 ィー アンザルトゥ。ワ ビナビーイカッラズィー アル  
 サルトゥ。

「アッラーよ、私は我が身をあなたに服従させ、私のことをあなたに委ねました。そして私の顔をあなたに向け、私の背中をあなたの庇護のもとに置きます。あなたを望み、

あなたを畏れて<sup>①</sup>。あなたからの避難所も救済もあなた以外にはありません。私はあなたが下されたあなたの啓典と、あなたが遣わされたあなたの預言者を信じます。」

### 29. 夜に寝返りを打った時のドアー

112-((لا إله إلا الله الواحدُ القَهَّارُ ، رَبُّ السَّمَاوَاتِ وَالْأَرْضِ وَمَا

بَيْنَهُمَا الْعَزِيزُ الْعَفَّارُ)) .

ラー イラーハ イッラッラーフルワーヒドウルカッハール、ラップツサマーワーティ ワルアルディ ワ マーバイナフマルアズィーズルガッフアール。

「唯一者で支配者であるアッラーの他に真に崇拝すべきものはありません。天地とその間にあるものの主、威光高く赦し深いお方よ。」

### 30. 睡眠時の恐怖や寂しさを感じた時のドアー

113-((أَعُوذُ بِكَلِمَاتِ اللَّهِ التَّامَّاتِ مِنْ غَضَبِهِ وَعِقَابِهِ ، وَشَرِّ عِبَادِهِ ،

وَمِنْ هَمَزَاتِ الشَّيَاطِينِ وَأَنْ يَخْضَرُونَ)) .

アウーズ ビカリマーティッラーヒッターンマーティミン ガダビヒ ワ イカービヒ。ワ シャツリ イバーディヒ。ワ ミン ハマザーティツシャヤーティーニ ワアン ヤハドウルーン。

「私はアッラーの完璧な御言葉をもって、かれのお怒り、

<sup>①</sup> つまりアッラーの報奨やお赦しを望み、かれのお怒りや懲罰を恐れること。

懲罰、かれのしもべのもたらす悪、シャイターンの囁き、そしてシャイターンが私のもとへやって来ることからのご加護を求めます。」

### 31. 悪夢を見た時にすること

114- ((أَعُوذُ بِاللَّهِ مِنَ الشَّيْطَانِ الرَّجِيمِ)) .

114- 「左側に唾を吹く。(×3回)」

「シャイターンと見た悪夢からのアッラーのご加護を求める(「アウーズ ビッターヒ ミナッシャイターニツラジーム(呪われるべきシャイターンからアッラーの御加護を求めます)」と3回言う。)

「そしてそれまでとは逆の方を向いて寝る。」

「誰にもその内容について話さない。」

115- 「もしそうしたければ、礼拝のために起き上がる。」

### 32. ウィトルの礼拝時のクヌート<sup>①</sup>のドア

116- ((اللَّهُمَّ اهْدِنِي فِيمَنْ هَدَيْتَ ، وَعَافِنِي فِيمَنْ عَافَيْتَ ، وَتَوَلَّنِي

فِيمَنْ تَوَلَّيْتَ ، وَبَارِكْ لِي فِيمَا أَعْطَيْتَ ، وَقِنِي شَرَّ مَا قَضَيْتَ ، فَإِنَّكَ

تَقْضِي وَلَا يُقْضَى عَلَيْكَ ، إِنَّهُ لَا يَذِلُّ مَنْ وَالَيْتَ ، وَلَا يَعْزُّ مَنْ

① 訳者注:「ウィトル」とは、イシャー後からファジュール前までに行うのがスンナ・ムアッカダ(義務ではないが非常に推奨された行為)とされている、奇数回の形式をとる礼拝のことです。「クヌート」は、その最後のラクアのルクウ前か後に行われるドアのことを指します。

عَادَيْتَ ، تَبَارَكْتَ رَبَّنَا وَتَعَالَيْتَ) .

アッラーフンマハディニー フィーマン ハダイトウ。ワ  
アーフィニー フィーマン アーフアイトウ。ワ タワッ  
ラニー フィーマン タワッライトウ。ワ バーリク リ  
ー フィーマー アアタイトウ。ワ キニー シャツラ  
マー カダイトウ。ファインナカ タクディー ワ ラー  
ユクダー アライク。インナフ ラー ヤズィツル マン  
ワーライトウ。(ワ ラー ヤイツズ マン アーダイト  
ウ) タバーラクタ ラッパナー ワ タアーライトウ。

「アッラーよ、あなたが導かれた者のように私をお導き下  
さい。あなたが護られた者のように私をお護り下さい。あ  
なたがその諸事を引き受けられた者のように、私の諸事  
をお引き受け下さい。そしてあなたが与えて下さったもの  
において私を祝福して下さい。そしてあなたが運命付けた悪  
から私を御護り下さい。あなたこそは判決を下されるお方  
で、判決される者ではありません。あなたは、あなたが保  
護された者を辱めることはありません。(そしてあなたが  
敵対した者は、権勢を得ることはありません) 私たちの主  
よ、あなたは祝福に溢れた崇高なお方です。」

117-((اللَّهُمَّ إِنِّي أَعُوذُ بِرِضَاكَ مِنْ سَخَطِكَ ، وَبِمُعَافَاتِكَ مِنْ

عُقُوبَتِكَ ، وَأَعُوذُ بِكَ مِنْكَ ، لَا أَحْصِي نِثَاءَ عَلَيْكَ ، أَنْتَ كَمَا أَنْتَ

عَلَى نَفْسِكَ)) .

アッラーフンマ インニー アウズ ビリダーカ ミ  
ン サハティク。ワ ビムアーファーティカ ミン ウク  
ーバティク。ワ アウズ ビカ ミンク。ラー ウフス  
イー サナーアン アライカ、アンタ カマー アスナイ  
タ アラー ナフスイク。

「アッラーよ、私はあなたのご満悦によってあなたのお怒りからの、そしてあなたの寛容さによってあなたの懲罰からの、あなたによる、あなたからのご加護を求めます。私たちはあなたが御自身を讃美されたようにあなたを讃美することはできません。」

118-((اللَّهُمَّ يَاكَ تَعْبُدُ ، وَلَكَ نُصَلِّي وَنَسْجُدُ ، وَإِلَيْكَ نَسْتَعِي

وَنَحْفِدُ، نَرْجُو رَحْمَتَكَ ، وَنَخْشَى عَذَابَكَ ، إِنْ عَذَابَكَ بِالْكَافِرِينَ

مُلْحَقًا . اللَّهُمَّ إِنَّا نَسْتَعِينُكَ ، وَنَسْتَغْفِرُكَ ، وَنُشْنِي عَلَيْكَ الْخَيْرَ ، وَلَا

نَكْفُرُكَ ، وَنُؤْمِنُ بِكَ ، وَنَخْضَعُ لَكَ ، وَنَخْلَعُ مِنْ يَكْفُرُكَ)) .

アッラーフンマ イーヤーカ ナアブドゥ。ワ ラカ ヌ  
サッリー ワ ナスジュドゥ。ワ イライカ ナスアー  
ワ ナハフィドゥ。ナルジュー ラハマタカ、ワ ナフシ  
ヤー アザーバク。インナ アザーバカ ビルカーフィリ  
ーナ ムルハク。アッラーフンマ インナー ナスタイー

ヌカ、ワ ナスタグフィルク。ワ ヌスニー アライカル  
ハイラ、ワ ラー ナクフルク。ワ ヌウミヌ ビカ、ワ  
ナフダウ ラク。ワ ナフラウ マン ヤクフルク。

「アッラーよ、あなたを私たちは崇拜し、あなたに祈り跪き、あなたへと向かって奔走し奉仕し、あなたのご慈悲を願ひ、あなたの懲罰を怖れます。あなたの懲罰は必ずや不信仰者たちに降りかかります。アッラーよ、私たちはあなたにご援助とお赦しを求めます。そしてあなたをよく讚美し、あなたへの不信仰には陥りません。私たちはあなたを信仰します。私たちはあなたに服従し、あなたを信仰しない者から背き去ります。」

### 33. ウィトルの礼拝のサラーム後のズィクル

119-((سُبْحَانَ الْمَلِكِ الْقُدُّوسِ)) ((رَبِّ الْمَلَائِكَةِ وَالرُّوحِ))

スプハーナルマリキルクッドゥース (×3回) (3回目は声に出して言い、次の言葉を付け足す。) ラッビルマラーイカティ ワッルーフ。

「聖なる王者に称えあれ (3回目には「天使たちとジブールの主」と付け足す)。」

### 34. 苦悩と悲しみの際のドアー

120-((اللَّهُمَّ إِنِّي عَبْدُكَ ، ابْنُ عَبْدِكَ ، ابْنُ أَمَتِكَ ، نَاصِيَتِي بِيَدِكَ ،

مَاضٍ فِي حُكْمِكَ ، عَدَلٌ فِي قَضَائِكَ ، أَسْأَلُكَ بِكُلِّ اسْمٍ هُوَ لَكَ ،

سَمَّيْتَهُ بِهٖ نَفْسِكَ ، أَوْ أَنْزَلْتَهُ فِي كِتَابِكَ ، أَوْ عَلَّمْتَهُ أَحَدًا مِنْ خَلْقِكَ ،  
 أَوْ اسْتَأْذَنْتَ بِهِ فِي عِلْمِ الْغَيْبِ عِنْدَكَ ، أَنْ تَجْعَلَ الْقُرْآنَ رَبِيعَ قَلْبِي ،  
 وَتُورَ صَدْرِي ، وَجَلَاءَ حُزْنِي ، وَذَهَابَ هَمِّي )) .

アッラーフンマ インニー アブドゥク。イブヌ アブディク。イブヌ アマティク。ナースイヤティー ビヤディク。マーディン フィーヤ フクムカ、アドウルン フィーヤ カダーウク。アスアルカ ビクツリスミン フワラカ、サンマイタ ビヒ ナフサク。アウ アンザルタフ フィー キタービク。アウ アッラムタフ アハダン ミン ハルクク。アウイスタアサルタ ビヒ フィー イルミルガイビ インダク。アン タジュアラルクルアーナ ラビーア カルビー。ワ ヌーラ サドゥリー。ワ ジャラーア フズニー。ワ ザハーバ ハンミー。

「アッラーよ、私はあなたのしもべです。あなたの男のしもべの息子で、あなたの女のしもべの息子です。私の前髪はあなたの御手に委ねられています<sup>①</sup>。あなたの私に対する裁定は既に成され、私に関するあなたの判決は公正です。私はあなたが自らそう名付けられた、あるいはあなたの啓典の中で下された、あるいはあなたがあなたの創造物に教えられた、あるいはあなたが不可視なる知識においてそれを占有されている全ての御名において、クルアーンを私の

<sup>①</sup> 訳者注：97頁の脚注①参照。

心の春とし、私の胸中の光とし、私の悲しみや不安を取り除くものとして下さい。」

121-((اللَّهُمَّ إِنِّي أَعُوذُ بِكَ مِنَ الْهَمِّ وَالْحُزْنِ ، وَالْعَجْزِ وَالْكَسَلِ ،  
وَالْبُخْلِ وَالْجُبْنِ ، وَضَلَعِ الدَّيْنِ وَغَلَبَةِ الرِّجَالِ)).

アッラーフンマ インニー アウズ ビカ ミナルハ  
ンミ ワルハザン。ワルアジュズィ ワルカサル。ワルブ  
フリ ワルジュブン。ワ ダライツダイニ ワ ガラバテ  
イツリジャール。

「アッラーよ、苦悩と悲しみから、無能と怠惰から、吝嗇  
と臆病から、借金のお重みと男たちの圧制からのご加護を求  
めます」

### 35. 心配を除去するドアー

122-((لا إلهَ إلا اللهُ العَظِيمُ الحَلِيمُ ، لا إلهَ إلا اللهُ رَبُّ العَرشِ

العَظِيمِ، لا إلهَ إلا اللهُ رَبُّ السَّمَاوَاتِ وَرَبُّ الأَرْضِ وَرَبُّ العَرشِ

الكَرِيمِ)).

ラー イラーハ イツラッラーフルアズィームルハリ  
ーム。ラー イラーハ イツラッラーフ ラップルアルシル  
アズィーム。ラー イラーハ イツラッラーフ ラップツ  
サマーワーティ ワ ラップルアルディ ワ ラップル  
アルシルカリーム。

「偉大かつ寛大なアッラー以外に真に崇拝すべきものはなく、偉大なる玉座の主であるアッラー以外に真に崇拝すべきものはなく、天地の主・貴い玉座の主アッラーの他に真に崇拝すべきものはありません。」

123-((اللَّهُمَّ رَحْمَتَكَ أَرْجُو فَلَا تَكِلْنِي إِلَى نَفْسِي طَرْفَةَ عَيْنٍ ،

وَأَصْلِحْ لِي شَأْنِي كُلَّهُ ، لَا إِلَهَ إِلَّا أَنْتَ)) .

アッラーフンマ ラハマタカ アルジュー ファラー  
タキルニー イラー ナフスィー タルフアタ アイン。  
ワ アスリフ リー シャアニー クツラフ。ラー イラ  
ーハ イッラー アントウ。

「アッラーよ、あなたのご慈悲を願います。私を一瞬たりとも見放さないで下さい。私に関すること全てを正して下さい。あなた以外に真に崇拝すべきものはありません。」

124-((لَا إِلَهَ إِلَّا أَنْتَ سُبْحَانَكَ إِنِّي كُنْتُ مِنَ الظَّالِمِينَ)) .

ラー イラーハ イッラー アンタ スブハーナカ イ  
ンニー クントウ ミナツザーリミーン。

「あなた以外に真に崇拝すべきものはありません。あなたに称えあれ。私は本当に罪悪者の類でした。」

125-((اللَّهُ رَبِّي لَا أُشْرِكُ بِهِ شَيْئًا)) .

アッラーフ アッラーフ ラッビー ラー ウシュリク  
ビヒ シャイアー。

「アッラー、アッラーこそ私の主、私はかれに何ものも並べて拝しません。」

### 36. 敵や暴君に会う時のドアー

126-((اللَّهُمَّ إِنَّا نَجْعَلُكَ فِي نُحُورِهِمْ وَنَعُوذُ بِكَ مِنْ شُرُورِهِمْ)).

アッラーフンマ インナー ナジュアルカ フィー ヌ  
フーリヒム。ワ ナウーズ ビカ ミン シュルーリヒム。

「アッラーよ、私たちはあなたを彼らに対する護りとし、あなたに彼らの諸悪からのご加護を求めます。」

127-((اللَّهُمَّ أَنْتَ عَضِدِي ، وَأَنْتَ نَصِيرِي ، بِكَ أَجُولُ ، وَبِكَ

أَصُولُ ، وَبِكَ أَقَاتِلُ)).

アッラーフンマ アンタ アドゥディー。ワ アンタ ナ  
スィーリー。ビカ アジュール。ワ ビカ アスール。ワ  
ビカ ウカーティル。

「アッラーよ、あなたは私の力で、あなたは私の援助者です。あなたによって遠征し、あなたによって攻め入り、あなたによって戦います。」

128-((حَسْبُنَا اللَّهُ وَنِعْمَ الْوَكِيلُ)).

ハスブナッラーフ ワ ニアマルワキール。

「私たちにはアッラーがいれば十分です。アッラーこそ最高の庇護者です。」

37. 暴君の不正を恐れる者のドーア

129-((اللَّهُمَّ رَبَّ السَّمَاوَاتِ السَّبْعِ ، وَرَبَّ الْعَرْشِ الْعَظِيمِ ، كُنْ لِي

جَاراً مِنْ فُلَانِ بْنِ فُلَانٍ ، وَأَحْزَابِهِ مِنْ خَلَائِقِكَ ، أَنْ يَقْرُطَ عَلَيَّ أَحَدٌ

مِنْهُمْ أَوْ يَطْعَنِي ، عَزَّ جَارُكَ ، وَجَلَّ تَنَاوُكَ ، وَلَا إِلَهَ إِلَّا أَنْتَ)).

アッラーフンマ ラッパツサマーワーティッサブイ、ワ  
ラッパルアルシルアズィーム。クッリー ジャーラン ミ  
ン フラーニブニ フラーニン(ここに対象となる者の名  
前をあてはめる)、ワ アハザービヒ ミン ハラーイキ  
カ、アン ヤフルタ アライヤ アハドウン ミンフム  
アウ ヤトゥガー。アツザ ジャールカ、ワ ジャツラ  
サナーウカ。ワ ラー イラーハ イツラー アントウ。

「アッラーよ、7層の天と偉大な玉座の主よ、何某(ここ  
に対象となる者の名前を入れる)とその徒党が私を虐げる  
ことのないよう、私の隣人(守護者)になって下さい。あ  
なたの隣人となった者こそ強大で、あなたへの讚美こそ崇  
高です。あなた以外に真に崇拜すべきものはありません。」

130-((اللَّهُ أَكْبَرُ ، اللَّهُ أَعَزُّ مِنْ خَلْقِهِ جَمِيعاً ، اللَّهُ أَعَزُّ مِمَّا أَخَافُ

وَأَخْذَرُ ، أَعُوذُ بِاللَّهِ الَّذِي لَا إِلَهَ إِلَّا هُوَ ، الْمُمْسِكُ السَّمَاوَاتِ السَّبْعِ

أَنْ يَقَعَنَّ عَلَيَّ الْأَرْضِ إِلَّا بِإِذْنِهِ ، مِنْ شَرِّ عَبْدِكَ فُلَانٍ ، وَجُنُودِهِ

وَأَتْبَاعِهِ وَأَشْيَاعِهِ ، مِنَ الْجِنَّ وَالْإِنْسِ ، اللَّهُمَّ كُنْ لِي جَاراً مِنْ شَرِّهِمْ،

حَلْ تَنَاوُكَ وَعَزَّ جَارُكَ ، وَتَبَارَكَ اسْمُكَ ، وَلَا إِلَهَ غَيْرُكَ)) .

アッラーフ アクバル。アッラーフ アアッズ ミン ハ  
ルキヒ ジャミーアー。アッラーフ アアッズ ミンマー  
アハーフ ワ アハザル。アウーズ ビッラーヒッラーズ  
イー ラー イラーハ イッラーフ。アルムムスイキッサ  
マーワーティッサブイ アン ヤカァナ アラルアルデ  
イ イッラー ビイズニヒ、ミン シャツリ アブディカ  
フラーニン(ここに対象となる者の名前を入れる)、ワ ジ  
ュヌーディヒ ワ アトゥバーイヒ ワ アシュヤーイ  
ヒ、ミナルジンニ ワルインス。アッラーフンマ クッリ  
ー ジャーラン ミン シャツリヒム。ジャツラ サナー  
ウカ ワ アツザ ジャールカ。ワ タバーラカスムカ、  
ワ ラー イラーハ ガイルク。(x3回)

「アッラーは偉大なり。アッラーは全てのかれの創造物より偉大なり、アッラーは私が恐れ私が警戒するもの以上に強大なり。私はかれ以外に真に崇拜すべきものは無く、かれの許可なしには大地に崩れ落ちてしまうところの 7 層の天を支えるお方アッラーに、人とジンから成るあなたのしもべの何某(ここに対象となる者の名前を入れる)と彼の軍隊・追従者たち・その一派の悪からご加護を求めます。アッラーよ、彼らの悪から私を護る隣人(守護者)になって下さい。あなたへの讚美こそ崇高で、あなたの隣人こそ

強大です。あなたの御名は祝福に溢れ、あなた以外に真に崇拝すべきものはありません。」

### 38. 敵に対するドアー

131-((اللَّهُمَّ مُنْزِلَ الْكِتَابِ ، سَرِيعَ الْحِسَابِ ، اهْزِمِ الْأَحْزَابَ ،

اللَّهُمَّ اهْزِمْنَهُمْ وَزَلِّزْنَهُمْ )) .

アッラーフンマ ムンズィラルキターブ。サリーアルヒサーブ。イフズィミルアハザーブ。アッラーフンマフズィム  
フム ワ ザルズィルフム。

「アッラーよ、啓典を下されたお方よ、清算を敏速になされるお方よ、敵軍を敗走させて下さい。アッラーよ、彼らを揺るがせ敗走させて下さい。」

### 39. 人々を恐れる時に言うドアー

132-((اللَّهُمَّ اكْفِنِيهِمْ بِمَا شِئْتَ)) .

アッラーフンマクフィニーヒム ビマー シウタ。

「アッラーよ、あなたが望まれる方法で私を彼らからお護り下さい。」

### 40. 信仰心に疑問が生じた者のドアー

133-「疑いを持ったことからアッラーにご加護を求める。」

134-((آمَنْتُ بِاللَّهِ وَرُسُلِهِ)) .

アーマントウ ビッラーヒ ワ ルスリヒ。

「私はアッラーとかれの預言者たちを信じます。」

135- ﴿هُوَ الْأَوَّلُ وَالْآخِرُ وَالظَّاهِرُ وَالْبَاطِنُ وَهُوَ بِكُلِّ شَيْءٍ عَلِيمٌ﴾ .

フワル アウワル ワルアーヒル ワッザーヒル ワル  
バーティヌ ワ フワ ビクツリ シヤイイン アリー  
ム。

『アッラーよ、あなたは過去の永遠から存在されたお方。  
未来の永劫にかけて存在されるお方。最も高きにおられる  
お方。最も近くにおられるお方です。そしてかれは全ての  
事物を熟知なされます。』【鉄章：3】

#### 41. 重い負債を抱えた時のドアー

136- ((اللَّهُمَّ اكْفِنِي بِحَلَالِكَ عَنْ حَرَامِكَ وَأَغْنِنِي بِفَضْلِكَ عَمَّنْ

سِوَاكَ)).

アッラーフンマクフィニー ビハラーリカ アン ハラ  
ーミカ ワ アグニニー ビファドゥリカ アンマン  
スイワーカ。

「アッラーよ、私をハラームのものではなくあなたのハラ  
ールのもので充分として下さい。<sup>①</sup>そしてあなたの恩恵に  
よって、私をあなただけで足る者として下さい。」

137- ((اللَّهُمَّ إِنِّي أَعُوذُ بِكَ مِنَ الْهَمِّ وَالْحَزَنِ ، وَالْعَجْزِ وَالْكَسَلِ ،

<sup>①</sup> 訳者注：ハラームとはイスラーム法上非合法と規定された物事で、ハラール  
とはそこにおいて合法と規定された物事。

وَالْبُخْلِ وَالْجُبْنِ ، وَضَلَعِ الدِّينِ وَغَلَبَةِ الرِّجَالِ) .

アッラーフンマ インニー アウーズ ビカ ミナルハ  
ンミ ワルハザン。ワルアジュズィ ワルカサル。ワルブ  
フリ ワルジュブン。ワ ダライッダイニ ワ ガラバテ  
イッリジャー。ル。

「アッラーよ、苦悩と悲しみから、無能と怠惰から、吝嗇  
と臆病から、借金のお重みと男たちの圧制からのご加護を求  
めます。」

#### 42. 礼拝や読誦時の悪魔の囁きに対するドアー

138-((أَعُوذُ بِاللَّهِ مِنَ الشَّيْطَانِ الرَّجِيمِ)) .

アウーズ ビッラーヒ ミナッシャイターニツラジーム。  
(そして左の方に3回唾を吐く)

「私はアッラーに、呪われるべきシャイターンからのご加  
護を求めます。」

#### 43. 物事に困難を見出した者のドアー

139-((اللَّهُمَّ لَا سَهْلَ إِلَّا مَا جَعَلْتَهُ سَهْلًا وَأَنْتَ تَجْعَلُ الْحَزْنَ إِذَا

شِئْتَ سَهْلًا)) .

アッラーフンマ ラー サハラ イッラー マー ジャ  
アルタフ サハラー。ワ アンタ タジュアルルハズナ  
イザー シウタ サハラー。

「アッラーよ、あなたが容易くしたことだけが容易くなる

のです。あなたが望めば悲しみも容易くなります。」

#### 44. 罪を犯した者が言い、行うこと

140- 「罪を犯したしもべが体をよく清め、立ち上がって2ラクアの礼拝をし、それからアッラーにお赦しを乞えば、かれはその罪を赦されないことがない。」

#### 45. 悪魔とその囁きを放逐するドアー

141- 「アッラーにシャイターンからのご加護を求める。」

142- 「アザーン<sup>①</sup>を言う。」

143- 「ズィクルの言葉を唱え、クルアーンを読む。」

#### 46. 望まないことや止むを得ないことが 起こった時のドアー

144- ((قَدْرُ اللَّهِ وَمَا شَاءَ فَعَلَ)).

カダルッラーヒ ワ マー シャーア ファアル。

「これこそはアッラーの定められたこと。かれはかれがお望みになることを行われた。」

#### 47. 出産祝いの言葉とその返事

145- ((بَارَكَ اللَّهُ لَكَ فِي الْمَوْهُوبِ لَكَ ، وَشَكَرْتَ الْوَاهِبَ ، وَبَلَغَ

أَشَدَّهُ ، وَرَزَقْتَ بَرَّهُ)).

パーラカッラーフ ラカ フィルマウフービ ラク。ワ  
シャカルタルワーヒブ。ワ バラガ アシュッダフ、ワ  
ルズィクタ ビッラフ。

<sup>①</sup> 訳者注：31 ページの脚注参照。

「あなたに授けられた子供に関してアッラーがあなたを祝福して下さいますように。そしてあなたが子供を授けたお方に感謝しますよう。そして彼が成長した暁には、あなたが彼の孝行を受けますように。」

((بَارَكَ اللهُ لَكَ وَبَارَكَ عَلَيْكَ ، وَجَزَاكَ اللهُ خَيْرًا ، وَرَزَقَكَ اللهُ مِثْلَهُ ،

وَأَحْزَلَ نَوَابِكَ)) .

(そして祝福を受けた者は相手に次のように返す) パーラ  
カッラーフ ラカ ワ パーラカ アライク。ワ ジャザ  
ーカッラーフ ハイラー。ワ ラザカカッラーフ ミスラ  
フ、ワ アジュザラ サワーバク。

「アッラーがそのことを祝福しますように。そしてあなたにも祝福あれ。アッラーがあなたにも良い報奨を授けて下さいますように。そしてアッラーがあなたに同じように子をお恵みになり、あなたへ多くの報奨を授けて下さいますように。」

#### 48. 子供のための魔よけ

アッラーの御使いは孫のアル＝ハサンとアル＝フサインに、次のような御加護の言葉を用いて祈願した：

146-((أَعِيذُكُمْ بِكَلِمَاتِ اللهِ التَّامَّةِ مِنْ كُلِّ شَيْطَانٍ وَهَامَّةٍ ، وَمِنْ

كُلِّ عَيْنٍ لَامِيَةٍ)) .

ウイズクマー ビカリマーティッラーヒッターンマ。ミ

ン クッリ シャイターニン ワ ハーンマ。ワ ミン  
クッリ アイニン ラーンマ。

「私はあなた方2人<sup>①</sup>のために、完全なアッラーの御言葉  
によって、全てのシャイターンと毒を持つ生物から、そし  
て悪をもたらす全ての邪視からのご加護を求めます。」

#### 49. 見舞い時の病人へのドアー

147- ((لَا بَأْسَ ظَهُورًا إِنْ شَاءَ اللَّهُ)).

ラー バアサ タフルン イン シャーアッラー。

「大きな問題ではありません。アッラーがそうお望みであ  
るならば、あなたの(罪という)汚れが清められますよう  
に<sup>②</sup>。」

148- ((أَسْأَلُ اللَّهَ الْعَظِيمَ رَبَّ الْعَرْشِ الْعَظِيمِ أَنْ يَشْفِيكَ)).

アスアルッラーハルアズィーマ ラッバルアルシルアズ  
ィーミ アン ヤシュフィヤカ。(x7回)

「私は、偉大なるアッラー、偉大なる玉座の主にあなたを  
癒して下さることを祈ります。」

① 「あなた」と単数2人称で言う場合は、冒頭の「ウィーズクマー」を「ウィーズカ(男性)」あるいは「ウィーズキ(女性)」と言い換えます。また「あなた方」と複数2人称で言う場合は、同様に「ウィーズクム(男性、あるいは男女混合)」あるいは「ウィーズクンナ(女性)」と言い換えます。同様に「彼」の場合は「ウィーズフ」、「彼女」の場合は「ウィーズハー」、「彼ら」の場合は「ウィーズフム」、「彼女たち」の場合は「ウィーズフンナ」となります。

② 訳者注：病や不幸や苦難などは、ムスリムの贖罪となります。預言者ムハンマドは言いました：「ムスリムに降りかかる災難で、それによって彼の罪が赦されることにならないものはない。例えそれが一本のとげによる痛みだったとしても。」(アル=ブハーリーとムスリムの伝承)

## 50. 病人を見舞うことの徳

149—預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。「ムスリムの兄弟を見舞う者は、彼のもとを訪れてそこに腰を下ろすまで楽園の道を歩んでいる。そして腰を下ろしたときには、慈悲が彼を包み込む。もしそれが朝だったのなら、7万の天使が夜になるまで彼を祝福する。そしてもし夜だったのなら、やはり7万の天使が朝を迎えるまで彼を祝福する。」

## 51. 死期が迫った病人のドアー

150-((اللَّهُمَّ اغْفِرْ لِي وَارْحَمْنِي وَأَلْحِقْنِي بِالرَّفِيقِ الْأَعْلَى)) .

アッラーフンマグフィル リー ワルハムニー ワ アルヒクニー ビッラフィーキルアアラー。

「アッラーよ、私を御赦し下さい。私にご慈悲をおかけ下さい。最高の同伴者の御許<sup>①</sup>へと、私をお召し下さい。」

151-((لا إله إلا الله إنَّ لِلْمَوْتِ لَسَكْرَاتٍ)) .

「預言者は自らの死に瀕した時、彼の両手を水につけさせると、その手で顔を撫でて次のように唱えた：

ラー イラーハ イッラッラーフ インナ リルマウテイ ラサカラートウ。

『アッラー以外に真に崇拝すべきものはなし。本当に死とは苦しいものである。』

<sup>①</sup> 訳者注：「最高の同伴者」とはアッラー、あるいは以前の預言者たちなどから成る天国の住人、などという解釈の仕方があります。

152-((لا إله إلا الله والله أكبر ، لا إله إلا الله وحده ، لا إله إلا الله

وحده لا شريك له ، لا إله إلا الله له الملك وله الحمد ، لا إله إلا الله

ولا حول ولا قوة إلا بالله)).

ラー イラーハ イッラッラーフ ワッラーフ アクバル。ラー イラーハ イッラッラーフ ワハダフ。ラー イラーハ イッラッラーフ ワハダフ ラー シャリーカ ラフ。ラー イラーハ イッラッラーフ ラフルムルク ワ ラフルハムドゥ。ラー イラーハ イッラッラーフ ワ ラー ハウラ ワ ラー クウワタ イッラービッラー。

「アッラー以外に真に崇拜すべきものは無し。アッラーは偉大なり。唯一のアッラー以外に真に崇拜すべきものは無し。唯一で並ぶ者無きお方アッラー以外に真に崇拜すべきものは無し。アッラー以外に真に崇拜すべきものは無し。主権と讚美はかれのもの。アッラー以外に真に崇拜すべきものは無し。至高至大のアッラーの他にいかなる権勢も強大なるものもなし。」

## 52. 死に瀕した者への言葉

153-((لا إله إلا الله)).

ラーイラーハ イッラッラー (つまり死に瀕した者にこの言葉を口にさせるために、周りの者がこの言葉を唱えるこ

と)。

「最後の言葉が「アッラー以外に真に崇拜すべきものは無し」であった者は天国に入る。」

### 53. 災難に見舞われた者のドアー

154-((إِنَّا لِلَّهِ وَإِنَّا إِلَيْهِ رَاجِعُونَ اللَّهُمَّ أَجْرِنِي فِي مُصِيبَتِي وَأَخْلِفْ لِي

خَيْرًا مِنْهَا)).

インナー リッターヒ ワ インナー イライヒ ラー  
ジウーン。アッラーフンマアジュルニー フィー ムスイ  
ーパティー ワ アフリフ リー ハイラン ミンハー。

「本当に私たちはアッラーのもの、本当に私たちはアッラーの御許へ帰って行きます。アッラーよ、私が受けた災難において私に報奨を与え、この災難の後にそれより素晴らしいものを私にお授け下さい。」

### 54. 亡くなった人の目を閉じる時のドアー

155-((اللَّهُمَّ اغْفِرْ لِفُلَانٍ (بِاسْمِهِ) وَارْفَعْ دَرَجَتَهُ فِي الْمَهْدِيِّينَ ،

وَاخْلُفْهُ فِي عَقِبِهِ فِي الْعَابِرِينَ ، وَاغْفِرْ لَنَا وَلَهُ يَا رَبَّ الْعَالَمِينَ ،

وَافْسَحْ لَهُ فِي قَبْرِهِ وَتَوَرَّ لَهُ فِيهِ)).

アッラーフンマグフィル リ (ここに故人の名前を入れる)  
ワルフアウ ダラジャタフ フィルマハディーーン。ワ  
フルフフ フィー アキビヒ フィルガービリーーン。ワグ

フィル ラナー ワ ラフ ヤー ラッバルアーラミー  
ン。ワフサフ ラフ フィー カブリヒ ワ ナウウィル  
ラフ フィーヒ。

「アッラーよ、何某（ここに故人の名前を入れる）を赦したまえ。そして導かれた者たちの中において彼の位階を上げて下さい。彼の後に、私たち残された者たちの中に彼を継ぐ者をお与え下さい。万有の主よ、私たちと彼をお赦し下さい。彼のためにその墓を広げて、その中をお照らし下さい。」

#### 55. 亡くなった人のために祈る時のドアー

156-((اللَّهُمَّ اغْفِرْ لَهُ وَارْحَمْهُ ، وَعَافِهِ ، وَاعْفُ عَنَّهُ ، وَأَكْرِمْ نُزُلَهُ ،

وَوَسِّعْ مُدْخَلَهُ ، وَاعْسِلْهُ بِالْمَاءِ وَالثَّلْجِ وَالْبَرَدِ ، وَنَقِّهِ مِنَ الْخَطَايَا كَمَا

نَقَّيْتَ الثُّوْبَ الْأَبْيَضَ مِنَ الدَّنَسِ ، وَأَبْدِلْهُ دَارًا خَيْرًا مِنْ دَارِهِ ، وَأَهْلًا

خَيْرًا مِنْ أَهْلِهِ ، وَزَوْجًا خَيْرًا مِنْ زَوْجِهِ ، وَأَدْخِلْهُ الْجَنَّةَ ، وَأَعِذْهُ مِنْ

عَذَابِ الْقَبْرِ وَعَذَابِ النَّارِ)) .

アッラーフンマグフィル ラフ ワルハムフ。ワ アーフ  
イヒ、ワアフ アンフ。ワ アクリム ヌズラフ。ワ ワ  
ツスィア ムドウハラフ。ワグスィルフ ビルマーイ ワ  
ツサルジ ワルバラドゥ。ワ ナツキヒ ミナルハターヤ  
ー カマー ナツカイタツサウバルアブヤダ ミナッダ

ナス。ワ アブディルフ ダーラン ハイラン ミン ダーリヒ。ワ アハラン ハイラン ミン アハリヒ。ワ ザウジャン ハイラン ミン ザウジヒ。ワ アドゥヒルフルジャンナ。ワ アイズフ ミン アザービルカブリワ アザーピンナール。

「アッラーよ、彼を赦し、彼にご慈悲を与え、彼を癒し、お守り下さい。そして彼によい住まいを与え、その入り口を広げ、水と雪と雹で彼を清めて下さい。そしてあなたが白い服を汚れから清浄にされたように、彼をその過ちから清めて下さい。そして彼に（生前の）彼の住処よりも素晴らしい住処を、彼の（生前の）家族よりも素晴らしい家族を、彼の（生前の）配偶者より素晴らしい配偶者を引き換えにお与え下さい。そして彼を樂園に入れ、墓の災難と業火の懲罰から彼をお護り下さい。」

157-((اللَّهُمَّ اغْفِرْ لِحَيِّنَا ، وَمَمَاتِنَا ، وَشَاهِدِنَا ، وَغَائِبِنَا ، وَصَغِيرِنَا

وَكَبِيرِنَا ، وَذَكَرِنَا وَأُنْثَانَا. اللَّهُمَّ مَنْ أَحْيَيْتَهُ مِنَّا فَأَحْيِهِ عَلَيَّ الْإِسْلَامِ ،

وَمَنْ تَوَفَّيْتَهُ مِنَّا فَتَوَفَّهُ عَلَيَّ الْإِيمَانِ ، اللَّهُمَّ لَا تَحْرِمْنَا أَجْرَهُ وَلَا تُضِلَّنَا

بَعْدَهُ)). .

アッラーフンマグフィル リハイイナー、ワ マイイティナー、ワ シャーヒディナー、ワ ガーイビナー、ワ サギーリナー ワ カビーリナー、ワ ザカリナー ワ ウ

ンサーナー。アッラーフンマ マン アハヤイタフ ミン  
ナー ファアハイヒ アラルイスラーム。ワ マン タワ  
ツファイタフ ミンナー ファタワツファフ アラルイ  
ーマーン。アッラーフンマ ラー タハリムナー アジュ  
ラフ ワ ラー トウディツラナー パアダフ。

「アッラーよ、私たちのうち生きている者たちを、亡くな  
った者たちを、この場に居合わせている者たちを、不在の  
者たちを、老若男女をお赦し下さい。アッラーよ、あなた  
が私たちの内で生かす者はイスラームにおいて生かして  
下さい。あなたが私たちの内で死を与える者は、信仰をも  
った状態で死なせて下さい。アッラーよ、その報奨<sup>①</sup>を私  
たちに禁じないで下さい。また私たちをその後で迷わせな  
いで下さい。」

158-((اللَّهُمَّ إِنَّ فُلَانَ بْنَ فُلَانَ فِي ذِمَّتِكَ ، وَحَبْلِ جِوَارِكَ ، فَقِهِ مِنْ

فِتْنَةِ الْقَبْرِ وَعَذَابِ النَّارِ ، وَأَنْتَ أَهْلُ الْوَفَاءِ وَالْحَقِّ . فَاغْفِرْ لَهُ وَارْحَمَهُ

إِنَّكَ أَنْتَ الْعَفُورُ الرَّحِيمُ)) .

アッラーフンマ インナ (ここに故人の名前を入れる) フ  
イー ズインマティク。ワ ハブリ ジワーリク。ファキ  
ヒ ミン フィトゥナティルカブリ ワ アザーピンナ  
ール。ワ アンタ アハルルワファーイ ワルハック。フ  
ァグフィル ラフ ワルハムフ インナカ アンタルガ

<sup>①</sup> 訳者注：つまり葬儀の礼拝に参加することによって得られる報奨のこと。

フールツラヒーム。

「アッラーよ、本当に何某（ここに故人の名前を入れる）はあなたの庇護のもとに、あなたを頼みの綱<sup>①</sup>としています。ですから墓の災難と業火の懲罰から彼を御守り下さい。あなたこそ約束を履行する真理のお方です。彼を赦し、彼に慈悲を垂れて下さい。本当にあなたはよく赦される慈悲深いお方です。」

159-((اللَّهُمَّ عَبْدُكَ وَابْنُ أُمَّتِكَ اِحْتِاجٌ إِلَى رَحْمَتِكَ ، وَأَنْتَ غَنِيٌّ عَنِ

عَذَابِهِ ، إِنْ كَانَ مُحْسِنًا فَرِّدْ فِي حَسَنَاتِهِ ، وَإِنْ كَانَ مُسِيئًا فَتَجَاوَزْ

عَنْهُ)) .

アッラーフンマ アブドウカ ワブヌ アマティカハタ  
ージャ イラー ラハマティク。ワ アンタ ガニーユン  
アン アザービヒ。イン カーナ ムフスイナン ファズ  
イドゥ フィー ハサナーティヒ。ワ イン カーナ ム  
スィーアン ファタジャーワズ アンフ。

「アッラーよ、あなたのしもべ、そしてあなたの女しもべの息子はあなたのご慈悲を必要としています。そしてあなたは彼を罰さずとも済ますことが出来るお方です。もし彼

<sup>①</sup> 訳者注：当時のアラブの1習慣として、旅人や商人などはある部族の支配地域を安全に通過したい時、その部族の長から庇護を得る習慣がありました。これがここでは「頼みの綱」と意訳した「ハブル・ジワールカ」という言葉の由来です。ここでは故人がアッラーの庇護のもとにあることを指し、それゆえに来世における諸々の災難や懲罰からの彼の安全を折っているのです。

が良い人物であったのなら彼の善行を増やし、もし悪い人であったのならそれを見逃してやって下さい。」

### 56. 亡くなった子供のために祈る時のドアー

160-((اللَّهُمَّ أَعِذْهُ مِنْ عَذَابِ الْقَبْرِ)).

アッラーフンマ アイズフ ミン アザービルカブル。

「アッラーよ、彼を墓の苦しみからお助け下さい。」

وَإِنْ قَالَ:((اللَّهُمَّ اجْعَلْهُ فَرَطًا وَذُخْرًا لِيَوْمِ الدِّينِ ، وَشَفِيعًا مُجَابًا . اللَّهُمَّ ثَقُلْ بِهِ مَوَازِينَهُمَا وَأَعْظِمْ بِهِ أَجُورَهُمَا ، وَالْحَقِّقْهُ بِصَالِحِ الْمُؤْمِنِينَ ، وَاجْعَلْهُ فِي كِفَالَةِ إِبْرَاهِيمَ ، وَقِهِ بِرَحْمَتِكَ عَذَابَ الْجَحِيمِ ، وَأَبْدِلْهُ دَارًا خَيْرًا مِنْ دَارِهِ ، وَأَهْلًا خَيْرًا مِنْ أَهْلِهِ ، اللَّهُمَّ اغْفِرْ لَأَسْلَافِنَا ، وَأَفْرَاطِنَا ، وَمَنْ سَبَقَنَا بِالْإِيمَانِ)) فَحَسَنٌ .

そしてこう続ければ尚良い:アッラーフンマジュアルフ  
ファラタン ワ ズフラン リワーリダイヒ。ワ シャフ  
イーアン ムジャーバー。アッラーフンマ サッキル ビ  
ヒ マワーズィナフマー ワ アアズィム ビヒ ウジ  
ューラフマー。ワ アルヒクフ ビサーリヒルムウミニ  
ナ、ワジュアルフ フィー カファーラティ イブラーヒ  
ーム。ワ キヒ ビラハマティカ アザーバルジャヒーム。  
ワ アブディルフ ダーラン ハイラン ミン ダーリ

ヒ。ワ アハラン ハイラン ミン アハリヒ。アッラー  
フンマグフィル リアスラーフィナー。ワ アフラーティ  
ナー。ワ マン サバカナー ビルイーマーン。

「アッラーよ、(夭折した子を)彼の両親の先駆<sup>①</sup>、そして  
来世での報奨とし、必ず受け入れられる執り成し人として  
下さい。アッラーよ、彼によって両親の善行の秤を重くし、  
彼らの報奨を偉大なものにして下さい。また(来世におい  
て)彼を信仰者たちの中でも敬虔な者の仲間に入れ、そし  
てイブラーヒームの保護のもとにおいて下さい。あなた  
のご慈悲で彼を地獄の苦しみからお護り下さい。そして彼に  
(生前の)彼の住処よりも素晴らしい住処を、彼の(生前  
の)家族よりも素晴らしい家族を、お与え下さい。アッラ  
ーよ、私たちの祖先たち、子孫たち、私たちに先駆けて信  
仰に入った者たちをお赦し下さい。」

161-((اللَّهُمَّ اجْعَلْهُ لَنَا فَرَطًا ، وَسَلَفًا ، وَأَجْرًا)).

アッラーフンマジアルフ ラナー ファラタン、ワ サ  
ラファン、ワ アジュラー。

「アッラーよ、彼を私たちの先駆とし、先人とし、報奨と  
して下さい。」

### 57. 弔問の際のドアー

162-((إِنَّ اللَّهَ مَا أَخَذَ ، وَلَهُ مَا أُعْطِيَ وَكُلُّ شَيْءٍ عِنْدَهُ بِأَجَلٍ

<sup>①</sup> つまり天国に入ることに、両親に先駆けるということ。

مُسْمَى ... فَلتَصْبِرْ وَلتَحْتَسِبِ)).

インナ リッラーヒ マー アハザ、ワ ラフ マー ア  
アター ワ クッル シヤイイン インダフ ビアジャ  
リン ムサンマー・・・ファルタスビル ワルタハタスイ  
ブ。

「実にアッラーがお取りになったものとお与えになられたものは、アッラーに属する。そしてかれの御許にあるもの全てには、決められた定命がある。…それゆえよく耐え、そこにおいて報奨を求めなさい。」

((أَعْظَمَ اللهُ أَحْرَكَ ، وَأَحْسَنَ عَزَاءَكَ وَغَفَرَ لِمِيتِكَ )) .

またこう言えばより良い：アアザマッラーフ アジュラ  
カ、ワ アハサナ アザーアカ ワ ガファラ リマイイ  
ティカ。

「アッラーがあなたの報奨を比類なく大きなものとして下さいますよう。あなたの哀悼をよきものとし、故人の罪が赦されますよう。」

#### 58. 遺体埋葬時のドアー

163-((بِسْمِ اللهِ وَعَلَى سُنَّةِ رَسُولِ اللهِ)).

ビスミッラーヒ ワ アラー スンナティ ラスーリッ  
ラー。

「アッラーの御名において、アッラーの使徒のスナナ<sup>①</sup>に従って。」

### 59. 遺体埋葬後のドアー

164-((اللَّهُمَّ اغْفِرْ لَهُ اللَّهُمَّ تَبِّتُهُ)).

アッラーフンマグフィル ラフ。アッラーフンマ サツ  
ピトウフ。

「アッラーよ、彼を赦したまえ。アッラーよ、彼を堅固にしたまえ<sup>②</sup>。」

### 60. 墓地を訪問した際のドアー

165-((السَّلَامُ عَلَيْكُمْ أَهْلَ الدِّيَارِ ، مِنَ الْمُؤْمِنِينَ وَالْمُسْلِمِينَ ، وَإِنَّا إِن

شَاءَ اللَّهُ بِكُمْ لَاحِقُونَ ، وَيَرْحَمُ اللَّهُ الْمُسْتَقْدِمِينَ مِنَّا وَالْمُسْتَأْخِرِينَ ،

أَسْأَلُ اللَّهَ لَنَا وَلَكُمْ الْعَافِيَةَ)).

アッサラーム アライクム アハラッディヤーリ、ミナル  
ムウミニーナ ワルムスリミーナ。ワ インナー イン  
シャーアッラーフ ピクム ラーヒクーン。ワ ヤルハム  
ッラーフルムスタクディミーナ ミンナー ワルムスタ  
アヒリーナ。アスアルッラーフ ラナー ワ ラクムルア

① 訳者注：預言者ムハンマド（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）が人生のあらゆる分野において示した、ムスリムの従うべき規範・手法・道のこと。

② 訳者注：人は死後、墓の中で彼の主と宗教と使徒について質問されます。その際に、堅固に正しい返答（つまり主はアッラー、宗教はイスラーム、使徒はムハンマドである、と言うこと）が出来ますように、という意味です。

ーフィヤ。

「信仰者とムスリムからなる墓の住人たちよ、あなた方の上に平安あれ。私たちはアッラーの思し召しとともに、やがてあなた方に追いつきます。アッラーが私たちの内の先人たちと後人たちに、ご慈悲を垂れて下さいますように。私はアッラーに、私たちとあなた方のご加護を祈ります。」

### 61. 風が吹いた時のドアー

166-((اللَّهُمَّ إِنِّي أَسْأَلُكَ خَيْرَهَا ، وَأَعُوذُ بِكَ مِنْ شَرِّهَا)) .

アッラーフンマ インニー アスアルカ ハイラハー。ワ  
アウーズ ビカ ミン シャツリハー。

「アッラーよ、私はあなたに風の良きことを願い、その悪からのご加護を求めます。」

167-((اللَّهُمَّ إِنِّي أَسْأَلُكَ خَيْرَهَا ، وَخَيْرَ مَا فِيهَا ، وَخَيْرَ مَا أُرْسِلَتْ

بِهِ وَأَعُوذُ بِكَ مِنْ شَرِّهَا ، وَشَرِّ مَا فِيهَا ، وَشَرِّ مَا أُرْسِلَتْ بِهِ)) .

アッラーフンマ インニー アスアルカ ハイラハー、ワ  
ハイラ マー フィーハー、ワ ハイラ マー ウルスィ  
ラトウ ビヒ。ワ アウーズ ビカ ミン シャツリハー、  
ワ シャツリ マー フィーハー、ワ シャツリ マー  
ウルスィラトウ ビヒ。

「アッラーよ、私たちはあなたに風の良き事と、その中にある良きものと、そのために送られたところの良き事を願います。そしてその悪と、その中にある悪と、そのために

送られたところの悪からのご加護を求めます。」

### 62. 雷鳴の時のドアー

168-((سُبْحَانَ الَّذِي يُسَبِّحُ الرَّعْدُ بِحَمْدِهِ وَالْمَلَائِكَةُ مِنْ خِيفَتِهِ)).

スプハーナツラズィー ユサツビフツラアドウ ビハム  
ディヒ ワルマラーイカトウ ミン ヒーフアティヒ。

「アッラーに称賛あれ、雷はかれを讃えて唱念し、また天使たちもかれを畏れて唱念する。」

### 63. 雨乞いのドアーより

169-((اللَّهُمَّ اسْقِنَا غَيْثًا مُغِيثًا مَرِيئًا مَرِيئًا ، نَافِعًا غَيْرَ ضَارٍّ ، عَاجِلًا

غَيْرَ آجِلٍ)).

アッラーフンマ アスキナー ガイサン ムギーサン  
マリーアン マリーアン、ナーフィアン ガイラ ダーッ  
リン、アージラン ガイラ アージル。

「アッラーよ、日延べすることなく、私たちに害の無い有益な、祝福された豊穰の恵みの雨をお降らし下さい。」

170-((اللَّهُمَّ اغْنِنَّا ، اللَّهُمَّ اغْنِنَّا ، اللَّهُمَّ اغْنِنَّا)).

アッラーフンマ アギスナー、アッラーフンマ アギスナー、  
アッラーフンマ アギスナー。

「アッラーよ、私たちに恵みの雨をお降らし下さい。アッラーよ、私たちに恵みの雨をお降らし下さい。アッラーよ、私たちに恵みの雨をお降らし下さい。」

171-((اللَّهُمَّ اسْقِ عِبَادَكَ ، وَبَهَائِمَكَ ، وَأَنْشُرْ رَحْمَتَكَ ، وَأَخِي بَلَدَكَ

الْمَيْتَ)).

アッラーフンマスキ イバーダカ、ワ パハーイマカ、ワ  
ンシュル ラハマタカ、ワ アハイー パラダカルマイイ  
トウ。

「アッラーよ、あなたのしもべたちと畜獣たちに雨を降らせ、あなたのご慈悲を広く行き渡らせ、あなたの枯れ果てた土地を蘇らせて下さい。」

#### 64. 雨が降った時のドアー

172-((اللَّهُمَّ صَيِّبًا نَافِعًا)).

アッラーフンマ サイイバン ナーフィアー。

「アッラーよ、豊かで有益な雨を（お恵み下さい）。」

#### 65. 雨が降った後のドアー

173-((مُطِرْنَا بِفَضْلِ اللَّهِ وَرَحْمَتِهِ)).

ムティルナー ピファドウリッラーヒ ワ ラハマティ  
ヒ。

「アッラーの恩恵と慈悲によって、私たちは雨に恵まれました。」

#### 66. 雨が止んで欲しい時のドアー

174-((اللَّهُمَّ حَوَالَيْنَا وَلَا عَلَيْنَا. اللَّهُمَّ عَلَى الْآكَامِ وَالظَّرَابِ ، وَبَطُونِ

الأُودِيَّة ، وَمَنَابِتِ الشَّجَرِ)) .

アッラーフンマ ハワーライナー ワ ラー アライナー。  
アッラーフンマ アラルアーカーミ ワズィラービ、  
ワ ブトゥーニルアウディヤティ ワ マナービティツ  
シヤジャル。

「アッラーよ、私たちの真上ではなく私たちの周囲に<sup>①</sup>。  
アッラーよ、山や丘に、溪谷に、苗木に。」

### 67. 三日月を見た時のドアー

175-((اللَّهُ أَكْبَرُ ، اللَّهُمَّ أَهْلُهُ عَلَيْنَا بِالْأَمْنِ وَالْإِيمَانِ ، وَالسَّلَامَةِ

وَالْإِسْلَامِ ، وَالتَّوْفِيقِ لِمَا نُحِبُّ رَبَّنَا وَنَرْضَى ، رَبَّنَا وَرَبُّكَ اللَّهُ)) .

アッラーフ アクバル。アッラーフンマ アヒッラフ ア  
ライナー ビルアムニ ワルイーマーン。ワッサラーマテ  
ィ ワルイスラーム。ワッタウフィーキ リマー トゥヒ  
ップ ラッパナー ワ タルダー。ラップナー ワ ラッ  
ブカッター。

「アッラーは偉大なり。アッラーよ、私たちが安寧とその  
継続、そして平安とその継続の状態にあるまま、月を三日  
月にして下さい。そしてあなたがお望みになり御満悦され  
ることにおける成功によって。私たちとあなたの主はアッ  
ラーです。」

<sup>①</sup> 訳者注：つまり被害を及ぼすような大雨ではなく、適度かつ有益な雨を願います。

68. イフタール（齋戒明けの食事）時のドアー

176-((ذَهَبَ الظَّمَأُ وَابْتَلَّتِ العُرُوقُ ، وَبَتَّ الأَجْرُ إِن شَاءَ اللهُ)) .

ザハバツザマウ ワブタツラティルウルーク、ワ サバタルアジュール イン シャーアッラー。

「喉の渇きを癒し、血管を湿らせ、そしてアッラーの思し召しならば（齋戒の）報奨を確実なものとなされたまえ。」

177-((اللَّهُمَّ إِنِّي أَسْأَلُكَ بِرَحْمَتِكَ الَّتِي وَسِعَتْ كُلَّ شَيْءٍ أَنْ تُغْفِرَ

لِي)) .

アッラーフンマ インニー アスアルカ ビラハマティ  
カツラティー ワスィアトウ クツラ シャイイン ア  
ン タグフィラ リー。

「アッラーよ、私は万有に満ち広がるあなたのご慈悲において、私を赦して下さることを祈ります。」

69. 食前のドアー

178-((بِسْمِ اللهِ)) .

ピスミッラー。

「もしあなた方が食べ物を食べる時には、『アッラーの御名において。』と唱えよ。そしてもしそれを最初に言い忘れた時には、『その始まりと終わりに、アッラーの御名において。』と言うのだ。」

179-((اللَّهُمَّ بَارِكْ لَنَا فِيهِ وَأَطْعِمْنَا خَيْرًا مِنْهُ)).

「アッラーによって食べ物を与えられた者は、次のように言う：

アッラーフンマ パーリク ラナー フィーヒ。ワ アト  
ウイムナー ハイラン ミンフ。

『アッラーよ、それにおいて私たちを祝福し、それ以上に  
良いものを私たちに施して下さい。』

((اللَّهُمَّ بَارِكْ لَنَا فِيهِ وَزِدْنَا مِنْهُ)).

また、アッラーによってミルクを与えられた者は、次の  
ように言う：

アッラーフンマ パーリク ラナー フィーヒ ワ ズ  
イドウナー ミンフ。

『アッラーよ、それにおいて私たちを祝福し、それを私た  
ちに増やして下さい。』

70. 食後のドアー

180-((الْحَمْدُ لِلَّهِ الَّذِي أَطْعَمَنِي هَذَا ، وَرَزَقَنِيهِ ، مِنْ غَيْرِ حَوْلٍ مِنِّي

وَلَا قُوَّةَ)).

アルハムドゥリッラーヒッラズィー アトウアマニー  
ハーザー、ワ ラザカニーヒ、ミン ガイリ ハウリン  
ミンニー ワ ラー クウワ。

「私の力が少しも介在することのないところにおいて、こ

れを私に食べさせ、お恵みになったアッラーに称えあれ。」

181-((الْحَمْدُ لِلَّهِ حَمْدًا كَثِيرًا طَيِّبًا مُبَارَكًا فِيهِ ، غَيْرَ مُكْفِيٍّ وَلَا

مُؤَدِّعٍ ، وَلَا مُسْتَعْنَى عَنْهُ رَبَّنَا)).

アルハムドゥリッラーヒ ハムダン カスィーラン タ  
イイバン ムバーラカン フィーヒ。ガイラ マクフィー  
イン ワ ラー ムワッダイン、ワ ラー ムスタグナン  
アンフ ラッパナー。

「限りない、素晴らしい、祝福された讚美で私たちの主ア  
ッラーを称えます。私たちの主よ、(かれに対しての) 讚  
美はこれで充分ということではなく、またそれは途絶えるこ  
ともなく、かつ不可欠です。」

#### 71. 食事を振る舞った者へのドアー

182-((اللَّهُمَّ بَارِكْ لَهُمْ فِي مَا رَزَقْتَهُمْ ، وَاعْفِرْ لَهُمْ وَارْحَمَهُمْ)).

アッラーフンマ バーリク ラフム フィーマーラザク  
タフム、ワグフィル ラフム ワルハムフム。

「アッラーよ、あなたが彼らに御恵みになったものにおい  
て、彼らを祝福して下さい。そして彼らを赦し、彼らにご  
慈悲をおかけ下さい。」

#### 72. 飲み物を与える者、それを行おうとする者へのドアー

183-((اللَّهُمَّ أَطْعِمْ مَنْ أَطْعَمَنِي وَأَسْقِ مَنْ سَقَانِي)).

アッラーフンマ アトウイム マン アトウアマニー

ワスキ マン サカーニー。

「アッラーよ、私に食事を施した者に食事を恵みたまえ。  
そして私に飲み物を与えた者に飲み物を与えたまえ。」

73. イフタール<sup>①</sup>を施した者へのドアー

184- ((أَفْطَرَ عِنْدَكُمْ الصَّائِمُونَ ، وَأَكَلَ طَعَامَكُمْ الْأَبْرَارُ ، وَصَلَّتْ

عَلَيْكُمْ الْمَلَائِكَةُ )) .

アフタラ インダクムツサーイムーナ、ワ アカラ タア  
ーマクムルアブラール、ワ サツラトゥ アライクムルマ  
ラーイカ。

「あなたの方のもとでサーイム<sup>②</sup>たちがサウムを解き、正し  
くよき人々があなた方の食べ物を食べ、あなた方に対し天  
使たちが祈りますように。」

74. サウム中に食事を出された場合のドアー

185- 「もしあなた方が食事に招待されたら、それに応じ  
よ。もし齋戒中ならば祈願してやり、もしそうでないなら  
食べるのだ。」

75. 喧嘩をけしかけられた時にサーイムが言うこと

186- ((إِنِّي صَائِمٌ ، إِنِّي صَائِمٌ )) .

インニー サーイム、インニー サーイム。

① 訳者注：イフタールとは、サウム（いわゆる断食：日の出前から日没まで、  
飲食や性行為など諸々の行為をアッラーへの崇拝を意図して絶つこと）を行  
う者が日没後に摂る食事。

② 訳者注：つまりスィヤームを行う者。上記の脚注を参照のこと。

「私は齋戒中です。私は齋戒中です。」

76. 植物に実が付き始めたのを見た時のドアー

187-((اللَّهُمَّ بَارِكْ لَنَا فِي ثَمَرِنَا ، وَبَارِكْ لَنَا فِي مَدِينَتِنَا وَبَارِكْ لَنَا فِي صَاعِنَا ، وَبَارِكْ لَنَا فِي مَدَّنَا)).

アッラーフンマ バーリク ラナー フィー サマリナー。  
ワ バーリク ラナー フィー マディーナティナー。  
ワ バーリク ラナー フィー サーイナー。ワ バーリク  
ラナー フィー ムッディナー。

「アッラーよ、私たちの果実において私たちを祝福して下さい。私たちの町において私たちを祝福して下さい。私たちのサーア（穀物の計量単位）において私たちを祝福して下さい。私たちのムッド（穀物の計量単位）において私たちを祝福して下さい。」

77. くしゃみをした時のドアー

188-((الْحَمْدُ لِلَّهِ)).

アルハムドウリッラー。

「あなた方の誰かがくしゃみをしたら『アッラーに称えあれ。』と言いなさい。

((يَرْحَمُكَ اللَّهُ)).

ヤルハムカッラー。

そうしたら彼の同胞、あるいはそばにいた者は、『アッ

ラーがあなたにご慈悲を垂れますよう。』と言いなさい。

((يَهْدِيكُمْ اللَّهُ وَيُصْلِحُ بَالَكُمْ)).

ヤハディークムッラーフ ワ ユスリフ パーラクム。

そしてそばに居た者が、『アッラーがあなたにご慈悲を垂れますよう。』と彼に言ったならば、『あなた方にアッラーのお導きがありますように。またあなた方の状態を正して下さいますように。』と言いなさい。」

78. ムスリムでない者がくしゃみをし、  
アッラーを讃えた時に彼に言うこと

((يَهْدِيكُمْ اللَّهُ وَيُصْلِحُ بَالَكُمْ))-189

ヤハディークムッラーフ ワ ユスリフ パーラクム。

「あなた方にアッラーのお導きがありますように。またあなた方の状態を正して下さいますように。」と言いなさい。

79. 結婚する者へのドーア

((بَارَكَ اللَّهُ لَكَ ، وَبَارَكَ عَلَيْكَ ، وَجَمَعَ بَيْنَكُمَا فِي خَيْرٍ)).-190

パーラカッラーフ ラカ、ワ パーラカ アライク。ワ  
ジャマア バイナクマー フィー ハイル。

「アッラーが（あなたの結婚において）あなたに祝福を与え、降り注いでくれますように。そしてあなた方二人をよきものにおいて、縁結びして下さいますように。」

## 80. 結婚する者、及び家畜を買う時のドアー

191-((اللَّهُمَّ إِنِّي أَسْأَلُكَ خَيْرَهَا وَخَيْرَ مَا جَبَلْتَهَا عَلَيْهِ وَأَعُوذُ بِكَ مِنْ

شَرِّهَا وَشَرِّ مَا جَبَلْتَهَا عَلَيْهِ)).

アッラーフンマ インニー アスアルカ ハイラハー  
ワ ハイラ マー ジャバルタハー アライヒ ワ ア  
ウーズ ビカ ミン シャツリハー ワ シャツリ マ  
ー ジャバルタハー アライヒ。

「アッラーよ、私はそこにある良きものを求め、あなたが  
そのように創造されたところの良きものを求めます。そし  
てそこにある悪から、そしてあなたがそのように創造され  
たところの悪しきものからのご加護を求めます。」

## 81. 床入り前のドアー

192-((بِسْمِ اللَّهِ . اللَّهُمَّ حَبِّبْنَا الشَّيْطَانَ ، وَحَبِّبِ الشَّيْطَانَ مَا

رَزَقْتَنَا)).

ピスミッター。アッラーフンマ ジャンニブナツシャイタ  
ーナ、ワ ジャンニビツシャイターナ マー ラザクタナ  
ー。

「アッラーの御名において。アッラーよ、私たちからシャ  
イターンを退けて下さい。そして私たちに授けて下さった  
ものからシャイターンを退けて下さい。」

## 82. 怒った時のドアー

193-((أَعُوذُ بِاللَّهِ مِنَ الشَّيْطَانِ الرَّجِيمِ)).

アウーズ ビッラーヒ ミナッシャイターニツラジーム。  
「私はアッラーに、呪われるべきシャイターンからのご加護を求めます。」

## 83. 災難に遭った者を見た時のドアー

194-((الْحَمْدُ لِلَّهِ الَّذِي عَافَانِي مِمَّا ابْتَلَاكَ بِهِ وَفَضَّلَنِي عَلَى كَثِيرٍ مِمَّنْ

خَلَقَ تَفْضِيلًا)).

アルハムドゥリッラーヒツラズィー アーフアーニー  
ミンマブタラーカ ビヒ。ワ ファッダラニー アラー  
カスィーリン ミンマン ハラカ タフディーラー。

「あなたに降りかかった災難から私を守って下さった、そして私をかれが創造された多くのものより尊んで下さったアッラーに称えあれ。」

## 84. 集まりにおいて言うドアー

195-((رَبِّ اغْفِرْ لِي وَتُبْ عَلَيَّ إِنَّكَ أَنْتَ التَّوَّابُ الْعَفُورُ)).

ラッピグフィル リー ワ トゥブ アライヤ インナ  
カ アンタッタウワーブルガフル。(×100回)

「主よ、私をお赦し下さい。私の悔悟を受け入れて下さい。本当にあなたはよく悔悟を受け入れ、よくお赦し下さるお方。」

85. 集まりの解散に際してのドアー

196-((سُبْحَانَكَ اللَّهُمَّ وَبِحَمْدِكَ ، أَشْهَدُ أَنْ لَا إِلَهَ إِلَّا أَنْتَ ،

أَسْتَغْفِرُكَ وَأَتُوبُ إِلَيْكَ)).

スブハーナカッターフンマ ワ ビハムディカ、アシュハ  
ドゥ アッラー イラーハ イッラー アンタ、アスタグ  
フィルカ ワ アトゥーブ イライカ。

「アッラーよ、あなたに賞賛と讚美あれ。私はあなた以外  
に真に崇拜すべきものはないことを証言します。私はあな  
たにお赦しを求め悔悟します。」

86. 「アッラーがあなたを赦して下さりますように」と  
言った者への言葉

197-((وَلَكَ)).

ワ ラク。

「そしてあなたに対しても。」

87. あなたに善いことをした者へのドアー

198-((حَزَاكَ اللَّهُ خَيْرًا)).

ジャザーカッターフ ハイラー。

「アッラーがあなたに良き報奨を与えて下さりますよう。」

88. 偽メシアからの護身

199-「洞窟章の最初の 10 節を覚えた者は偽メシアの災  
難から護られる。」そして各礼拝の終わりに悪魔からのご

加護をアッラーに請うこと。

89. 「私はアッラーゆえにあなたを愛します」と  
言った者へのドアー

200-((أَحْبَبَكَ الَّذِي أَحْبَبْتَنِي لَهٗ)).

アハッパカッラズィー アハバプタニー ラフ。

「あなたが私を愛した所以となられたそのお方が、あなたを愛されますように。」

90. あなたに財を施した者へのドアー

201-((بَارَكَ اللهُ لَكَ فِي أَهْلِكَ وَمَالِكَ)).

バーラカッラーフ ラカ フィー アハリカ ワ マー  
リク。

「アッラーがあなたの家族とあなたの財産に関してあなたを祝福して下さいますよう。」

91. 借金返済時の債権者へのドアー

202-((بَارَكَ اللهُ لَكَ فِي أَهْلِكَ وَمَالِكَ ، إِنَّمَا جَزَاءُ السُّلْفِ الْحَمْدُ

وَالْأَدَاءُ)).

バーラカッラーフ ラカ フィー アハリカ ワ マー  
リク。インナマー ジャザーウツサラフィルハムドゥ ワ  
ルアダー。

「アッラーがあなたの家族とあなたの財産に関してあなたを祝福して下さいますよう。貸付の報奨は、その返済と

賞賛です。」

92. 不信仰に恐怖を抱いた時のドアー

203-((اللَّهُمَّ إِنِّي أَعُوذُ بِكَ أَنْ أَشْرِكَ بِكَ وَأَنَا أَعْلَمُ ، وَأَسْتَغْفِرُكَ لِمَا

لَا أَعْلَمُ)).

アッラーフンマ インニー アウーズ ビカ アン ウ  
シュリカ ビカ ワ アナー アアラム。ワ アスタグフ  
イルカ リマー ラー アアラム。

「アッラーよ、私はあなたに、それと知りながらあなたに  
他の者を並べて崇める罪からのご加護を求めます。そして、  
私が知らずに犯した罪へのあなたの御赦しを求めます。」

93. 「アッラーがあなたを祝福して下さいますよう」と

言った者へのドアー

204-((وَفِيكَ بَارَكَ اللَّهُ)).

ワ フィーカ バーラカッター。

「あなたにもアッラーからの祝福がありますよう。」

94. ティヤデ<sup>①</sup>に対する嫌悪のドアー

205-((اللَّهُمَّ لَا طَيْرَ إِلَّا طَيْرُكَ ، وَلَا خَيْرَ إِلَّا خَيْرُكَ ، وَلَا إِلَهَ

① 訳者注：「ティヤラ」とは、ある種の鳥の出現を物事の吉凶と結びつける、イスラーム以前の時代の迷信。鳥に限らず、アッラー以外の何ものかが何かを益したり害したりすると考えることは、シルクの種類です（36ページの訳者注参照）。

غَيْرُكَ)) .

アッラーフンマ ラー タイラ イッラー タイルク。ワ  
ラー ハイラ イッラー ハイルク。ワ ラー イラーハ  
ガイルク。

「アッラーよ、あなたを差し置いて（吉凶の原因となるよ  
うな）鳥などはいません、あなたの善の他に善はありません  
、あなた以外に真に崇拜すべきものはありません。」

### 95. 乗り物に乗る時のドアー

206- بِسْمِ اللَّهِ ، وَالْحَمْدُ لِلَّهِ ﴿ سُبْحَانَ الَّذِي سَخَّرَ لَنَا هَذَا وَمَا كُنَّا

لَهُ مُقْرِنِينَ \* وَإِنَّا إِلَىٰ رَبِّنَا لَمُنْقَلِبُونَ ﴾ ((الْحَمْدُ لِلَّهِ ، الْحَمْدُ لِلَّهِ ، الْحَمْدُ

لِلَّهِ ، اللَّهُ أَكْبَرُ ، اللَّهُ أَكْبَرُ ، اللَّهُ أَكْبَرُ ، سُبْحَانَكَ اللَّهُمَّ إِنِّي ظَلَمْتُ

نَفْسِي فَاغْفِرْ لِي ، فَإِنَّهُ لَا يَغْفِرُ الذُّنُوبَ إِلَّا أَنْتَ)) .

ピスミッター。ワルハムドウ リッター。『スプハーナッ  
ラズィー サッハラ ラナー ハーザー ワ マー ク  
ンナー ラフ ムクリニーン\* ワ インナー イラー  
ラッビナー ラムンカリブーン』アルハムドウ リッター。  
アルハムドウ リッター。アルハムドウ リッター。アッ  
ラーフ アクバル。アッラーフ アクバル。アッラーフ  
アクバル。スプハーナカッラーフンマ インニー ザラム  
トゥ ナフスィー ファグフィル リー。ファインナフ

ラー ヤグフィルズヌーバ イッラー アンタ。

「アッラーの御名において、アッラーに称えあれ。『これらのものを私たちに服従させた御方を讃えます。これは私たち自身では出来なかったことです。\* 本当に私たちは、私たちの主の御許に必ず帰るのです。』【金の装飾章：13～14】アッラーに称えあれ。アッラーに称えあれ。アッラーに称えあれ。アッラーは偉大なり。アッラーは偉大なり。アッラーは偉大なり。アッラーよ、あなたに称えあれ。本当に私は自分自身に不正を働きました。ですから私を御赦し下さい。本当に罪を御赦しになれるのは、あなたの他におりません。」

#### 96. 旅立ちのドアー

207- اللهُ أَكْبَرُ ، اللهُ أَكْبَرُ، اللهُ أَكْبَرُ ، ﴿سُبْحَانَ الَّذِي سَخَّرَ لَنَا هَذَا

وَمَا كُنَّا لَهُ مُقْرِنِينَ\* وَإِنَّا إِلَى رَبِّنَا لَمُنْقَلِبُونَ﴾ ((اللَّهُمَّ إِنَّا نَسْأَلُكَ فِي

سَفَرِنَا هَذَا الْبِرَّ وَالتَّقْوَى، وَمِنَ الْعَمَلِ مَا تَرْضَى ، اللَّهُمَّ هَوِّنْ عَلَيْنَا

سَفَرَنَا هَذَا وَاطْوِ عَنَّا بُعْدَهُ ، اللَّهُمَّ أَنْتَ الصَّاحِبُ فِي السَّفَرِ ،

وَالْخَلِيفَةُ فِي الْأَهْلِ ، اللَّهُمَّ إِنِّي أَعُوذُ بِكَ مِنْ وَعَثَاءِ السَّفَرِ ، وَكَآبَةِ

الْمَنْظَرِ ، وَسُوءِ الْمُنْقَلَبِ ، فِي الْمَالِ وَالْأَهْلِ)) ((آيُونَ ، تَأْتِبُونَ ،

عَابِدُونَ، لِرَبِّنَا حَامِلُونَ)) .

アッラーフ アクバル。アッラーフ アクバル。アッラーフ  
フ アクバル。『スプハーナツラズィー サツハラ ラナ  
ー ハーザー ワ マー クンナー ラフ ムクリニー  
ン\*ワ インナー イラー ラッピナー ラムンカリブ  
ーン』アッラーフンマ インナー ナスアルカ フィー  
サファリナー ハーザルピツラ ワツタクワー。ワ ミナ  
ルアマリ マー タルダー。アッラーフンマ ハウウイン  
アライナー サファラナー ハーザー。ワトウウィ アン  
ナー ブウダフ。アッラーフンマ アンタッサーヒブ フ  
イッサファル。ワルハリーフアトウ フィルアハル。アッ  
ラーフンマ インニー アウーズ ビカ ミン ワアサ  
ーイッサファリ、ワ カアーバティルマンザリ、ワ スー  
イルムンカラビ フィルマーリ ワルアハル。(旅から帰  
ってきたらこれらの言葉の他に、更に次の言葉を付け加え  
る) アーイブーナ、ターイブーナ、アービドゥーナ、リラ  
ッピナー ハーミドゥーン。

「アッラーは偉大なり。アッラーは偉大なり。アッラーは  
偉大なり。『これらのものを私たちに服従させた御方を讃  
えます。これは私たち自身では出来なかったことです。\*  
本当に私たちは、私たちの主の御許に必ず帰るのです。』

【金の裝飾章：13～14】アッラーよ、私たちはこの私たちの  
の旅において、善行と敬虔さを請います。そしてあなた  
のご満悦される行いを求めます。アッラーよ、私たちのこの

旅を容易くして下さい。そしてその距離を縮めて下さい。アッラーよ、あなたは旅の道連れであり、(残した)家族の後見人です。アッラーよ、私はあなたに旅の困難と風景がもたらす倦怠さから、そして財産と家族に万一のことがないよう、あなたにご加護を求めます。」(そして帰ってきたら「私たちは帰り、悔悟し、崇拜します。そして私たちの主を称えます。」と付け加える。)

### 97. 村や町に入る時のドアー

208-((اللَّهُمَّ رَبَّ السَّمَاوَاتِ السَّبْعِ وَمَا أَظْلَلْنَ ، وَرَبَّ الْأَرْضِينَ

السَّبْعِ وَمَا أَقْلَلْنَ ، وَرَبَّ الشَّيَاطِينِ وَمَا أَضْلَلْنَ ، وَرَبَّ الرِّيَّاحِ وَمَا

ذَرَيْنَ . أَسْأَلُكَ خَيْرَ هَذِهِ الْقَرْيَةِ وَخَيْرَ أَهْلِهَا ، وَخَيْرَ مَا فِيهَا ، وَأَعُوذُ

بِكَ مِنْ شَرِّهَا ، وَشَرِّ أَهْلِهَا ، وَشَرِّ مَا فِيهَا)) .

アッラーフンマ ラッバツサマーワーティツサブイ ワ  
 マー アズラルン。ワ ラッバルアラディーナツサブイ  
 ワ マー アクラルン。ワ ラッバツシャヤーティーニ  
 ワ マー アドウラルン。ワ ラッバツリヤーヒ ワ マ  
 ー ザライン。アスアルカ ハイラ ハーヰヒルカルヤ  
 ティ ワ ハイラ アハリハー、ワ ハイラ マー フィ  
 ーハー。ワ アウーズ ビカ ミン シャツリハー、ワ  
 シャツリ アハリハー、ワ シャツリ マー フィーハー。

「アッラーよ、7層の天とその影が覆うものの主よ、7層

の大地とそれが運ぶものの主よ、多くのシャイターンとそれらが迷わせたものの主よ、風とそれが吹き飛ばしたものの主よ、私はこの村の良きものとその住人の良きものを、そしてそこにある良きものを求めます。また私はあなたにその悪とその住人の悪とそこにある悪からのご加護を求めます。」

### 98. 市場に入る時のドアー

209-((لا إله إلا الله وَحْدَهُ لا شَرِيكَ لَهُ ، لَهُ الْمُلْكُ وَلَهُ الْحَمْدُ يُحْيِي

وَيُمِيتُ وَهُوَ حَيٌّ لا يَمُوتُ ، بِيَدِهِ الْخَيْرُ ، وَهُوَ عَلَى كُلِّ شَيْءٍ

قَدِيرٌ)).

ラー イラーハ イッラッラーフ ワハダフ ラー シ  
 ャリーカ ラフ。ラフルムルク ワ ラフルハムドゥ。ユ  
 フイー ワ ユミートゥ ワ フワ ハイユン ラー  
 ヤムートゥ。ピヤディヒルハイル、ワ フワ アラー ク  
 ッリ シャイイン カディール。

「唯一のアッラー以外に真に崇拜すべきものはなく、かれに並ぶ何ものもありません。主権はかれに属し讚美もかれに属します。生死を司る御方、かれは死ぬことなく永遠に生きるお方。全ての良いことはかれの手中にあり、かれは全てにおいて全能です。」

99. 乗り物の調子が悪い時のドアー

. ((بِسْمِ اللَّهِ))-210

ビスミッラー。

「アッラーの御名において。」

100. 旅人の居住者へのドアー

. ((أَسْتَوْدِعُكُمْ اللَّهَ الَّذِي لَا تَضِيعُ وَدَائِعُهُ))-211

アスタウディウクムッラーハッラズィー ラー タディ  
ーウ ワダーイウフ。

「私は、信託を破棄することのないアッラーの御許にあな  
た方を委ねてお別れします。」

101. 居住者の旅人へのドアー

. ((أَسْتَوْدِعُ اللَّهَ دِينَكَ ، وَأَمَانَتَكَ ، وَخَوَاتِيمَ عَمَلِكَ))-212

アスタウディウッラーハ ディーナカ、ワ アマーナタカ、  
ワ ハワーティーマ アマリカ。

「私は、あなたの宗教と信託とあなたの行為の集大成をア  
ッラーの御許に委ねてお別れします。」

. ((رَوِّدَكَ اللَّهُ التَّقْوَى ، وَغَفَرَ ذَنْبَكَ ، وَيَسِّرْ لَكَ الْخَيْرَ حَيْثُ مَا

كُنْتَ)).

ザウワダカッラーフッタクワー。ワ ガファラ ザンバカ。  
ワ ヤッサラ ラカルハイラ ハイスマー クントウ。

「アッラーがあなたに敬虔さを増大させ、あなたの罪を赦し、そしてどこにいても善を容易くして下さいますよう。」

#### 102. 旅の道中におけるタクビールとタスビーフ<sup>①</sup>

214—ジャービル（彼にアッラーのご満悦あれ）は言った。

「私たちは乗り物に乗った時は、タクビールを口にしたものでした。そしてそこから降りた時には、タスビーフを口にしたものでした。」

#### 103. サハル時（夜明け前）の旅人のドアー

215—((سَمِعَ سَامِعٌ بِحَمْدِ اللَّهِ ، وَحُسْنِ بَلَاغِهِ عَلَيْنَا . رَبَّنَا صَاحِبِنَا ،

وَأَفْضِلْ عَلَيْنَا عَابِدًا بِاللَّهِ مِنَ النَّارِ)) .

サンマア サーミウン ビハムディッラーヒ、ワ フスニ  
バライーヒ アライナー。ラッパナー サーヒブナー、ワ  
アフディル アライナー アイザン ビッラーヒ ミ  
ナンナール。

「(天使たちよ、) 私たちへの素晴らしい恩寵に対する私たちのアッラーへの讃美を、アッラーに伝えて下さい。主よ、私たちの同伴者よ、私たちに恩恵を降り注ぎ、そして業火からのご加護をお与え下さい。」

#### 104. 旅において他の家や場所に泊まる時のドアー

216—((أَعُوذُ بِكَلِمَاتِ اللَّهِ التَّامَّاتِ مِنْ شَرِّ مَا خَلَقَ)) .

① 訳者注：「タクビール」とは「アッラーフ アクバル（アッラーは偉大なり）」、「タスビーフ」とは「スプハーナッラー（アッラーはあらゆる不完全性や欠陥から無縁な、崇高なお方）」と念じて言うことです。

アウーズ ビカリマーティッラーヒッターンマーティ  
ミン シャツリ マー ハラク。

「私はアッラーの完璧な御言葉に、彼が創造した悪からの  
ご加護を求めます。」

### 105. 旅から戻った時のズィクル

217-)) (لا إله إلا الله وَحْدَهُ لَا شَرِيكَ لَهُ ، لَهُ الْمُلْكُ وَلَهُ الْحَمْدُ ، وَهُوَ

عَلَى كُلِّ شَيْءٍ قَدِيرٌ ، آيُونَ ، تَائِبُونَ ، عَابِدُونَ ، لِرَبِّنَا حَامِدُونَ ،

صَدَقَ اللهُ وَعْدَهُ ، وَتَصَرَّ عَبْدُهُ ، وَهَزَمَ الْأَحْزَابَ وَحْدَهُ)) .

ラー イラーハ イッラッラーフ ワハダフ ラー シ  
ヤリーカ ラフ。ラフルムルク ワ ラフルハムドゥ、ワ  
フワ アラー クツリ シャイイン カディール。アーイ  
ブーナ、ターイブーナ、アービドゥーナ、リラッピナー ハ  
ーミドゥーン。サダカッラーフ ワダダフ、ワ ナサラ  
アブダフ、ワ ハザマルアハザーバ ワハダフ。

「唯一のアッラー以外に真に崇拝すべきものはなく、かれ  
に並ぶ何ものもありません。王権はかれに属し、讚美もか  
れに属します。かれは全てにおいて全能です。私たちは帰  
り、悔悟し、崇拝します。そして私たちの主を称えます。  
アッラーは御自身のお約束を履行し、そのしもべを勝利さ  
せ、部族連合を敗走させました。」

## 106. 嬉しい事や嫌な事があった時に言うこと

218-((الْحَمْدُ لِلَّهِ الَّذِي بِنِعْمَتِهِ تَتِمُّ الصَّالِحَاتُ)).

アルハムドゥ リッラーヒ ッラズィー ビニアマティヒ  
タティンムッサーリハートゥ。

預言者は彼に嬉しいことがもたらされると、次のように言った：「アッラーに称えあれ。善行はかれの恩恵によって完遂されます。」

((الْحَمْدُ لِلَّهِ عَلَى كُلِّ حَالٍ)).

アルハムドゥリッラーヒ アラー クリ ハール。

また預言者は、彼に嫌なことがもたらされると次のように言った：「どのような状況であれ、アッラーを称えます。」

### 107. 預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）の ために祈願すること<sup>①</sup>の徳

219—預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。「私のために 1 回祈願した者には、アッラーが彼のために 10 回祈願する。」

220—預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。「私の墓をイード<sup>②</sup>としてはならない。私のために祈願しなさい。あなた方の祈願はあなた方がどこにしようと

① 具体的な祈願の仕方については、本書 12 頁の脚注①参照のこと。

② 訳者注：「イード」とは定期的に訪れるところのもの、そして時節的なものであれ、場所的なものであれ、何かを定期的に行うことを指します。それゆえ預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は人々が定期的に彼の墓を訪れることを禁めたのであり、本文の後半部分にもあるように、彼への祈願はどこからでも届くのです。

私に届くのであるから。」

**221**—預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。「吝嗇な者とは、私の名を述べた時に私への祈願をしない者である。」

**222**—預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。「アッラーのもとには私のウンマ<sup>①</sup>からのサラームを私に伝える、地上を周遊してまわる天使たちがいる。」

**223**—預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。「私に挨拶する者にはアッラーが私に私の魂を戻し、そして私は彼への挨拶を返すのである。」

#### 108. サラーム（挨拶）<sup>②</sup>を広めること

**224**—預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。「あなた方は信仰するまで天国には入らないだろう。そしてあなた方はお互いに愛し合うようになるまで、信仰したことにはならないだろう。だからもしそれを実行すれば、あなた方がお互いに愛し合うようになる方法を教えてやろう。あなた方の間にサラーム（挨拶）を広めるのだ。」

**225**—「次の3つの特質を備えた者は信仰を結集したと言

---

① 訳者注：預言者ムハンマド（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）の共同体のこと。

② 訳者注：ムスリムの一般的な挨拶の言葉「アッサラーム アライクム（あなた方に平安がありますよう）」のこと。あるいはそれに続けて「ワ ラハマトゥッラー（そしてアッラーのご慈悲を）」、更に「ワ バラカートゥフ（そしてアッラーの祝福を）」と付け足せば尚良いとされます。そして挨拶を受けたムスリムは、それと同様かそれより良いサラームを返すべきとされます。至高のアッラーは仰られた：《そしてあなた方が挨拶を受けたら、それより良い挨拶を返すか、あるいは同じ挨拶を返すのだ。実にアッラーは全てのことを精算されるお方である。》（女人章：86）

える：まず自らに公正であること、人々に対して自分から挨拶を行うこと、困窮の中での施し。」

**226**—アブドゥッラー ブン ウマル（彼らにアッラーのご満悦あれ）は伝える。「ある男が預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）に『どのようなイスラームが最も優れているのでしょうか？』と尋ねた。預言者は言った。『食事を施し、あなたの知り合いにも知らない者にもサラーム（挨拶）をすることである。』」

### 109. 不信仰者が挨拶した時の返事

· ((وَعَلَيْكُمْ)) - 227

ワ アライクム。

「啓典の民があなた方に挨拶した時には『そしてあなた方の上にも。』と返しなさい。」

### 110. ニワトリとロバの鳴き声を聞いた時のドアー

**228**—「あなた方が雄鶏の鳴き声を聞いたらアッラーに彼の恩恵を求めなさい。雄鶏は天使を見たのだから。そしてロバの鳴き声を聞いたら、アッラーにシャイターンからの助けを求めなさい。ロバはシャイターンを見たのだから。」

### 111. 夜、犬の吠える声を聞いた時のドアー

**229**—「あなた方が夜、犬の吠える声やロバの鳴き声を聞いたらアッラーにそれらからのご加護を求めなさい。それらはあなた方に見えないものを見るのだから。」

## 112. 悪口を言ってしまった者へのドーア

230- ((اللَّهُمَّ فَأَيَّمَا مُؤْمِنٍ سَبَّيْتُهُ فَاجْعَلْ ذَلِكَ لَهُ قُرْبَةً إِلَيْكَ يَوْمَ

الْقِيَامَةِ)).

アッラーフンマ ファアイユマー ムウミニン サバブ  
トウフ ファジュアル ザーリカ ラフ クルバタン  
イライカ ヤウマルキヤーマ。

預言者(彼にアッラーからの祝福と平安あれ)は言った。  
「アッラーよ、私が悪口を言ってしまった信者に関しては、  
それを審判の日に彼があなたに近付くための善行と換えて下さい。」

## 113. 誰か他のムスリムを褒める時に言うこと

231- ((أَحْسِبُ فَلَانًا وَاللَّهُ حَسِيبُهُ ، وَلَا أُرْكَمِي عَلَى اللَّهِ أَحَدًا

أَحْسِبُهُ)).

アハスイブ (ここで名前を言う) ワッラーフ ハスイーブ  
フ、ワ ラー ウザッキー アラッラーヒ アハダン ア  
ハスイブフ (ここでその者の褒められるべき性質を言う)。

「誰かを褒めずにはいられない時にはこう言いなさい。  
『アッラーこそ真の裁定をされるお方であり、アッラーに  
対して誰のことを称えるつもりもありませんが、私は某  
(名前を言う)を～(その者の褒められるべき性質を言う)  
と思います。』」

#### 114. 誰かに褒められた時にムスリムが言うこと

232-((اللَّهُمَّ لَا تُؤَاخِذْنِي بِمَا يَقُولُونَ ، وَأَعْفِرْ لِي مَا لَا يَعْلَمُونَ  
وَاجْعَلْنِي خَيْرًا مِمَّا يَظُنُّونَ)).

アッラーフンマ ラー トウアーヒズニー ビマー ヤ  
クールーン。ワグフィル リー マー ラー ヤアラムーン。  
ワジュアルニー ハイラン ミンマー ヤズンヌーン。  
「アッラーよ、彼らが言うことに関して私を咎めないで下  
さい。そして彼らが知らないことに関して私を御赦し下さ  
い。そして私を、彼らが思っている以上に良い者として下  
さい。」

#### 115. ハッジ・ウムラ中のタルビヤ<sup>①</sup>の仕方

233-((لَيْتَكَ اللَّهُمَّ لَيْتَكَ ، لَيْتَكَ لَا شَرِيكَ لَكَ لَيْتَكَ ، إِنَّ الْحَمْدَ ،  
وَالنِّعْمَةَ ، لَكَ وَالْمَلْكَ ، لَا شَرِيكَ لَكَ)).

ラッバイカッラーフンマ ラッバイク。ラッバイカ ラー  
シャリーカ ラカ ラッバイク。インナルハムダ、ワンニ

<sup>①</sup> 訳者注：「ハッジ」とはヒジュラ暦 12 月上旬にマッカで行われるいわゆる大巡礼のことで、イスラームの 5 柱の 1 つです。一方「ウムラ」もやはりマッカ巡礼ですが、特定の時期は定められておらず、かつ行われる宗教儀式もハッジに比べて軽減されています。ウムラはハナフィー・マーリキー学派でスンナ(推奨行為)、シャーフイー・ハンバリー学派では義務とされています。また「タルビヤ」とは巡礼の禁忌状態にある特定の時期に念じることを推奨、あるいは義務付けられている(学派によって相違あり)一連の言葉のことを指します。

アマタ、ラカ ワルムルク、ラー シャリーカ ラク。

「アッラーよ、あなたの御許に馳せ参じました。あなたの御許に馳せ参じました。あなたに並ぶ者はいません。あなたの御許に馳せ参じました。讚美と恩恵と主権は、並ぶ者無きあなたの物です。」

#### 116. 黒石のある柱<sup>①</sup>に来た時のタクビール

234- 「預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）はカアバ神殿の周りを駱駝に乗ってタワーフ<sup>②</sup>し、黒石のある柱に辿り着くたびに持っていた物でそれを指し示し、タクビールをした。」

#### 117. イエメン柱<sup>③</sup>と黒石のある柱の間のドーア

235- ((رَبَّنَا إِنَّا فِي الدُّنْيَا حَسَنَةٌ وَفِي الآخِرَةِ حَسَنَةٌ وَقِنَا عَذَابَ

النَّارِ))

ラッパナー アーティナー フィッドウニヤー ハサナ。  
ワ フィルアーヒラティ ハサナ。ワ キナー アザーバンナール。

「私たちの主よ、現世で私たちに良きものを与え、また来

① 訳者注：イスラーム第一の聖地マッカのハラーム・モスクの中心にあるカアバ神殿は立方体に近い形をしており、その4つの角には支柱がありますが、各々の支柱には名称があります。「黒石のある柱」は文字通り黒い石のはまっている柱で、タワーフ（下記訳者注参照）するときの出发点です。

② 訳者注：「タワーフ」は巡礼の諸義務行為の内の1つ。アッラーを崇拝するためにカアバ神殿の周囲を7回逆時計回りに廻ることです。

③ 訳者注：「イエメン柱」とは、黒石のある柱からタワーフを始めたとき最後に通る柱。

世でも良きものを与えたまえ。そして業火の懲罰から私たちを守りたまえ。」

118. サファールとマルワの丘<sup>①</sup>に立った時のドアー

236-((إِنَّ الصَّفَا وَالْمَرْوَةَ مِنْ شَعَائِرِ اللَّهِ ﴿١﴾ أبدأ بما بدأ الله به)) .

『インナツサファール ワルマルワタ ミン シャアールイ  
リッラー。』アブダウ ビマー パダアッラーフ ビヒ。

「預言者(彼にアッラーからの祝福と平安あれ)はサファールの丘に近づいた時、言った。『《本当にサファールとマルワは、アッラーのみしるしの内の1つである。》私はアッラーがそれでもって始められたものにおいて、始める。』

((لا إله إلا الله وحده لا شريك له ، له الملك وله الحمد وهو على

كُلِّ شَيْءٍ قَدِيرٌ ، لا إله إلا الله وحده ، أنجز وعده ، وتصر عبده ،

وهزم الأحزاب وحده)) .

ラー イラーハ イッラッラーフ ワハダフ ラー シ  
ヤリーカ ラフ。ラフルムルク ワ ラフルハムドゥ ワ  
フワ アラー クリ シヤイイン カディール。ラー  
イラーハ イッラッラーフ ワハダフ。アンジャザ ワア  
ダフ、ワ ナサラ アブダフ、ワ ハザマルアハザーバ

<sup>①</sup> 訳者注:「サファールとマルワの丘」とは、全長約400mの回廊を挟む2つの丘。「サファールの丘」から始めてその間を3往復半することは「サアイ」と呼ばれ、巡礼の賭義務行為の内の1つです。

ワハダフ。

こうしてサファアの丘から始め、カアバ神殿が見えるところまで上るとキブラの方向<sup>①</sup>を向き、タウヒードとタクドールの言葉<sup>②</sup>を唱え、言った。『唯一のアッラー以外に真に崇拝すべきものはなく、かれに並ぶ何ものもありません。主権はかれに属し讚美もかれに属します。かれは全てにおいて全能です。唯一のアッラー以外に真に崇拝すべきものはいません。かれは約束を履行し、そのしもべを勝利させ、(背信の) 徒党を敗走させました。』

またマルクの丘でも、サファアの丘でした通りに行なった。」

### 119. アラファ<sup>③</sup>の日のドーア

237-((لا إله إلا الله وَحْدَهُ لا شَرِيكَ لَهُ ، لَهُ الْمُلْكُ وَكَهَ الْحَمْدُ وَهُوَ

عَلَى كُلِّ شَيْءٍ قَدِيرٌ)) .

ラー イラーハ イッラッラーフ ワハダフ ラー シ  
ャリーカ ラフ。ラフルムルク ワ ラフルハムドゥ ワ

① 訳者注：つまりカアバ神殿の方向。

② 訳者注：「タウヒード」の言葉とは「アッラーが唯一であり、かれに並ぶものはない」ということを示す言葉を念唱すること。最も一般的なのは「ラー イラーハ イッラッラー (アッラー以外に真に崇拝すべきものはなし)」という言葉。

③ 訳者注：「アラファ」とはヒジュラ暦 12 月の 9 日目、ハッジの巡礼者たちが赴くことを義務付けられているマッカ近郊の台地。この日この地でアッラーを念じ、タルビヤを唱え、祈り、犯した罪の赦しを乞う事は、預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）の「ハッジはアラファである。」という言葉が示す通り、ハッジのメインイベントの意味合いを持っています。

フワ アラー クッリ シャイイン カディール。

「唯一のアッラー以外に真に崇拜すべきものはなく、かれに並ぶ何ものもありません。主権はかれに属し讚美もかれに属します。かれは全てにおいて全能です。」

#### 120. ムズダリファ<sup>①</sup>におけるズィクル

**238**—「預言者は（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）カスワー（彼の愛用の駱駝の名前）に乗ってムズダリファに着くと、キブラの方角を向いた（そしてドアーをし、タクビールとタハリールとタウヒードの言葉<sup>②</sup>を唱えた）。そして空が明るくなるまでそのまま立ち続け、日が昇る前に出発した。」

#### 121. ジャマラート<sup>③</sup>の投石の際のタクビール

**239**—「3つのジャマラートで小石を投げるたびにタクビールを唱える。そして1番目と2番目のジャマラートへの投石の後に立ち止まり、キブラの方角を向いて両手を上げながらドアーする。アカバ（3番目のジャマラート）の投石に関しても同様にタクビールしながら投石するが、その後は立ち止まらず立ち去る。」

① 訳者注：「ムズダリファ」とは、ヒジュラ暦12月9日の夜を過ごすことになっているマッカ近郊の場所。

② 訳者注：「タハリール」の言葉とは「タウヒード」の言葉と同義。163頁の脚注②参照のこと。

③ 訳者注：マッカ近郊の巡礼者宿営地「ミナー」にある、大小中3本の投石塔。ヒジュラ暦12月10日に最大の柱に7個、そして11、12、13日には各柱に7個ずつの小石を投石することになっています。

## 122. 驚嘆や嬉しい時のドアー

. ((سُبْحَانَ اللَّهِ))-240

スブハーナッター。

「アッラーに称えあれ。」

. ((اللَّهُ أَكْبَرُ))-241

アッラーフ アクバル。

「アッラーは偉大なり。」

### 123. 嬉しい事が起こった者がすること

242—「預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は彼に嬉しい事が起こった時には、祝福された崇高なるアッラーへの感謝のためにサジダ（平伏礼）をした。」

### 124. 体に痛みを感じた者が言うこと

. ((بِسْمِ اللَّهِ)) ((أَعُوذُ بِاللَّهِ وَقُدْرَتِهِ مِنْ شَرِّ مَا أَجِدُ وَأُحَاذِرُ))-243

「体の痛みを感じたところに手を置き、こう言いなさい：  
ビスミッター（×3回）。

『アッラーの御名において。』

そして次のように7回言いなさい：

アウーズ ビッターヒ ワ クドウラティヒ ミン シ  
ヤッリ マー アジドゥ ワ ウハーズィル。

『私はアッラーとかれの力において、私が出遣い、警戒するところの悪からのご加護を求めます。』

125. 邪視 (アイン) ①による災難を恐れる者のドアー

244—「あなた方の同胞、あるいは自分、あるいはその財産に羨望を感じた時には、彼のために祝福を祈りなさい。本当に邪視は真実であるから。」

126. 恐怖に見舞われた時に言うこと

245— ((لا إله إلا الله)).

ラー イラーハ イッラッラー。

「アッラー以外に真に崇拝すべきものはありません。」

127. 屠殺時に言うこと

246— ((بِسْمِ اللَّهِ وَاللَّهُ أَكْبَرُ، اللَّهُمَّ مِنْكَ وَكَأَنَّكَ، اللَّهُمَّ تَقَبَّلْ مِنِّي)).

ビスミッラーヒ ワッラーフ アクバル。アッラーフンマ  
ミンカ ワ ラク。アッラーフンマ タカッバル ミンニ  
ー。

「アッラーの御名において、アッラーは偉大なり。アッラーよ、これはあなたからあなたへのものです。アッラーよ、私から (この捧げ物を) 受け入れて下さい。」

128. 悪魔たちの策略を阻止するドアー

247— ((أَعُوذُ بِكَلِمَاتِ اللَّهِ التَّامَّاتِ الَّتِي لَا يُجَاوِزُهُنَّ بَرٌّ وَلَا فَاجِرٌ مِنْ

شَرِّ مَا خَلَقَ، وَبَرًّا وَذَرًّا، وَمِنْ شَرِّ مَا يَنْزِلُ مِنَ السَّمَاءِ، وَمِنْ شَرِّ مَا

① 訳者注：邪視 (アイン) とは、妬みや羨望などをもった他人の視線。本人の意図とは関係なく、それによって視線を受けた者に災難や悪事をもたらすことがあります。

يَعْرُجُ فِيهَا ، وَمِنْ شَرِّ مَا ذَرَأَ فِي الْأَرْضِ ، وَمِنْ شَرِّ مَا يَخْرُجُ مِنْهَا ،  
 وَمِنْ شَرِّ فِتْنِ اللَّيْلِ وَالنَّهَارِ ، وَمِنْ شَرِّ كُلِّ طَارِقٍ إِلَّا طَارِقًا يَبْطِرُقُ  
 بِخَيْرٍ يَا رَحْمَنُ)) .

アウーズ ピカリマーティッラーヒッターンマーティッ  
 ラティー ラー ユジャーウィズフンナ パッルン ワ  
 ラー ファージルン ミン シャッリ マー ハラカ、ワ  
 バラア ワ ザラア。ワ ミン シャッリ マー ヤンズ  
 イル ミナッサマー。ワ ミン シャッリ マー ヤアル  
 ジュ フィーハー。ワ ミン シャッリ マー ザラア  
 フィルアルドゥ。ワ ミン シャッリ マー ヤフルジュ  
 ミンハー。ワ ミン シャッリ フィタニッライリ ワン  
 ナハール。ワ ミン シャッリ クッリ ターリキン イ  
 ッラー ターリカン ヤトウルク ピハイリン ヤー  
 ラハマーン。

「慈悲深きお方よ、私は善人であろうと悪人であろうと超えることの出来ないアッラーの完全なる御言葉のもとに、アッラーが創造した悪、天から下りてくるものに起因する悪、そこに上昇するものに起因する悪、大地に創造したものに起因する悪、そこから出現するものに起因する悪、昼夜の災難の悪、良きものをもってドアをノックする者以外の全ての来訪者の悪からのご加護を求めます。」

## 129. 罪の赦しを乞い、悔悟すること

**248**—アッラーの使徒（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。「アッラーに誓って、本当に私は一日に 70 回以上アッラーにお赦しを求め、かれに悔悟します。」

**249**—預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。「人々よ、アッラーに悔悟しなさい。本当に私は一日に 100 回の悔悟を行います。」

250-((أَسْتَغْفِرُ اللَّهَ الْعَظِيمَ الَّذِي لَا إِلَهَ إِلَّا هُوَ الْحَيُّ الْقَيُّومُ وَأَتُوبُ

إِلَيْهِ)) .

預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。アスタグフィルッラーハルアズィーマツラズィー ラー イラーハ イッラー フワルハイユルカイユーム ワ アトゥーブ イライヒ。

『私は永遠に生き、自存される、かれの他に真に崇拜すべきものが無いところの偉大なアッラーにお赦しを求め、彼に悔悟します。』と言った者は、例えその者が敵に背を向けて逃げた者であっても、アッラーが彼の罪をお赦しになるであろう。」

**251**—預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。「主がしもべに最もお近付きになられるのは真夜の終わりである。だからその時間にアッラーを念唱することができのなら、そうしなさい。」

**252**—預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言

った。「しもべが彼の主に最も近付くのは、彼がサジダ(平伏礼)している時である。だからその時にドアーを沢山しなさい。」

**253**—預言者(彼にアッラーからの祝福と平安あれ)は言った。「実に私の心は怠慢に襲われる<sup>①</sup>。そして私は一日100回アッラーに赦しを求めるのだ。」

130. タスビーフ、タハミード<sup>②</sup>、タハリール、  
タクビールの徳

. ((سُبْحَانَ اللَّهِ وَبِحَمْدِهِ))-254

スプハーナッラーヒ ワ ビハムディヒ。(×100)

預言者(彼にアッラーからの祝福と平安あれ)は言った。「一日100回『アッラーよ、あなたに賞賛と讚美あれ。』と唱えた者は、例え彼の過ちが海の泡の数ほどであったとしても、それを赦されるであろう。」

255-((لا إله إلا الله وحده لا شريك له ، له الملك وله الحمد وهو

على كل شيء قدير)) .

ラー イラーハ イッラッラーフ ワハダフ ラー シ

① 訳者注：預言者ムハンマド(彼にアッラーからの祝福と平安あれ)は非常に多くのズィクルやイバーダ(諸々の崇拜行為)などを自らに課し、またそこにおいて常日頃から厳しく自己監視していました。そこでそれらを不注意などから怠ってしまった場合には、それを自らの基準において罪と見なしました。

② 訳者注：「タハミード」とは、「アルハムドゥリッラー(全ての賞賛はアッラーにこそあれ)」と念唱することです。

ヤリーカ ラフ。ラフルムルク ワ ラフルハムドゥ ワ  
フワ アラー クッリ シャイイン カディール。(×10)

預言者(彼にアッラーからの祝福と平安あれ)は言った。  
『唯一のアッラー以外に真に崇拜すべきものはなく、かれに並ぶ何ものもいません。主権はかれに属し讚美もかれに属します。かれは全てにおいて全能です。』と 10 回言った者は、4 人のイスマールの子ら<sup>①</sup>を解放したようなものだ。』

. ((سُبْحَانَ اللَّهِ وَبِحَمْدِهِ سُبْحَانَ اللَّهِ الْعَظِيمِ)) -256

スプハーナッラーヒ ワ ビ ハムディヒ。スプハーナッ  
ラーヒルアズィーム。

預言者(彼にアッラーからの祝福と平安あれ)は言った。  
「舌には軽いが善行の秤においては重く、慈悲深きお方が  
お悦びになられる 2 つの言葉は、『アッラーを称え感謝し、  
偉大なるアッラーを称えます。』である。」

. ((سُبْحَانَ اللَّهِ، وَالْحَمْدُ لِلَّهِ، وَلَا إِلَهَ إِلَّا اللَّهُ، وَاللَّهُ أَكْبَرُ)) -257

スプハーナッラー。ワルハムドゥリッラー。ワ ラー イ  
ラーハ イッラッラー。ワッラーフ アクバル。

預言者(彼にアッラーからの祝福と平安あれ)は言った。  
『アッラーよ、あなたに賞賛と讚美あれ。アッラー以外  
に真に崇拜すべきものはなし。アッラーは偉大なり。』と  
言うことは、私にとって太陽の下にあるもの全てよりも愛

<sup>①</sup> 訳者注：イスマールの子孫であるアラブの 4 人の奴隷のこと。

すべきものだ。』

**258**—預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。『毎日千の善行を積むことの出来ない者がいようか？』するとそこに座っていたある者が訊ねた。『どうやって千もの善行を積むことが出来るのですか？』 預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。『100回タスビーフ（「スブハーナッラー」という言葉）を言えば千の善行が書き留められるか、あるいは千の過ちが放免される。』』

. ((سُبْحَانَ اللَّهِ الْعَظِيمِ وَبِحَمْدِهِ))-259

スブハーナッラーヒルアズィーミ ワ ビハムディヒ。

預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。『偉大なるアッラーを称えます。アッラーに賞賛あれ。』と言った者は、天国に彼のためのナツメヤシの木が植えられる。』

. ((لَا حَوْلَ وَلَا قُوَّةَ إِلَّا بِاللَّهِ))-260

ラー ハウラ ワ ラー クウワタ イッラー ビッラー

預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。『アブドゥッラー ブン カイス、お前に天国で最も素晴らしい財宝を教えてやろうか？』私は言った。『はい、アッラーの使徒よ。』 預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。『至高至大のアッラーの他にいかな

る威力も強大なるものもありません。』と唱えることだ。」

261-((سُبْحَانَ اللَّهِ، وَالْحَمْدُ لِلَّهِ، وَلَا إِلَهَ إِلَّا اللَّهُ، وَاللَّهُ أَكْبَرُ)).

スブハーナッラー。ワルハムドゥリッラー。ワラー イ  
ラーハ イッラッラー。ワッラーフ アクバル。

預言者(彼にアッラーからの祝福と平安あれ)は言った。  
「アッラーが最も好まれる言葉は4つあり、それらは『ア  
ッラーに称えあれ、全ての讚美はアッラーにあり、アッラ  
ー以外に真に崇拝すべきものは無し、アッラーは偉大なり』  
である。そしてそれらのどれから始めても害は無い。」

262-((لا إِلَهَ إِلَّا اللَّهُ وَحْدَهُ لَا شَرِيكَ لَهُ، اللَّهُ أَكْبَرُ كَبِيرًا، وَالْحَمْدُ

لِلَّهِ كَثِيرًا، سُبْحَانَ اللَّهِ رَبِّ الْعَالَمِينَ، لَا حَوْلَ وَلَا قُوَّةَ إِلَّا بِاللَّهِ الْعَزِيزِ

الْحَكِيمِ)).

ラー イラーハ イッラッラーフ ワハダフ ラー シ  
ャリーカ ラフ。アッラーフ アクバル カビーラー。ワ  
ルハムドゥリッラーヒ カスィーラー。スブハーナッラー  
ヒ ラッビルアーラミーン。ラー ハウラ ワラー ク  
ウワタ イッラー ビッラーヒルアズィーズィルハキー  
ム。

「ベドウィンのある者がアッラーの使徒(彼にアッラーか  
らの祝福と平安あれ)のもとにやって来て言った。『私が  
言うべき言葉を教えて下さい。』預言者は言った。『《彼に

並ぶ者無き唯一のお方アッラー以外に真に崇拜すべきものは無い。アッラーは本当に偉大である。アッラーに限りない感謝をします。全世界の主アッラーに称えあれ。至高至大のアッラーの他にいかなる威力も強大なるものもありません。』と言え。』

· ((اللَّهُمَّ اغْفِرْ لِي ، وَارْحَمْنِي ، وَاهْدِنِي وَارْزُقْنِي)) .

アッラーフンマグフィル リー、ワルハムニー、ワハディニー、ワルズクニー。

その男は言った。『それらは私の主のための言葉です。私自身のためには何を言うべきでしょうか？』預言者は言った。『《アッラーよ、私を御赦し下さい、私にお慈悲をおかけ下さい、私をお導き下さい、私にお恵みを与えて下さい。》』と言え。』

· 263- ((اللَّهُمَّ اغْفِرْ لِي ، وَارْحَمْنِي ، وَاهْدِنِي وَعَافِنِي وَارْزُقْنِي)) .

アッラーフンマグフィル リー。ワルハムニー。ワハディニー。ワ アーフィニー。ワルズクニー。

預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）はある者が入信すると、彼に礼拝を教え、それからこれらの言葉で祈願することを命じた。「アッラーよ、私を御赦し下さい、私に慈悲をおかけ下さい、私をお導き下さい、私をお守り下さい、私に恵みを与えて下さい。」

· 264- (( الْحَمْدُ لِلَّهِ )) ، (( لَا إِلَهَ إِلَّا اللَّهُ )) .

アルハムドゥリッター。ラー イラーハ イッターラー。  
「最も良いドアーは『アッラーに称えあれ。』で、最も良いズィクルは『アッラー以外に真に崇拜すべきものは無し。』である。」

265-((سُبْحَانَ اللَّهِ ، وَالْحَمْدُ لِلَّهِ ، وَلَا إِلَهَ إِلَّا اللَّهُ ، وَاللَّهُ أَكْبَرُ ، وَلَا

حَوْلَ وَلَا قُوَّةَ إِلَّا بِاللَّهِ)) .

スプハーナッター。ワルハムドゥリッター。ワ ラー イ  
ラーハ イッターラー。ワッラーフ アクバル。ワ ラー  
ハウラ ワ ラー クウワタ イッター ビッター。

「来世に残る報奨高い行いとは、『アッラーに称えあれ。全ての賞賛はアッラーにあり。アッラー以外に真に崇拜すべきものは無し。アッラーは偉大なり。至高至大のアッラーの他にいかなる威力も強大なるものもなし。』という言葉である。」

### 131. 預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）の タスビーフの仕方

266-アブドゥウッターブン アムル（彼らにアッラーのご満悦あれ）は言った。「私は預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）が、彼の右手でタスビーフを数える<sup>①</sup>のを見た。」

① 訳者注：本書 169 頁にあるような特定の回数ズィクルをする場合、右手の指を使って回数を数えるのが推奨された行為です。

### 132. 善行と礼儀の集大成から

**267**—「夜の帳が下りたら、あなた方の子供たちを家に入れるのだ。シャイターンたちはその時に散開するのであるから。そして暫くたったら彼らを放っておくのだ。そして扉を閉め、アッラーの御名を唱えよ。シャイターンは閉じられた扉を開けることはないのだ。また水入れの袋を縛り、アッラーの御名を唱えよ。そして何かを上にも置くだけでも良いからあなた方の器を覆い、アッラーの御名を唱えるのだ。そして明かりを消しなさい。」

*私たちの預言者ムハンマドとその系譜、その教友全てに  
アッラーの祝福と平安がありますよう。*

## 目次

### テーマとページ

はじめに	5
訳者序文	7
ズィクルの徳	9
1-目覚めのズィクル	13
2-着衣時のドア	19
3-新しい服を着た時のドア	19
4-新しい服を着た人へのドア	20
5-服を置いた時の言葉	20
6-トイレに入る時のドア	21
7-トイレから出た時のドア	21
8-ウドゥーの前のズィクル	21
9-ウドゥーが終わった後のズィクル	21
10-家を出る時のズィクル	22
11-家に入る時のズィクル	23
12-モスクへ行く時のドア	24
13-モスクに入る時のドア	26
14-モスクから出る時のドア	26
15-アザーンを聞いた時のズィクル	27
16-イスティフターフ（礼拝開始）のドア	29
17-ルクーウ（立礼）のドア	38
18-ルクーウから起き上がる時のドア	39
19-サジダ（平伏礼）の時のドア	41
20-2回のサジダの間、座っている時のドア	43

21-クルアーン読誦によるサジダの時のドアー	44
22-タシャッフド（信仰告白）	45
23-タシャッフド後の預言者（アッラーよ彼に平安を 与えたまえ）への祈願	46
24-サラームの前の最後のタシャッフド後のドアー	48
25-礼拝のサラーム後のズィクル	55
26-イスティハーラの礼拝のドアー	62
27-朝・晩のズィクル	65
28-就寝時のズィクル	80
29-夜に寝返りを打った時のドアー	92
30-睡眠時の恐怖や寂しさを感じた時のドアー	92
31-悪夢を見た時にすること	93
32-ウィトルの礼拝時のクヌートのドアー	93
33-ウィトルの礼拝のサラーム後のズィクル	96
34-苦悩と悲しみの際のドアー	96
35-心配を除去するドアー	98
36-敵や暴君に会う時のドアー	100
37-暴君の不正を恐れる者のドアー	101
38-敵に対するドアー	103
39-人々を恐れる時に言うドアー	103
40-信仰心に疑問が生じた者のドアー	103
41-重い負債を抱えた時のドアー	104
42-礼拝や読誦時の悪魔の囁きに対するドアー	105
43-物事に困難を見出した者のドアー	105
44-罪を犯した者が言い、行うこと	106

45	悪魔とその囁きを放逐するドア	106
46	望まないことや止むを得ないことが起こった時の ドア	106
47	出産祝いの言葉とその返事	106
48	子供のための魔よけ	107
49	見舞い時の病人へのドア	108
50	病人を見舞うことの徳	109
51	死期が迫った病人のドア	109
52	死に瀕した者への言葉	110
53	災難に見舞われた者のドア	111
54	亡くなった人の目を閉じる時のドア	111
55	亡くなった人のために祈る時のドア	112
56	亡くなった子供のために祈る時のドア	116
57	弔問の際のドア	117
58	遺体埋葬時のドア	118
59	遺体埋葬後のドア	119
60	墓地を訪問した際のドア	119
61	風が吹いた時のドア	120
62	雷鳴の時のドア	121
63	雨乞いのドアより	121
64	雨が降った時のドア	122
65	雨が降った後のドア	122
66	雨が止んで欲しい時のドア	122
67	三日月を見た時のドア	123
68	イフタール（断食明けの食事時）のドア	124

69-食前のドアー	124
70-食後のドアー	125
71-食事を振る舞った者へのドアー	126
72-飲み物を与える者、それを行おうとする者へのドアー	126
73-イフタルを施した者へのドアー	127
74-サウム中に食事を出された場合のドアー	127
75-喧嘩をけしかけられた時にサーイムが言うこと	127
76-植物に実が付き始めたのを見た時のドアー	128
77-くしゃみをした時のドアー	128
78-ムスリムでない者がくしゃみをし、アッラーを讃えた 時に彼に言うこと	129
79-結婚する者へのドアー	129
80-結婚する者、及び家畜を買う時のドアー	130
81-床入り前のドアー	130
82-怒った時のドアー	131
83-災難に遭った者を見た時のドアー	131
84-集まりにおいて言うドアー	131
85-集まりの解散に際してのドアー	132
86-「アッラーがあなたを赦して下さりますように」と 言った者への言葉	132
87-あなたに善いことをした者へのドアー	132
88-偽メシアからの護身	132
89-「私はアッラーゆえにあなたを愛します」と言った者 へのドアー	133
90-あなたに財を施した者へのドアー	133

91-借金返済時の債権者へのドア	133
92-不信仰に恐怖を抱いた時のドア	134
93-「アッラーがあなたを祝福して下さいますよう」と 言った者へのドア	134
94-ティヤラに対する嫌悪のドア	134
95-乗り物に乗る時のドア	135
96-旅立ちのドア	136
97-村や町に入る時のドア	138
98-市場に入る時のドア	139
99-乗り物の調子が悪い時のドア	140
100-旅人の居住者へのドア	140
101-居住者の旅人へのドア	140
102-旅の道中におけるタクビールとタスピーフ	141
103-サハル時(夜明け前)の旅人のドア	141
104-旅において他の家や場所に泊まる時のドア	141
105-旅から戻った時のズィクル	142
106-嬉しい事や嫌な事があった時に言うこと	143
107-預言者(彼にアッラーからの祝福と平安あれ)のため に祈願することの徳	143
108-サラーム(挨拶)を広めること	144
109-不信仰者が挨拶した時の返事	145
110-ニワトリとロバの鳴き声を聞いた時のドア	145
111-夜、犬の吠える声を聞いた時のドア	145
112-悪口を言ってしまった者へのドア	146
113-誰か他のムスリムを褒める時に言うこと	146

114	— 離かに褒められた時にムスリムが言うこと	147
115	— ハッジ・ウムラ中のタルビヤの仕方	147
116	— 黒石のある柱に来た時のタクビール	148
117	— イエメン柱と黒石のある柱の間のドア	148
118	— サファーとマルワの丘に立った時のドア	149
119	— アラファの日のドア	150
120	— ムズダリファにおけるズィクル	151
121	— ジャマラートの投石の際のタクビール	151
122	— 驚嘆や嬉しい時のドア	152
123	— 嬉しい事が起こった者がすること	152
124	— 一体に痛みを感じた者が言うこと	152
125	— 邪視による災難を恐れる者のドア	153
126	— 恐怖に見舞われた時に言うこと	153
127	— 屠殺時に言うこと	153
128	— 悪魔たちの策略を阻止するドア	153
129	— 罪の赦しを乞い、悔悟すること	155
130	— タスピーフ、タハミード、タハリール、タクビール の徳	156
131	— 預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）の タスピーフの仕方	161
132	— 善行と礼儀の集大成から	162
目次		163



